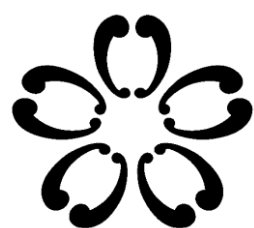


佐倉の教育

令和2年度



佐倉市教育委員会

佐倉市教育の日 11月16日

今後の佐倉市が多くの人材を育てる「まち」として着実な歩み続け、一層の充実が図られ、確かな人づくりを進めることを目的として、「佐倉市教育の日」を制定しています。

期日の由来は：佐倉藩主堀田正睦公が天保4年(1833)11月16日、藩政改革を宣言した日にあたり、これが佐倉藩の学問興隆の契機になった日です。

(平成17年3月24日制定)

佐倉市民憲章

わたくしたちは、印旛沼湖畔のきれいな空気と、緑と太陽と歴史に恵まれた佐倉市民です。全市民は力を合わせて、この憲章を守り、理想のまちをつくりましょう。

1. 私たちは、美しく清潔なまちをつくりましょう。
1. 私たちは、公衆道徳を守り、スポーツを愛し、明るいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、歴史や自然を大切に、おくゆかしまちをつくりましょう。
1. 私たちは、老人を敬い、子どもを愛し、あたたかいまちをつくりましょう。
1. 私たちは、創意と努力をもって、豊かなまちをつくりましょう。

(昭和45年12月23日制定)

平和都市宣言

～非核三原則を守り核兵器廃絶をめざして～

豊かな自然に恵まれた歴史と文化のまち佐倉。この良好な環境のなかで、やすらぎに満ち、健康で平和な生活を維持することが佐倉市民共通の願いです。

佐倉市民は、悲惨な紛争や戦争のない世界を強く願い、軍縮の推進はもとより、特に、人類および地球の破滅につながる核について非核三原則を守り、核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません。

戦後50年目の年にあたり、佐倉市民は、戦争の犠牲者に追悼の誠を捧げ、国際社会の一員として、国際協調の視点をふまえ、世界の恒久平和を実現するために「平和都市」を宣言します。

平成7年8月15日

佐倉市

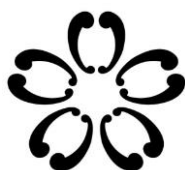
人権尊重・人権擁護都市宣言

わたしたちは、個性を認めあい、協調性のあるまちづくりをすすめています。みんなの顔がきらめいて、希望にあふれる都市をつくりたいと願っています。それは、一人ひとりが大切にされ、人間らしく生きることができるまちにすることです。そのために、わたしたちは基本的な人権を正しく理解して、人権感覚の向上に努めなければなりません。わたしたちは、差別や偏見をなくすために、人権尊重の教育や啓発活動に積極的に取り組みます。そして、わたしたち一人ひとりが、人権擁護のまちづくりの主人公となるため、ここに佐倉市を「人権尊重・人権擁護都市」とすることを宣言します。

平成9年2月24日

佐倉市

市章



この市章は、佐倉藩主堀田氏の紋章の一つであって、出陣に際して使用したものです。図案は、陣馬の「クツワ」につける鑲を組み合わせ、桜花となし、これを鑲桜といいます。鑲は陣馬操縦にあたり馬口を引き締める大切な道具です。市章は市民がこん然一体となり、心を引き締めて市の建設発展にまい進する強い意思を表し、桜は佐倉に通じて平和でうらかな市民の心意気を示しているものです。

(昭和30年4月1日制定)



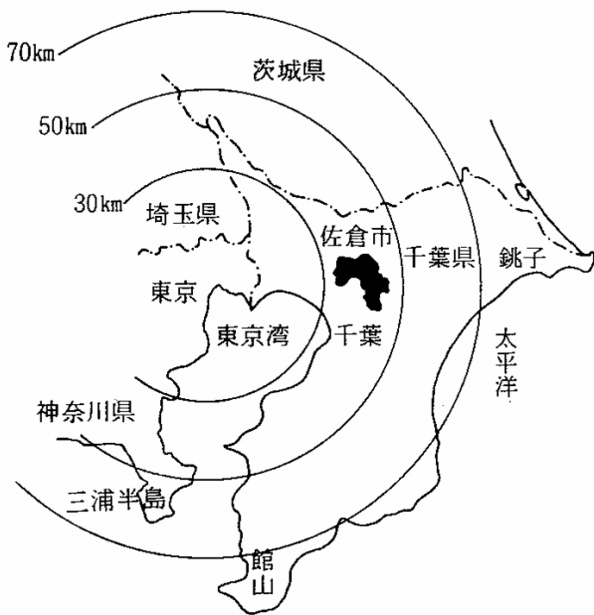
佐倉市民憲章
マスコットキャラクター
みらいくん

—目次—

I	佐倉市の概要	1
II	佐倉市教育委員会教育長及び教育委員	3
III	令和2年度教育目標	4
1	教育ビジョンに基づく施策の内容	10
2	教育センター事業	24
3	公民館事業	25
4	図書館事業	32
5	市民音楽ホール事業	35
6	美術館事業	37
7	佐倉学	38
8	コミュニティ事業	42
IV	学校紹介	43
〔資料編〕		
I	教育行財政	
1	歴代教育長及び教育委員	56
2	令和元年度教育委員会会議	57
3	令和元年度教育功労者等	58
4	教育委員会機構	59
5	職員数	60
6	教育費予算・決算	61
II	教育関係施設	
1	佐倉市立の教育施設マップ	65
2	学校一覧	
(1)	市内幼稚園・認定こども園	66
(2)	市立小・中学校	67
(3)	県立高等学校	68
(4)	短期大学	68
3	学校施設一覧	
(1)	教室等施設	69
(2)	建物・校地面積	70
4	社会教育等施設一覧	72
5	社会体育施設一覧	73
III	その他	
1	児童生徒数の推移	74
2	スポーツテスト実施状況	75
3	スポーツ施設利用状況の推移	76
4	指定・登録文化財一覧	77
5	市民文化資産一覧	79
6	日本遺産	79
7	「北総四都市江戸紀行」日本遺産認定について	80

I 佐倉市の概要

I-1 位置及び地形



(1) 位置

本市は、千葉県北部、下総台地の中央部に位置し、都心から東へ約40km、県庁所在地の千葉市から北東へ約20km、成田国際空港から西へ約15kmの所に位置します。

東西・南北は各15.9kmで、東部は酒々井町、東南部は八街市、南西部は千葉市と四街道市、西部は八千代市に接し、北部は印旛沼を隔てて印西市に相對しています。

面積は103.69km²です。

(2) 地形

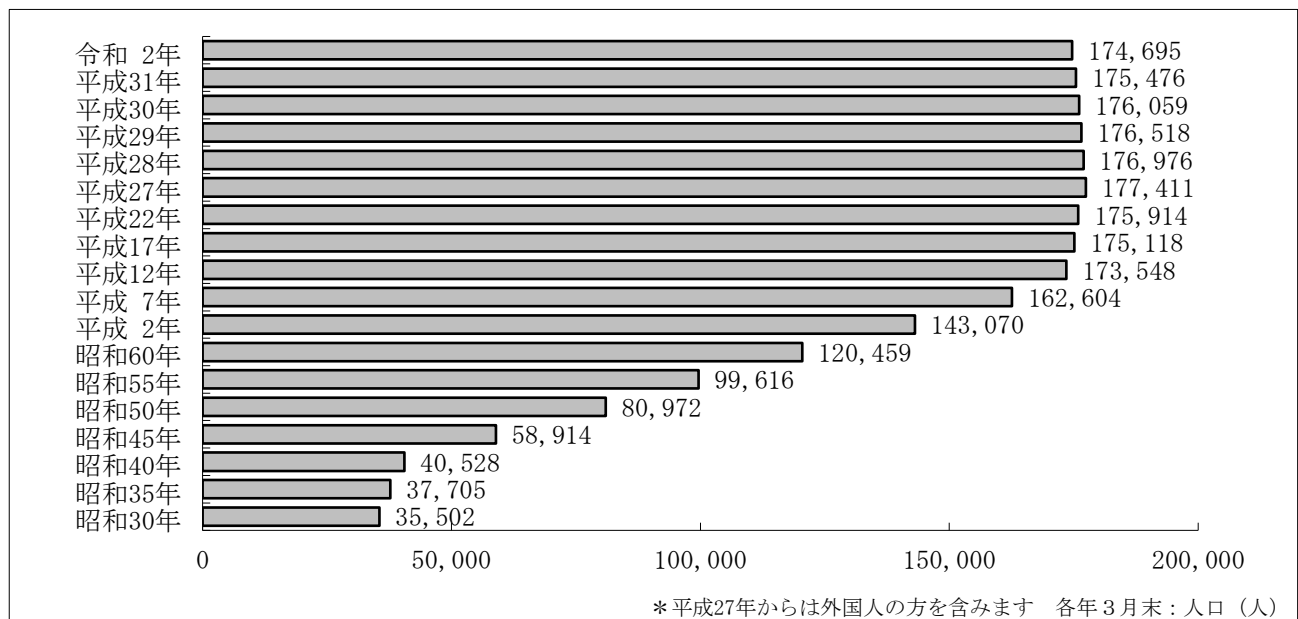
佐倉市の市域は、印旛沼の南に広がる台地、傾斜地からなっており、その間を鹿島川や高崎川、小竹川などが流れ、印旛沼に注いでいます。標高30m前後の台地は北から南へ向かうほど高くなります。

市役所の位置

東経 140° 13' 26"
北緯 35° 43' 26"

方位	東 経	北 緯
極 東	140° 18'	35° 41'
極 西	140° 07'	35° 42'
極 南	140° 15'	35° 37'
極 北	140° 12'	35° 45'

I-2 人口の推移



I-3 沿革

原始・古代

印旛沼と沼に注ぐ河川がもたらす水利のよさや比較的温暖な気候に恵まれた佐倉市域には、原始・古代から人々の営みがあり、その痕跡が残っています。

旧石器時代の生活は、星谷津遺跡等の調査結果からうかがわれ、縄文時代になると遺跡数は次第に増加します。上座貝塚からは海の貝が出土し、内海が迫っていたことがわかり、吉見台遺跡では縄文時代後晩期の大規模集落、井野長割遺跡では環状盛土遺構が発見されました。

弥生時代では江原台遺跡や六崎大崎台遺跡が著名で、印旛沼を中心とする地域色の濃い文化の存在がうかがわれます。

古墳時代以降は次第に地方色は薄れ、全国的に文化の画一化が進むようになり、高岡遺跡群では、中央政権の影響が波及した様子がうかがわれます。

中世

佐倉市域には平安時代末まで、印東荘・白井荘等の荘園があり、上総介一族が勢力を持っていました。

鎌倉幕府成立以降は、現在の千葉市を本拠地とする千葉氏が進出し勢力を伸ばしました。戦国時代の動乱の中、千葉氏は本佐倉城(佐倉市・酒々井町)を築き、新たな本拠地としました。

戦国時代の終わり頃には、千葉一族の鹿島幹胤が現在の佐倉城址公園の地に鹿島城の築城を始めましたが、途中で中断してしまいました。さらに、天正18年(1590)の小田原北条氏の滅亡とともに千葉氏も滅亡すると、徳川家康の家臣や一門が佐倉を治めるようになり新たな時代を迎えることとなりました。

近世

慶長15年(1610)に土井利勝が佐倉に封ぜられると、翌年から鹿島城の跡に新たに佐倉城を築き、城下町の整備を始めました。以後、佐倉は江戸を守る重要な地として、代々幕府の要職を務める有力な譜代大名が治めました。佐倉は、佐倉道(成田街道)の要衝でもあったため、宿場町の臼井とともに江戸への物資の輸送や、成田山参詣の往来でにぎわいました。

歴代城主の中でも堀田氏は、寛永19年(1642)～万治3年(1660)までと、延享3年(1746)～明治2年(1869)の版籍奉還までと最も長く佐倉を治めました。幕末期の城主堀田正睦は早くから西洋の学問に注目し、藩校では医学や兵学の研究も盛んに行われました。正睦は、老中として日米修好通商条約の締結に向け尽力しました。

近代・現代

明治4年(1871)の廃藩置県で佐倉藩は佐倉県となり、後に印旛県に再編されました。明治6年6月15日に印旛県と木更津県が統合され千葉県が誕生、佐倉に郡役所が開設されるなど、地方行政の中心となりました。また、佐倉城跡に歩兵連隊が置かれ、第二次世界大戦終結まで、「連隊の町」として栄えました。

戦後復興期の昭和29年3月31日、佐倉町・臼井町・志津村・根郷村・弥富村・和田村の六町村が合併し、佐倉市が誕生しました。その後、旭村・四街道町の一部を編入し、現在に至ります。

昭和40年代以後、住宅団地の造成により人口が急増し、小中学校の建設も進みました。昭和55年4月には、県内で12番目の人口10万人の市となりました。(現在の人口:約17万5,000人)

その一方、豊かな自然環境や城下町としての歴史を背景に、昭和58年、国立歴史民俗博物館が開館します。昭和62年には、蘭学が栄えた歴史を縁に佐倉日蘭協会が設立され、日蘭児童交流など、オランダを身近に感じる事業を通じて特色ある国際交流を進めています。

学校建設が進む中で、図書館・公民館のほか、佐倉市民音楽ホール(昭和59年)、市立美術館(平成6年)、佐倉順天堂記念館(昭和60年)、佐倉武家屋敷(平成2年)、旧堀田邸(平成11年)を整備・開館し、地域の歴史、文化を広く全国に発信しております。

また、平成7年には「佐倉市平和行政の基本に関する条例」を県内で初めて制定し、平和都市として恒久平和の実現を目指しています。

佐倉市には、自然・歴史・文化に加え、郷土の優れた先覚者がいます。これらを学び、将来に生かすため、平成15年度からは「佐倉学」の取組を開始し、佐倉市の特色ある教育を進めています。

平成22年(2010)は、土井利勝が佐倉の領主となった慶長15年(1610)から400年目にあたり、佐倉市ではこの節目を記念して、平成29年度までの間、「佐倉・城下町400年記念事業」を行い、市の歴史・文化や魅力を全国に発信しました。

平成24年度には、佐倉とゆかりのある女子美術大学及び順天堂大学、平成25年度に東邦大学、平成26年度に千葉敬愛短期大学、東京情報大学及び敬愛大学、平成27年度に国立歴史民俗博物館、平成28年度に日本大学生産工学部、平成29年度に津田塾大学と連携協定を結び、教育や文化など多方面に、活気あふれる新たなまちづくりに取り組んでいます。

平成28年4月には「北総四都市江戸紀行」の「城下町佐倉」として「日本遺産」に認定されました。

Ⅱ 佐倉市教育委員会教育長及び教育委員

(令和2年 6月 1日現在)



茅野 達也
(教育長)



関山 邦宏
(教育長職務代理者)



菅谷 義範
(委員)



熊倉 夏子
(委員)



小菅 広計
(委員)

役職名	氏名	任期	就任日
教育長	かやの たつや 茅野 達也	令和元年10月2日～令和4年10月1日	(教育長) 平成28年10月 2日 (委員) 平成25年 4月 1日
教育長 職務代理者	せきやま くにひろ 関山 邦宏	平成30年10月2日～令和4年10月1日	平成 5年 6月 8日
委員	すげのや よしのり 菅谷 義範	平成29年10月6日～令和3年10月5日	平成21年10月 6日
委員	くまくら なつこ 熊倉 夏子	平成28年10月1日～令和2年9月30日	平成28年10月 1日
委員	こすげ ひろかず 小菅 広計	令和元年10月1日～令和5年9月30日	平成29年 6月30日

Ⅲ 令和2年度 教育目標

〔基本理念〕（佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”

〔めざすべき佐倉市民像〕（佐倉教育ビジョンより）

- (1) 思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
- (2) よく学び、自ら考え、進んで行動する人
- (3) 佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

〔基本方針〕（佐倉教育ビジョンより）

- 〔1〕子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
- 〔2〕子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
- 〔3〕市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
- 〔4〕佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

〔令和元年度施策の主な成果〕

令和元年度は、『佐倉教育ビジョン（後期）推進計画（平成28年度～31年度）』の最終年として、令和元年度末の達成目標に向けて、着実かつ効果的な事業展開と教育内容の充実に取り組みました。

施策の主な成果について、佐倉教育ビジョンの重点事業から特色のあるもの、新たに取組んだ事項などから、主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

- (1) 児童生徒の登下校の安全確保のため、警察・道路管理者と対策を検討し、改善を図りました。また、スクールガードフォーラムを開催し、地区情報交換会の実施や地域の見守り活動等の取組を推進しました。各学校で開催する教育ミニ集会においても、防犯の取組状況等をテーマにするなど、地域の方々とともに子供の安全に関する理解を深め、意識を高めました。
- (2) 地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、まちづくりに参加できる人材を育成するため、「コミュニカレッジさくら」を開講し、41名の学生が学習に取り組みました。地域づくりのリーダーを目指し、社会の現状と課題について学びました。
- (3) 確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施しました。調査結果をもとに各研修会で基礎学力及び活用力向上のための指導・助言を行いました。また、過去3年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みました。
- (4) 児童生徒の基礎学力の定着を図るため、「好学チャレンジプリント」及び「好学チャレンジテスト」を作成し各学校へ配信するとともに、学校以外でも広く活用してもらえるよう、市のホームページにも掲載しました。
また、夏季休業中に全小中学校及び全公民館、千葉敬愛短期大学で「好学チャレンジプリント」等を活用した「好学チャレンジ教室」を開催し、補充学習等に取り組

みました。

- (5) 【拡充】全小中学校に派遣している外国人英語指導助手を2名増員し、日本人教諭の指導力向上と外国語の教科化等に向けた学習指導内容の充実を計画的に進めていくとともに、外国語活動の授業や国際理解教育を推進しました。
- (6) 教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てました（小学校4校、中学校2校で実施）。
- (7) 道徳教育推進事業について、佐倉学道徳教材及び指導案を次期学習指導要領の内容と合致させるため、改訂に向けた検討を行いました。また、平成29年度末に完成した佐倉学道徳教材（6教材）を各学校に配付し、全小中学校で教材を活用した授業を実践することで、地域性を活かした道徳教育を推進しました。
- (8) 事業者の協力による職場体験活動等の実施を通して、小中学生のキャリア教育を推進しました。また、佐倉少年少女発明クラブ員の「少年少女発明クラブ作品展」及び中学生の「科学の甲子園ジュニア」への参加により、児童生徒の挑戦する探求心や創造性を育みました。
- (9) 言語通級指導教室を中心に「インクルーシブ教育システム推進事業」に取り組みました。ことば等発達に課題のある児童への理解を深めるとともに、合理的配慮に基づく適切な支援が受けられる体制を構築するため、学校支援コーディネーター2名を教育センターに配置しました。
- (10) 平成27年度に策定した「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、全小中学校において定期的な生徒指導会議を開催し、いじめ防止に関する取組について共通理解を図りました。また、条例に基づき設置した「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」及び「佐倉市いじめ対策調査会」を開催しました。加えて、子供の視点からいじめ防止について考えることを目的に、全小中学校の代表児童生徒による「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催しました。さらに、いじめ問題等、生徒指導上の諸問題に対応するため、学校支援アドバイザー5名を各学校へ派遣しました。
- (11) 学校だより、給食だより及び献立表等で学校給食について紹介するとともに、全小中学校で「津田仙献立」や「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」などの特色ある給食を実施しました。また、地場産物活用の充実に向けて、給食食材を提供している地場産物生産者との交流会を小学校で行ったほか、佐倉市学校栄養士会による食生活アンケート結果をもとに、「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨しました。
- (12) 生活習慣病予防の講演会を開催し、個別相談を行いました。学校薬剤師と連携し、全小中学校でエピペン研修会を開催し、食物アレルギー対応の緊急処置についての理解を深めました。
- (13) 「佐倉学」の推進における取組として、学校教育においては、リーフレット「佐倉学がめざすもの」を全教職員に配付するとともに、井野長割遺跡の見学や指導方法の研修会を実施しました。また、佐倉小学校と志津小学校を研究モデル校に指定し、授業公開を通して、指導方法の改善を図りました。
さらに、児童生徒の佐倉学への興味や関心を高め、理解度を測るため、令和元年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生約1,165名が受検しました。

- (14) 【継続】国の史跡に指定されてから20周年を迎えた本佐倉城跡について、平成30年度に酒々井町と共催で記念事業（シンポジウム・展示会・現地イベント等）を実施しました。令和元年度は、シンポジウムの開催記録を作成しました。
- (15) 【継続】城下町佐倉の祭礼用具の修復、佐倉囃子の普及啓発等を通じて地域を活性化すると同時に、日本遺産のブランド力を高め、交流人口の増加を図りました。
- (16) 【新規】「旧今井家住宅」3件（主屋・座敷棟・土蔵）が国登録有形文化財に登録されました。
- (17) 佐倉市が大学等と締結している連携協定に基づき、小学生向けに女子美術大学教員・学生によるJOSHIBIワークショップや日本画ワークショップを開催しました。また、順天堂大学、女子美術大学、東京情報大学、敬愛大学等の教員を講師に迎え、佐倉市民カレッジ公開講座・授業等を実施しました。
- (18) 【継続】平成28年度から計画的に進めている学校体育館の屋根落下防止対策事業について、令和元年度は、井野中学校において工事が完了しました。
また、グラウンド改良事業については、内郷小学校において全面改修を実施しました。
（平成30年度までの実施状況：【体育館屋根落下防止対策工事】小学校3校、【グラウンドの改良工事】小学校2校、中学校2校完了。）
- (19) 【継続】学校の学習環境の向上を図るために進めている普通教室等への空調設備の整備について、市内全ての小中学校及び公立幼稚園への整備が完了し、令和元年9月1日から運転を開始しました。
- (20) 【継続】（仮称）佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備に向け、令和元年度は、平成30年度に引き続き実施設計を行いました。また、整備予定地の埋蔵文化財調査を行いました。
- (21) 【新規】新たな佐倉の教育の指針となる「第3次佐倉教育ビジョン」を策定しました。策定に当たっては、市民公募委員を含む佐倉教育ビジョン策定懇話会を開催し、意見をいただきながら原案の作成を行いました。

〔令和2年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①英語科授業の充実など、きめ細かな学校教育の推進」、「②安全・安心・良好な教育環境を確保するための学校施設等の整備」、「③社会教育施設の改築等による生涯学習環境の整備」の3点が挙げられます。

また、令和2年度は、『第3次佐倉教育ビジョン（令和2年度～令和13年度）』に基づき、『佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和2年度～令和5年度）』を策定します。事業内容の見直しや新たな視点による事業展開などを計画に反映させることにより、佐倉の教育の充実に努めていきます。

（1）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

- ・【拡充】佐倉市学習状況調査（国語、算数・数学、理科、英語（新たに小学校5・6年でも実施））を実施し、授業・指導方法の改善に結びつけます。
- ・夏季休業中に全小中学校及び全公民館、千葉敬愛短期大学で「好学チャレンジ教

室」を開催します。教員や学生・地域ボランティアが好学チャレンジプリント等の教材を活用しながら指導し、基礎・基本の定着を図ります。

- ・外国人英語指導助手^{*1}を全小中学校に派遣し、外国語の教科化等に対応した教職員の指導力向上と学習指導内容の充実を計画的に進めていくとともに、外国語・外国語活動の授業や国際理解教育の充実を図ります。
- ・小学校理科実験支援員^{*2}を小学校2校に派遣し、理科学習指導や環境整備を支援します。
- ・小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員^{*3}を1名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。
- ・多人数の学級を数多く抱える学校に学校支援補助教員^{*3}を配置し、少人数指導等を実施することで、児童生徒個々の習熟度に応じた学習支援を充実させます。
- ・教育課題等の調査・研究や指導方法の改善に取り組み、児童生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上や体力を身につけるような取組を推進します。
- ・新学習指導要領の趣旨を周知・徹底させ、主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善を図り、教職員の研修を充実させます。
- ・教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てます。

(2) 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

- ・佐倉の伝統や文化を活かした道徳の授業の充実と体験活動やボランティア活動等を通じ、道徳的な判断力や実践意欲を高める教育を推進します。
- ・佐倉学副読本や資料の活用により、「佐倉学」の授業を充実させます。
- ・佐倉学事業の充実を図ります。
- ・学校給食を通じて児童生徒への食育を推進します。
- ・児童生徒の体力の現状を分析し、体力向上推進計画を作成することにより、体力の向上に努めます。
- ・学校プール施設を廃止した学校においては、民間と連携し良好な環境の下で安全な指導を行い、小学校学習指導要領での水泳学習の目標を達成させます。
- ・児童生徒の生活習慣病予防検診事業を継続するとともに、健康教育を充実させます。

(3) 良好な学習環境を整備します

- ・【継続】体育館屋根落下防止対策を進めることで、安全・安心な教育環境と避難所の確保を図ります。
- ・【新規】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。
- ・小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。
- ・老朽化した給食施設・設備の補修工事を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。
- ・小中学校の教材備品を計画的に購入し、教育環境を整備します。
- ・小中学校の校務や授業で使用する情報機器及びソフトウェアの整備・充実を図り、情報教育の推進を図ります。
- ・児童生徒の情操を高め豊かな心を育むため、学校図書館司書^{*10}を全小中学校へ派遣し、読書活動の推進や読書環境の充実に努めます。(11名の司書がそれぞれ3

校または4校を担当)

- ・学校生活や学習活動を行う上で、児童生徒の必要に応じた支援を充実させます。
- ・特別な支援を必要とする幼児児童生徒のいる幼小中学校に**特別支援教育支援員**※⁴を配置し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。
- ・インクルーシブ教育システム推進事業として、ことば等発達に課題のある幼児児童生徒への合理的配慮に基づく適切な支援体制を構築するため、**学校支援コーディネーター**※⁵を派遣するなどの取組を進めます。

(4) 地域に開かれた学校運営を行います

- ・地域との連携を深め児童生徒の安全確保に努めるとともに、学校を拠点とした地域づくりを進めます。また、地域の声や評価を反映できる学校運営を目指します。
- ・学校運営委員会等の学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。
- ・児童生徒が安心して通学ができるよう、通学路等の安全の確保に努めます。

(5) 安心して学校に通える環境を提供します

- ・「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、**学校支援アドバイザー**※⁹を巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
- ・児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、**学校教育相談員**※⁶・**心の教育相談員**※⁷を配置するとともに、**スクールカウンセラー**※⁸や各関係機関等と連携し、各種教育相談体制を充実させます。
- ・市立幼稚園の教育環境を充実させるとともに、園児の就園を支援します。また、預かり保育・園庭開放等を実施し、幼児教育の拡充を図ります。
- ・経済的支援が必要な高校生を対象とした奨学金を支給します。
- ・経済的な理由により就学が困難な小中学生の教育に係る費用を援助します。

(6) 市民の生涯学習を推進します

- ・佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
- ・生涯にわたる学びを支援できるよう図書館活動を充実させます。
- ・佐倉学リーフレットを配布し、佐倉学の周知を図ります。
- ・佐倉学事業の充実を図ります。
- ・人づくり、地域づくりを目指した公民館活動を充実させます。
- ・地域との連携をもちながら住みよいまちづくりを考え、実践をとおした生涯学習の場として開設している佐倉市民カレッジを運営します。
- ・地域人材の育成を図るための学習の場であるコミュニティカレッジさくらを運営します。
- ・青少年の健全育成を目的とした地域の活動を充実させます。
- ・学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

(7) 生涯学習の環境を整備します

- ・【継続】 (仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設について、施設新設工事等を進めます。

(8) 歴史・文化資産を保全・活用します

- ・市の歴史や文化を表象する資産について、各種講座や見学会等を開催し、郷土への関心と愛着を高めます。併せてこれらの資産に関して、ホームページやチラシ等で広く情報発信を行い、佐倉の歴史文化的魅力について市内外に周知します。

(9) 芸術文化の普及を推進します

- ・芸術文化に関する様々な展覧会や演奏会等の実施を通して、市民が芸術文化に親しむ機会を充実させます。また各種芸術文化団体の主体的な活動を支援し、その育成を行います。
- ・大学機関等との連携により、教育・文化の振興と発展、人材育成に資する事業を実施します。また地域の中で芸術文化の役割を探り、連携事業の展開を支援します。

○学校等へ配置する補助教員等の人数

(令和2年度)

※1	外国人英語指導助手	19人	※5	学校支援コーディネーター	2人
※2	小学校理科実験支援員	1人	※6	学校教育相談員	10人
※3	学校支援補助教員 (小規模特認校2人・ 少人数指導支援3人)	5人	※7	心の教育相談員	8人
			※8	スクールカウンセラー	14人
			※9	学校支援アドバイザー	5人
※4	特別支援教育支援員	54人	※10	学校図書館司書	11人

※8は、千葉県教育委員会が配置する者。

※8以外は、佐倉市教育委員会が委嘱・雇用する者。

Ⅲ－１ 教育ビジョンに基づく施策の内容

(１) 学力向上・学習内容の充実に取り組みます

児童生徒の習熟度等を学習状況調査を通じて把握し、各学校の職員研修や指導方法改善に活かすことなどにより、「わかる授業」「楽しい授業」を実践し、「もっと学びたい」という意欲を高めるとともに、各教科や総合的な学習の時間では、自ら課題を見つけ自ら解決する力や学びあいなどを通じてコミュニケーション能力を育てていきます。

また、家庭との連携を図りながら学習習慣の確立に努めます。

■ 確かな学力の向上

- 【拡充】学習指導要領に基づく学習の習熟度を把握するため、全国学力・学習状況調査の全数調査に参加するとともに、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、その結果をもとに各学校における児童生徒の確かな学力の定着を図る取組を推進します。
 - 全国学力・学習状況調査（国語、算数・数学）への参加
（対象：全小中学校 小学校6学年・中学校3学年）
 - 佐倉市学習状況調査の実施
【対象：国語、算数・数学 小中学校全学年
理科 小学校3学年～中学校3学年
英語 小学校5学年～中学校3学年】
 - 各学校における学習状況調査結果の分析と指導方法の改善
 - 主体的・対話的で深い学びを意識した授業改善
- 【拡充】児童生徒の確かな学力を育むため、教員の教材研究及び教科研修に活用する教科書及び指導書を購入し、各学校に配付します。
 - 教科書指導書購入事業（小学校教科書の改訂及び小学校5、6年生の英語教科化に対応）
- 一人ひとりの児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、基礎・基本の確実な習得を図る取組を推進します。
 - 全小中学校及び全公民館、千葉敬愛短期大学における「好学力チャレンジ教室」の開催
 - 好学力チャレンジプリント等の活用による基礎・基本の徹底
 - 各学校におけるドリルタイムの工夫や補充学習の充実など学力向上の取組
- 全ての教育活動を通して言語活動を充実させ、学習の基盤となる国語力の育成に努めます。
- 児童生徒の思考力や判断力、表現力などを培う、探究・協同型の授業改善を推進します。
- 習熟度別指導や発展学習・補充学習を取り入れた学習など、個に応じた指導の充実を図ります。
- 研究指定校や研究モデル校を指定し、小中学校教育課程の効果的な展開、学習指導の内容や指導方法の改善などに取り組みます。
 - 佐倉市研究モデル校
※ 研究モデル校とは、当市の教育施策の具現化に向け、モデル校として課題解決について実践研究を進める学校です。

- ・よりよく生きるための道徳性を磨き、自己を見つめる道徳教育
【西志津小学校・井野中学校（R1～2）間野台小学校（R2～3）】
- ・生徒指導の機能を生かした学校体制と学習指導 【佐倉東小学校（H30～R2）】
- ・対話力を高める国語指導 【千代田小学校（R2～3）】
- ・インクルーシブ教育システムを取り入れた授業のあり方 【白銀小学校（R2～3）】
- ・佐倉学を通じた教科横断的な学習の工夫 【南部中学校（R2～3）】
- ・自分の思いや考えをもち、伝え合い理解できる外国語教育
【王子台小学校（R2～3）】
- ・将来の夢と学業を結びつけ学習意欲を高めるキャリア教育
【上志津中学校（R2～3）】
- ・佐倉の特色を生かした食育指導 【根郷中学校（R1～2）】
- ・地域社会との協働による学校運営
【和田小学校（R2～3）佐倉東中学校（R1～2）】
- ・ICT機器を活用した学習指導 【小竹小学校（R2～3）】
- ・全国学力・学習状況調査、佐倉市学習状況調査等を活用した指導方法の工夫・改善
【臼井小学校（R1～2）】
- ・地域の自然や人材を生かした理科の授業改善 【寺崎小学校（R1～2）】

〔その他〕

（地方技術教育センター指定）

- 「技術・家庭科」：佐倉中学校（継続）

（青少年赤十字活動採用校）

- ・内郷小学校（継続）、千代田小学校（継続）
- ・南志津小学校（継続）
- ・佐倉中学校（継続）、井野中学校（継続）、佐倉東中学校（継続）

（公開研究会等への支援）

- 令和2年度授業公開及び公開研究会の開催支援

○小学校3、4年生を対象に佐倉市や千葉県に関する資料をまとめた社会科副読本を作成し、授業で活用することにより児童の佐倉市・千葉県についての関心を高め、知識を深めます。

- 社会科副読本『わたしたちの佐倉市3、4年生版』の活用

○外国人英語指導助手（ALT）を全小中学校へ派遣し、外国語や外国語活動の指導及び国際理解教育を推進します。

- 外国人英語指導助手の派遣

○楽しい英語教室等を開催し、国際理解教育を通して主体性をもった児童生徒を育成します。

○教員志望の大学生を活用して実施している「学力向上支援事業」や「ちば！教職たまごプロジェクト」等を継続して実施します。

- 大学等との連携による学力向上サポートティーチャーの受け入れ
- 千葉県たまごプロジェクト研修生の積極的な受け入れ

○小学校理科実験支援員を小学校に派遣することで、実験・観察等の授業の充実、科学への関心・意欲の向上、理科室等の環境整備を推進します。

➤ 小学校理科実験支援員の派遣

○環境学習資料等を活用し、佐倉市の環境に関心を持つとともに、各学校における奉仕的な活動や緑化推進運動などの体験を通して、地域の自然や社会と積極的に関わろうとする態度を育成します。

➤ 環境教育に関する指導資料や啓発資料の活用

○児童生徒が自然の不思議さや科学の楽しさを味わい、自然現象への興味や関心を高め、自ら科学する心を育む取組を進めます。

➤ 自然科学に関する「楽しい科学教室」の開催

➤ 「児童生徒科学工夫作品展」の開催

➤ 「科学の甲子園ジュニア千葉大会」への参加

■ 教職員の指導の質の向上

○教育委員及び教育委員会職員が定期的に学校を訪問し、特色ある教育活動や学校の課題を把握することで、各学校の学校運営や指導方法の改善に役立てます。

➤ 教育委員会訪問

○指導主事等が計画的に学校を訪問し、指導や助言等を行うことにより、各学校における授業の改善や教員の指導力向上などに取り組みます。

➤ 指導主事のタイムリーアドバイスによる支援

➤ 第48回教職員実践研究発表大会の実施

➤ 指定校・モデル校への担当指導主事による支援

○教職員の使命感の涵養と指導力の向上のため、「佐倉市教職員研修体系」に基づき各種研修会や会議を開催し、新しい時代に対応できる教職員の資質の向上に取り組み、その専門性と力量を高めるとともに、教職員の資質能力の向上を図ります。

➤ 職務別研修

・校長・教頭研修会

・安全主任研修会

・養護教諭研修会

・栄養教諭・学校栄養職員研修会

・学校事務職員研修会

➤ 専門研修

・歴博講座

・理科研修会（部会共催）

・佐倉学研修会

・道徳研修会

・言語研修会

・英語指導助手・英語教諭合同研修会（ALT・JTE合同研修会）

・小学校外国語活動研修会

・中学校外国語指導法研修会

・教育相談基礎講座

- ・学校保健研修会
- ・体育研修会（部会共催）
- ・大学公開講座
- ・教職員実践研究発表大会
- ・長欠対策研修会
- ・人権教育研修会
- ・特別支援教育研修会
- ・教育講演会
- ・学校図書館司書研修会
- ・特別支援教育支援員研修会
- ・心の教育相談員研修会

➤ 担当国会議

- ・校長会議
- ・教頭会議
- ・主幹教諭・教務主任会議
- ・研究主任会議
- ・生徒指導担当国会議
- ・特別支援教育担当国会議
- ・学校図書館担当国会議 等

○学校・家庭等における教育課題について、教育センターで調査・分析した結果をもとに報告・提言し、各学校の教育活動の充実を図ります。

- 佐倉市教育センター報告会の開催
- 佐倉市教育センターだよりの発行

（２）豊かな人間性を育む教育に取り組みます

現代社会は、生活環境や生活様式の変化、コミュニケーション不足などにより家族や地域間のつながりが希薄になっています。また、社会全体のモラルや規範意識の低下も見られます。こうした中で、人間としての在り方を自覚し人生をより良く生きるために道徳教育の充実を図ります。

音楽・図工（美術）等の教科や道徳・特別活動等の領域においては、情操や徳性を養うことにより「豊かな心」を育てていきます。

また、学校給食を生かした食育や健康指導とともに、児童生徒の体力の向上をめざすことにより、「健やかな体」を育てていきます。

■ 心の教育の充実

○児童生徒の郷土佐倉への愛着を育むとともに、人材育成の一助となるよう、郷土の先人や佐倉を素材とした道徳教材のよりよい活用に取り組みます。

- 佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」及び佐倉学道徳教材の活用と調査・分析
- 新学習指導要領に合わせた佐倉学道徳教材及び指導案の改善
- 新たな佐倉学道徳教材の開発・配信

○社会人活用による授業の充実や小学校及び中学校におけるキャリア教育を推進することで、児童生徒が他人の生き方や働くことの大切さなどを学び、自分の生き方や将来を考える機会を提供します。

- 社会人活用による授業・部活動の充実
- 小中学校におけるキャリア教育の推進
 - ・東邦大学と連携した「外科手術体験セミナー」の開催
- 研究モデル校による、地域と連携したキャリア教育の実践

○学校における校外活動の実施により、自然体験活動や環境教育を推進します。

- 佐倉少年少女発明クラブの実施
- みどりの少年団活動の実施
- チューリップの植え付け体験学習の実施等

○豊かな人間関係づくりを目的とする指導プログラム等の活用により、児童生徒の心の居場所となる学校、学級づくりを推進します。

- 児童生徒の心を育てる取組の推進
- 主体的に考え・議論する道徳指導の研究の推進

■ 学校教育における「佐倉学」の推進

○全小中学校で「佐倉学」に取り組むことで、児童生徒の郷土佐倉への興味、関心を高め、新たな学習意欲を向上させます。

- 各学校における「佐倉学」の推進
- 佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」の活用による指導の充実
- 佐倉の自然に関わる教科横断的な学習の推進
- 「佐倉学」に関する学習に文化課・美術館職員を派遣
- 希望校を対象とした令和2年度「佐倉学検定」の実施

■ 読書や芸術文化学習の支援・異文化理解の推進

○小学校と連携し、児童に絵本の読み聞かせなどを行い、読書普及に努めます。

また、貸出要望があった各小中学校へ読書用図書及び調べ学習用図書の団体貸出を行います。

- 学校等と図書館との連携による読書活動の推進
 - ・小学校訪問おはなし会、小中学校への団体貸出

○各学校で取り組んでいる「朝の読書」などの読書活動の充実を図ります。

- 学校図書館教育の推進

○市民音楽ホールや市立美術館等と連携し、優れた芸術文化に触れることにより、豊かな心を育みます。

- 市民音楽ホール
 - ・学校巡回音楽会の開催
 - ・佐倉少年少女合唱教室、少年少女ハンドベル教室の開催
- 市立美術館
 - ・市立美術館での、対話による美術鑑賞プログラムの実施
 - ・市立美術館の作品カードを用いた出前授業の実施
 - ・第66回佐倉市文化祭 幼小中学校図画書写作品展の開催

○ふるさと佐倉の歴史や文化を学ぶことで、日本の歴史や文化への理解を深めるとともに、オランダとの交流事業などを通じて国際理解の推進を図ります。

- 佐倉日蘭協会との連携によるオランダ児童との交流、オランダ関連事業の開催

■ 食育の推進・健やかな体の育成

○学校給食を通して、児童生徒及び家庭・地域における食育と健康教育を推進します。また、食に関する指導の充実と生活習慣病予防教育における個別相談指導を行い、望ましい食習慣の確立に取り組みます。

- 安全・安心な給食を提供するための地場産物を中心とした献立作りの推進
- 郷土の先覚者である津田仙ゆかりの西洋野菜を取り入れた献立作りの推進
- 地場産物を使用して「佐倉市教育の日」に関連した献立を実施
- 地産地消を推進するための「地場産物推進会議」の開催
- 家庭や地域を対象とした学校給食試食会、家庭教育学級等における食育の推進
- 教科等と関連づけた「食に関する年間指導計画」に基づく指導の充実と児童生徒の望ましい食習慣の確立
- ホームページの活用、イベントへの参加による食育等の情報提供の推進
- 生活習慣病予防教育における個別相談の充実
- 食物アレルギーの対応について理解を深めるため、学校薬剤師と連携し、全小中学校でエピペン研修会を実施

○定期健康診断、各種検診の実施及び事後措置を徹底し、児童生徒の健康の保持増進に努めます。

- 生活習慣病予防を目的とした健康診断、心臓・腎臓疾患予防対策、歯科管理健診、結核予防対策
- 養護教諭と栄養教諭・学校栄養職員の専門性を活かした生活習慣病予防教育
- 学校歯科医と歯科衛生士の協力を得た歯科管理健診
- 学校医・学校歯科医・学校薬剤師や地域関係者の協力を得た学校保健委員会の推進

○児童生徒の体力向上に向けての取組を進めます。

- 第66回佐倉市文化祭小中体育大会の開催
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査への協力
(対象校：全小中学校、対象：小学校5年、中学校2年)
- 各学校での新体力テストへの積極的な参加と結果の分析
- 体力運動能力調査A判定の児童生徒への運動能力証、体力優良証の交付
- 体力向上推進会議等における体力向上推進のための協議
- 民間プールとの連携による水泳授業の取組（佐倉小学校・西志津小学校）

(3) 良好な学習環境を整備します

子どもたちの学習活動にとって、安全で、安心して学ぶことができる環境づくりは不可欠です。

学校施設の維持・補修については随時実施するとともに、大規模な改修などについても、計画的な整備を進めます。その他、児童生徒が安全かつ安心して学習ができるように教育環境の充実に努めます。

■ 学校の施設整備の推進

○学校教育環境向上のための施設整備を推進します。

- 小学校施設
 - ・ 体育館屋根落下防止対策事業（弥富小学校）
 - ・ 老朽化したトイレの全面改修（山王小学校、志津小学校、内郷小学校、間野台小学校、千代田小学校、井野小学校）
 - ・ 教室の転用工事（和田小学校）
- 中学校施設
 - ・ 貯水槽設備更新工事（根郷中学校）
 - ・ 手すり・トイレ改修工事（上志津中学校）
- 幼小中学校施設(共通)
 - ・ 【継続】小中学校・幼稚園普通教室等の空調設備の維持管理を実施

○衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するための補修、更新等を実施します。

- 小中学校給食施設整備事業
 - ・ 給食用リフト修繕（西志津小学校、井野小学校）
 - ・ 調理室壁面タイル修繕工事（染井野小学校）
 - ・ 洗面設備改修工事（中学校1校）

■ 学校の教育環境の整備

○「東日本大震災」を教訓とした防災体制の推進及び防災教育を充実させます。

- 学校危機管理マニュアルの改善、防災避難訓練や防災教育の充実

○児童生徒の毎日の学習が支障なく行えるように、小中学校の教材備品などの購入及び維持管理を行います。

- 小中学校教育振興事業

○コンピュータを活用した情報教育を充実させます。

- 小中学校情報機器整備事業

○課題図書等の新規購入や老朽化した図書の更新等、学校図書館の蔵書の整備を行います。また、全小中学校の図書館へ学習教材用の新聞を配備します。

- 小中学校図書館図書整備事業

○学校図書館司書を配置し、学校図書館の有効活用を図ります。

- 学校図書館司書の派遣（11名の司書がそれぞれ3校または4校を担当）

○弥富小学校及び和田小学校（小規模特認校）に学校支援補助教員を配置し、少人数によるきめ細かな指導を行うための教育支援を行います。

- 学校支援補助教員の配置

○ 多人数の学級を数多く抱える学校に学校支援補助教員を配置し、きめ細かな少人数指導またはチームティーチングを実施して、個々の習熟度に応じた学習支援を行います。

➤ 少人数指導支援推進事業

■ 一人ひとりのニーズに応じた教育の推進

○ 学校の特別支援教育体制を一層充実させるため、佐倉市教育支援委員会を開催するとともに、必要な学校に特別支援教育支援員を配置するなど、一人ひとりのニーズに応じた教育を推進します。

➤ 特別支援教育推進事業

- ・ 佐倉市教育支援委員会の開催
- ・ 特別支援学級と通常の学級への特別支援教育支援員の配置
- ・ 佐倉市特別支援教育連携協議会による子供へのサポート体制

➤ インクルーシブ教育システム推進事業

- ・ 学校支援コーディネーターの派遣等

(4) 地域に開かれた学校運営を行います

より開かれた学校をめざして、引き続き授業の公開や教育ミニ集会を実施するとともに、アイアイプロジェクト活動をはじめとする地域の方々による学校活動への参加を支援します。

■ 地域に開かれた学校づくり

○ 学校と家庭・地域の連携を深めるため、学校評議員会議、教育ミニ集会を開催します。

➤ 学校評議員会議、教育ミニ集会の開催

○ 地域全体で子供たちの安全を守る組織の構築をさらに進めるため、情報交換やスクールガードフォーラムなどを開催し、ボランティア活動を支援します。

➤ アイアイプロジェクト活動の推進

○ 児童生徒が安心して通学できるように、安全の確保に努めます。

➤ 学校通学路安全確保事業

○ 学校の実情に応じながら、保護者のみならず、地域の方々が学校の運営に参画することにより、地域に開かれ、支えられる学校づくりを推進します。

➤ 学校運営委員会※による学校運営への取組

〔白銀小学校、寺崎小学校、下志津小学校、南志津小学校、和田小学校、
臼井小学校、佐倉東中学校、臼井南中学校、上志津中学校〕

※学校運営委員会：学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現に取り組むことを目的として、佐倉市において設けられた組織。地方教育行政の組織及び運営に関する法律にいう「学校運営協議会」とは異なるもの。

(5) 安心して学校に通える環境を提供します

いじめは絶対に許されない行為であるという認識の下、引き続き根絶に向けた取組を総合的に進めていきます。学習や生活、友人関係等の悩みや不登校などの問題の解決に向け、教職員研修の充実、学校教育相談員やカウンセラーの配置など各種教育相談機能の充実に引き続き努めます。

そのほか、子どもの貧困の問題に関し、教育に係る負担の軽減を図ることにより、安心して学校に通い、学校生活を送ることができる環境づくりに努めます。

■ いじめや不登校等への対応の充実

○「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」を開催するとともに、学校支援アドバイザーを巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。

- 「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づく、佐倉市全体での取組の推進
- 「学校いじめ防止基本方針」に基づく、各学校での取組の推進
- 「佐倉市いじめ防止子供サミット」の開催

○児童生徒が個々の教育的目標を達成するために必要な能力・態度等の育成をサポートし、集団への適応力を高めることができるよう、教育センターや適応指導教室などを活用し、発達相談・教育相談の充実に努めます。

- 児童生徒教育相談事業の充実
 - ・学校教育相談員による教育相談、発達相談
 - ・心の教育相談員による教育相談
 - ・スクールカウンセラーによる教育相談
 - ・教育センターやヤングプラザにおける電話または来所相談
 - ・適応指導教室（志津教室／佐倉教室）での通級指導による支援及び相談
- 生徒指導専門家チームのサポート体制

■ 教育に係る保護者の負担の軽減

○経済的な支援が必要な高校生を対象として奨学金を支給し、修学援助を行います。

- 奨学資金補助事業

○経済的な理由により就学が困難な児童生徒を支援するため、就学援助制度により経済的負担の軽減を行います。

- 小中学校就学援助事業

○市立幼稚園の教育環境を充実させるとともに、園児の就園を支援します。

- 幼稚園児就園支援
- 幼稚園における預かり保育・園庭開放等の実施

(6) 市民の生涯学習を推進します

市民の多様化する学習ニーズに対応し、時代を捉えた学習機会を提供します。また、市民が参加しやすい講座の開設や郷土資料の収集・活用などを通じて、佐倉学を推進します。さらに、生涯学習活動で得られた知識や技能をボランティアとして、地域活動に活かすことができる取組を実施します。

様々な媒体を活用して情報発信を行い、人生100年時代の到来に当たり、市民の生涯学習に関する関心や参加意識の向上に努めます。

■ 生涯学習の推進

- 教育に関する市民の理解を深めるとともに、佐倉市の教育の充実と発展に資するため、11月16日の「佐倉市教育の日」を周知するとともに、市民参加の各種事業を展開します。
 - 「佐倉市教育の日」関連行事の開催
- 公民館において、多様な学習の場を提供します。
 - 佐倉市民カレッジ・コミュニカレッジさくら等の市民大学の開講
- スポーツに親しむ機会を提供します。
 - 学校の校庭や体育館の一般開放の実施
- 人権、平和問題について考える機会を提供します。
 - 人権教育講座講演会の実施
 - 終戦の日に合わせた図書館における平和関連書籍の配架
- 学習機会や生涯学習関連施設等の情報、各種団体の活動情報などを市民に提供し、家庭や地域における教育活動を支援します。
 - 『公民館だより』等の発行
 - ホームページによる学習機会や文化行事等の情報提供
- 市民から読書感想文等を募集し、市民読書感想文集「さくらおぐるま―読者の広場―」を発行します。
 - 市民読書感想文集「さくらおぐるま―読者の広場―」発行
- 大学等の教育機関や人的資源等の教育機能を活用し、市民を対象とした公開講座を実施します。
 - 佐倉市と連携協定を締結している大学及び短期大学での公開講座
- 視聴覚教材・機材を良好な状態で維持し、幼稚園・保育園・学校や市民団体等に貸し出すことによって地域活動・学習活動を支援します。
 - 視聴覚教材ライブラリー管理運営事業
 - 視聴覚教材ライブラリー自主事業
- 多様化・高度化する市民の学習ニーズに対し、幅広い年齢層に学習機会を提供し、生涯学習の推進を図ります。
 - 各種講座の実施

- 図書館の郷土資料を充実させます。
 - 郷土資料の収集・保存・活用
- 各図書館において読書に親しむ機会を充実させます。
 - 読書普及推進事業
 - ・一般を対象にした講座等を開催
 - ・小中学生におすすめしたいブックリストの作成

■ 生涯学習における「佐倉学」の推進

- 「佐倉学」をテーマとする各種講座等の開催や小中学生を対象にした「佐倉っ子塾」を開設することにより、「佐倉学」を推進します。
 - 市立美術館で佐倉学に関する「佐倉学子供作品展」を開催
 - 公民館などにおける「佐倉学」の入門講座、専門講座、体験講座等の開催
 - 各公民館における「佐倉っ子塾」の開設
 - 図書館における佐倉学関連講座の開催
 - 佐倉学関連図書の読書感想文を「さくらおぐるま」へ掲載
- 「佐倉学」に関して、様々なメディアを活用した情報発信を行うとともに、小中学生から一般までを対象とする「佐倉学」に関する図書の選定を行い、市民への普及を促進します。
 - 佐倉学に関する情報発信の強化
 - ・佐倉図書館における「佐倉学コーナー」展示図書の充実等
 - ・「佐倉学」推薦図書の選定及び普及
 - ・「佐倉学」に関係する映像資料の活用
 - ・「佐倉学」リーフレットの配布と活用

■ 地域活動の担い手の育成

- 地域の人材育成をめざし、カレッジ事業、ボランティア養成講座などを開催します。
 - 佐倉市民カレッジ事業
 - コミュニティカレッジさくら
 - ボランティア養成講座
- 地域の青少年を健全に育成するために組織しているPTA活動団体やその他関係機関等を支援します。
 - 市PTA連絡協議会の活動支援
- 地域教育活動団体や社会教育団体の活動を支援します。

■ 家庭教育の充実

- 家庭教育に関する学習機会の提供など、学校や公民館などとの連携による家庭教育事業を展開し、家庭の教育力の向上に取り組みます。
 - 家庭教育講演会の開催
 - 学童期子育て講演会、思春期子育て講演会の実施
 - 中学生のための子育て理解講座の実施
 - 各小中学校、市立幼稚園における家庭教育学級の充実
 - 各公民館による家庭教育事業の充実
 - 「おはなしきゃらばん」による人形劇等の開催とおはなし会の開催

(7) 生涯学習の環境を整備します

市民に利用しやすい生涯学習活動の場として、施設を提供します。また、社会教育施設の効率的な管理運営を行うとともに、施設の改修など、生涯学習に係る環境の整備に努めます。

■ 社会教育施設の整備の推進

- 公民館や図書館など、社会教育施設の整備・補修を進めます。
 - 【継続】(仮称)佐倉図書館等新町活性化複合施設の整備に係る施設新設工事等の実施(R2~4)
 - 【新規】根郷公民館の蛍光灯等安定器交換(LED電灯交換)の実施
 - 【新規】臼井公民館の和室畳修繕の実施
 - 【新規】佐倉南図書館の空調設備等についてESCO事業による改修の実施
- 図書館運営の基幹となる図書館システムの整備を推進します。
 - 図書館電算管理運営事業
- 市民音楽ホールの施設・設備の点検及び修繕を実施します。
- 美術館施設の整備を推進します。
 - 空調設備改修のESCO事業によるサービス委託の実施

(8) 歴史・文化資産を保全・活用します

市民の財産でもある貴重な文化財を次代へ継承するため、その保全に努めます。また、埋もれた歴史文化資産を掘り起こし、市民文化資産への登録などをおして新たな佐倉の魅力の創出につなげていきます。また、関係機関と連携し、歴史的建造物等の活用を進めていきます。

■ 歴史文化資産の保全・活用

- 歴史文化資産について、市民を対象とした各種講座を開催して郷土への関心と愛着を高めるほか、文化財施設や史跡などの価値を発信し、佐倉市が持つ潜在力を市内外に広めます。
 - 歴史文化資産の学習会・見学会の実施
 - 文化財保存整備事業
 - ・【継続】市指定文化財北条氏勝寄進資料の修理修復(H30~R2)
 - ・【継続】六崎区神輿修復
 - ・【新規】密蔵院薬師堂修復
- 国指定史跡井野長割遺跡保存のための整備計画を進めます。
- 国指定史跡本佐倉城跡の史跡整備に向け検討を進めます。
- 歴史的建造物は、地域の歴史を目の前にわかりやすい「形」として伝えるものであるため、景観の形成を含め市内外にアピールできる資産として適切に保全を進め、将来的な整備につなげます。
 - 登録有形文化財制度の周知と登録物件の活用推進
 - 旧今井家住宅の適切な維持管理

○国、県、市の指定・登録文化財及び市内に伝え残されている文化資産を保護するとともに、各種普及事業や広報活動を展開し、文化財愛護の意識を高めます。
また、身近にある歴史資料や民俗資料等を貴重な文化財として収集、分類保存し、郷土学習の資料として活用できる体制を整えます。学校や公共施設等と調整を図りながら、埋蔵文化財発掘調査による出土品等の展示公開を進めます。

- 市内に所在する指定文化財等の周知、公開
 - ・年間を通じた旧堀田邸、武家屋敷、佐倉順天堂記念館の公開と特別公開、及び展示内容の再検討
 - ・文化財や市民文化資産の見学会、文化財施設でのイベント開催など
- 刊行物やリーフレット等による文化財普及活動の実施
 - ・『お城のあるまち佐倉』、『風媒花』、『佐倉さんさくミニ見にガイド』、『臼井さんさくミニ見にガイド』、各文化財施設の解説リーフレットなどの配布
- 埋蔵文化財と歴史民俗資料の保全・活用
 - ・史跡、資料の公開や見学会の実施

■ 佐倉の魅力の掘り起こし

○佐倉ゆかりの美術作家等の調査、研究を行い、図録など記録資料を作成し、その発表の場として展覧会を開催します。

○地域住民により長く保護継承され、地域の特質を表象する市民文化資産を選定します。また、制度の周知及び選定された市民文化資産の周知を図ります。

- 市民文化資産選定制度と既選定物件の周知
- 市民文化資産の選定・保全、活用と普及

(9) 芸術文化の普及を推進します

市民音楽ホールや美術館における演奏会や展覧会の開催など、良質な芸術文化に触れる機会を提供するとともに、市民による芸術文化活動を支援することにより、芸術文化の普及を推進します。

■ 芸術文化の普及の促進

○芸術文化に関する情報や学習機会を提供するとともに、芸術文化活動団体を支援します。

- 文化情報誌「風媒花」の発行
- 名作映画上映会「キネマの夕べ」の開催
- 佐倉市役所ロビーコンサートの開催

○大学機関等との連携により、教育・文化の振興と発展、人材育成に資する事業を実施し、地域の中で芸術文化の役割を探り、連携事業の展開を支援します。

- 学校法人女子美術大学、学校法人順天堂、国立歴史民俗博物館、津田塾大学等との連携協働

○市民音楽ホールを音楽活動の拠点として、多彩な事業を展開し、音楽に親しむ機会を充実させます。

➤ 各分野にわたる鑑賞事業の実施

（仲道郁代ピアノ・リサイタル、吉野直子ハープ・リサイタル、演劇「たぬきと狸とタヌキ」、寺神戸亮&曾根麻矢子デュオ・リサイタル、前橋汀子ヴァイオリン・リサイタル、千葉交響楽団演奏会・熊谷彩春（仮称）、中村雅俊コンサート（仮称）、池辺晋一郎の音楽講座 NHK 交響楽団ピアノトリオ、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団、親子でクリスマス・コンサート、ニューイヤーコンサート 2021）

○市立美術館を市民の美術鑑賞と作品発表の拠点として、各種展覧会の企画、開催、普及活動を行い、美術に親しむ機会を充実させます。

➤ 佐倉ゆかりの水島爾保布らのイラスト等を紹介する展覧会の開催

・「大正イマジユリィの世界展」（仮称）

➤ 佐倉にゆかりのある作家の作品を紹介する展覧会の開催

・「久保浩展」（仮称）

➤ 開館以来シリーズで紹介してきた現代美術を紹介する展覧会の開催

・「カオスモス展」（仮称）

➤ 収蔵作品を中心とした郷土ゆかりの作家展を開催（年3回）

➤ 市民の創作活動を発表する場の提供

・展示室、ホールの貸出

➤ 美術を身近に感じてもらうための活動

・アートプロジェクト事業

・ミュージアムコンサート

■ 市民の芸術文化活動への支援

○市民が企画運営に参加・参画する各種事業や行事を開催するとともに、共催や後援による協働事業を推進します。

➤ 佐倉市民文化祭の開催

➤ 新春佐倉美術展の開催

○文化団体等の主体的な活動を支援し、その育成を行います。

➤ 佐倉市文化団体連絡協議会などの芸術文化団体の支援

Ⅲ－２ 教育センター事業

○運営方針

- ・佐倉教育ビジョンを踏まえ、佐倉市教育の目指す方向性を把握し、学校教育・社会教育に関する調査を行い、これから求められる教育や学校像を明らかにします。
- ・各種相談活動については、相談者の不安や悩みが解決されるよう指導・助言に努めます。
- ・教育課題の調査研究を通して、佐倉市教育の現状と課題について分析・考察し、改善点を明らかにします。

○令和2年度事業計画 ※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

月	主 な 事 業 内 容
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育相談開始 ・センター調査研究計画確認 ・学習状況調査作成委員会、佐倉学道徳教材検討委員会準備 ・特別支援教育支援員研修会① 3日(金) 9:00～(教育センター) ・学校図書館研修会① 10日(金) 14:00～(教育センター) ・特別支援教育担当者会議 15日(水) 14:00～(教育センター)
5	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.51発行
6	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉学道徳教材検討委員会① 3日(水) 14:00～(教育センター) ・言語教育研修会 9日(火) 14:30～(教育センター) ・学習状況調査作成委員会① 19日(金) 14:30～(和田ふるさと館) ・学校図書館研修会② 23日(火) 10:00～(和田ふるさと館)
7	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育支援員研修会② 20日(月) 14:30～(志津コミュニティセンター)
8	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育相談基礎講座 3日(月) 9:30～(和田ふるさと館) ・佐倉市教育センター報告会 3日(月) 9:00～(佐倉市中央公民館) ・学習状況調査作成委員会② 18日(火) 9:30～(和田ふるさと館) ・特別支援教育研修会 20日(木) 9:30～(スポーツ資料館) ・佐倉学道徳教材検討委員会② 20日(木) 14:00～(ミレニアムセンター)
9	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査作成委員会③ 5日(月) 14:30～(和田ふるさと館) ・佐倉市教育支援委員会① 22日(木) 14:00～(教育センター) ・学校図書館研修会③ 10月下旬 10:00～(市内学校) ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.52発行
11	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市教育支援委員会② 19日(木) 14:00～(教育センター) ・佐倉学道徳教材検討委員会③ 26日(木) 14:00～(教育センター)
12	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査実施：対象 中3 ・教職員意識調査実施
1	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査実施：対象 小1～中2 ・佐倉市教育支援委員会③ 12日(火) 14:00～(教育センター)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「佐倉市教育センターだより」Vol.53発行 ・学校図書館研修会④ 5日(金) 10:00～(臼井公民館) ・学習状況調査作成委員会④ 16日(火) 14:30～(和田ふるさと館)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況調査結果送付

※ 就学相談、教育相談、教職員相談、学校図書館、教育情報・資料収集は通年実施

Ⅲ－３ 公民館事業

○運営方針

「佐倉教育ビジョン」の基本理念を踏まえ、地域の実態や市民生活の急速な変容に伴う学習要求や生活課題をとらえながら、住みよい地域づくりをめざす市民の連帯意識を高めます。

それとともに市民が自主的に「集う」「学ぶ」「結ぶ」活動を支援し、よって、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心施設として、その役割を果たすことに努めます。

中央公民館

○令和２年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

	事業名	対 象	期間・回数	内 容
家庭 教育	2・3歳児親子運動教室	2・3歳児と保護者 15組	年2回 各4回	マッサージ、視覚反射ゲーム、マット体操、手遊びなど、運動を通して幼児の健やかな体と豊かな感受性や好奇心を育む。
	家庭教育共通講座 「親子で食育講座」 (仮称)	小学生と親10組	2月 1回	親子で正しい「食」の知識を身につけ、「食」の楽しさ、大切さを学ぶ。
青 少 年 教 育	夏休み子どもゼミナール	小学5・6年生と 家族 20人～30人	7月～8月 5回	和田公民館と共催。宇宙等の科学について専門の講師を招き少人数制のゼミ形式で学ぶ。
	佐倉市・女子美術大学 連携協働事業 「JOSHIBIワークショップ」	小学生 20人	夏休み 1回	女子美術大学教員・学生の指導を受けながらアートを体験する。
	夏休みなんでもチャレンジ	小学生	夏休み	公民館を利用しているサークルが小学生を対象に日頃の学習の成果を披露する。自主的な学習活動の楽しさを伝える。工作・華道・調理など。
	夏休み学習ルーム	小学生から 一般市民	7月下旬 ～8月中	夏休み期間中、主に学習室1を自主学習の場として提供する。
	カブトムシを紙でつくろう! (ペーパーインセクト)	小学4年生から 一般市民 20人	夏休み 1回	模写標本の作製をし、昆虫の生態等を学び、虫の仕組みや、佐倉の自然環境に興味を持つきっかけとする。
	親子映画会	小学生・幼児と その保護者	夏休み 2回	親子で映画を見ることで、楽しみながら映像文化に親しむ。
	小学生夏休み昆虫観察会	小学生 15人	夏休み 3回	身の回りにいる小さな昆虫について、講師の指導のもと観察の仕方や記録の取り方を学ぶ。
	ファミリーコンサート	一般市民	7月 1回	「誰もが楽しめるオーケストラ」をコンセプトに佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラと共催でファミリーコンサートを開催する。
	【新規】 夏休み宿泊体験事業	小中学生、高校 生、及び家族	夏休み 1回 1泊2日	公民館で宿泊事業を行い、地域の人たちの交流を図る。
	【新規】 たまねぎ染め体験	小学生 15人	7月～8月 1回	身近な材料であるたまねぎの皮を使い作品を作る体験を通じて交流することを目的とする。
佐 倉 学	佐倉学講座 「佐倉の文化」藍染体験	小学生 12人	夏休み 1回	小学生を対象に「藍染体験」を実施。佐倉で昔から行われている「藍染」の技法を学び、佐倉の自然や文化に対する関心を高める。
	【新規】 佐倉学講座 「印旛沼」(仮称)	小中学生 10人	9月～12月 1回	佐倉の象徴として「印旛沼」を学び、かけがえのない豊かな自然環境を次の世代に伝えていくことの重要性を学ぶ。
成 人 教 育	健康増進教室	成人 30人	10月～2月 2回	介護予防に関する心身の健康に必要な方法や、家庭における健康管理に資することを学ぶ。
	佐倉市民カレッジ 《であい課程》 第1学年・第2学年 2年間の学習コース 《専攻課程》 第3学年・第4学年 2年間の学習コース (以下の4コース) あったか福祉コース ふるさと歴史コース さわやか情報コース ゆっくり元気コース	【第1学年】 成人 100人	5月～2月 61回	高齢化社会の中で、市民が健康で生きがいを持ち、地域と連携をもちながら、住みよいまちづくりを考え、実践をおした生涯学習の場とする。
		【第2学年】 成人 92人	5月～2月 65回	「であい課程」では、主に一般教養科目を学ぶ。その領域は、健康・家庭・生きがい・経済・佐倉の歴史・環境・市政・福祉・国際理解・仲間づくり等である。
		【第3学年】 成人 69人	5月～2月 41回	「専攻課程」は、福祉・歴史・情報・元気の4分野に分かれて行う専門別学習コースであり、卒業後の実践活動に役立たせるために、体験学習、話し合い、発表等の学習方法を取り入れている。
【第4学年】 成人 84人		5月～2月 43回	公開講座、ミニセミナー等を拡充し、一般への学習機会を提供する。	

		事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	佐倉学	佐倉学講座 「佐倉・城下町」(仮称)	成人 講座 100人 散策 20人	9月～3月 講座 1回 散策 1回	講座と佐倉地区の史跡散策を行い、土井利勝が佐倉城とその城下町を整備してから約400年の歴史を学ぶ。
		佐倉学講座 「古今佐倉真佐子」関連事業	成人 80人	未定 (講座・散策)	約300年前に書かれた「古今佐倉真佐子」から、当時の佐倉の様子や人々の生活、風習などを学び、郷土佐倉への関心と愛着を深める。
		印旛沼公開講座 (生活環境課共催事業)	成人 90人	11月～12月 3回	印旛沼環境基金が主催の、生活環境課との共催事業。佐倉市のシンボルでもある印旛沼の状況と自然環境と水の浄化について学ぶ。
団体育成		佐倉地区子ども会 育成会連絡協議会	加盟子ども会なし	活動休止	子ども会の育成者を養成し、子ども会同士の交流を図る。
		佐倉民話を語るボランティア派遣事業	幼児・児童・成人	随時	佐倉に伝わる民話を題材とした語りをを行うグループ「さくらっ古」を市内小学校等に派遣し、民話を通じて郷土愛を育む。
		中央公民館利用 グループ懇談会	利用団体代表者 約200団体	5月 1回	利用者団体の交流を図り、公民館活動のあり方について懇談する。
		調理室利用者懇談会	定期利用団体	6月・12月 2回	清掃を行い調理室の効果的利用方法を考えるとともに、懇談を通して利用サークル間の交流を図る。
広報活動		中央公民館だより	佐倉地区	年2回 各500部	公民館の事業紹介や募集等の様々な情報を提供する。
		「なかま」	市民	隔月1回 1,500部	一般市民から広く原稿を募集し、カレッジ生を中心とした編集委員会により編集・校正をする。
		【新規】 ホームページ	市民	随時	中央公民館の主催事業等を掲載し、情報を提供する。
		【新規】 SNS	市民	随時	中央公民館の活動や施設の情報を発信する。
		【新規】 もちよりカレーの日	公民館利用者	8月 1回	中央公民館利用者や市民カレッジ生等に食材の提供を呼びかけ、もちよった食材をもとにカレーを作り、来館者に無料で提供。イベントによって公民館のPRと利用促進を図る。
ライブラリー	視聴覚教材	16ミリ映写機点検事業	16ミリ映写機 保有施設	3月 1回	各施設所有の16ミリ映写機を、老朽化に伴う上映使用時のトラブル防止のため、一括して点検を行う。
		視聴覚機器貸出	登録団体	随時	視聴覚ライブラリー所有機材・教材の貸出。 *16ミリフィルム462本、ビデオ教材1369本、DVD教材202本(ニーズと公益性に配慮して更新・購入予定)
		【新規】 佐倉市平和式典	市民	8月 1回	毎年8月15日に行われる平和式典。中央公民館からは、音響設備貸出のため職員2名が支援。

和田公民館

○令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

		事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育		子育て教室	2・3歳児と保護者	6月～12月 7回	楽しい親子遊びをとおして、幼児の自立のための親の役割、環境作りや遊びの意義などについて共に考える機会とする。
		楽しく家庭教育講座	小学生以上の保護者	前期、後期 各1回	子どもがよりよく育つために、家庭の働きや、あり方、方法などを学習する。
青少年教育		剣道教室	地区の小学生 20人	5月～3月 40回	異年齢集団の中で、剣道をとおして心身の育成と社会人として必要な習慣を身につける。
		軽スポーツ大会	地区の小学生 20人	10月中旬	地域の協力で各種軽スポーツを実施し、子どもの健全育成を図る。
		夏休みおもしろ体験教室	地区の小学生 20人	7月～8月 1回	保護者と地域の協力により、子どもたちに共同生活体験の機会を提供し、子どもの自主性、協調性、社会性を高める。
		夏休み子どもゼミナール	小学校高学年生	8月 1回	宇宙に係る講座と星空観察を行う。

	事業名	対象	期間・回数	内容
青少年教育	子ども芸術鑑賞会	地区の小学生	8月 1回	優良な映画の鑑賞やその他様々な機会を提供することで、心の成長を促し文化芸術等の素晴らしさ・楽しさを知ってもらう。
	佐倉っ子塾 料理教室	地区の小学生 各20人	10月～2月 3回	地域の食材を活かした料理教室を実施し、子どもの自立とふるさとへの愛着を深める。
	佐倉っ子塾 伝統文化体験教室	地区の小学生 各15人	年2回	創造力をはぐくむ講座。(手工芸、凧作りなど、身近な伝統文化の体験学習を予定)
成人教育	和田市民大学手芸教室	60歳以上の 地区の成人10人	6月～3月 10回	手芸を通して親睦交流を深め、生き甲斐づくりを図る。また受講生により、再利用を通じて物を大切にすることを子どもたちに指導する。
	和田工芸講座	市内の成人 10人	年4回	和田の特色ある工芸である「はたおり」「陶芸」「わら工芸」等の講座。
	和田市民大学交流会	地区の成人 40人程度	3月 1回	和田市民大学生と地区の高齢者が集い、心身ともに健康で生き甲斐のある生活を過ごせるように、和田地区交流バス見学会を実施する。
	和田地区防災講習会	地区の成人 50人	1月下旬	地域づくりの実践現場で役立つ防災や防犯について実践的な訓練を行う。
	合同研修会	地区内の住民団体	12月上旬 1回	人口減少・少子高齢化などの地域課題等に対応するための研修会。
佐倉学	佐倉学体験講座 ふるさと味工房	市内の成人 各15人	9月～2月 4回	地域の伝統的食材を生かして地域間交流を図るとともに食文化の伝承を図る。 【こんにやく作り、太巻き寿司、大和芋料理等】
	佐倉学講座 楽しく学べる和田地域学	市内の成人 15人	8月～2月 5回	地域住民の協力を得ながら、和田地区の自然・歴史・文化・産業等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。
育団成体	団体育成事業	和田小PTA民俗資料 収集委員会・和田はた おり保存会・和田地区 青少年育成住民会議	通年	地域の社会教育団体、住民団体等が継続的に活動できるよう、協力援助する。
活広動報展示	公民館だより発行	和田地区全世帯	年4回発行	公民館情報や地域情報を和田地区全世帯に配布する。(各700部)
	歴史民俗資料室展示	一般	通年	和田ふるさと館歴史民俗資料室の展示及び市内小学校の社会科見学の際に解説を行う。
事図業書	図書貸し出し	一般	通年	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供をする。

弥富公民館

○令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子遊びのつどい	1～3歳児と 保護者8組	6月～12月 10回	子育てにおける家庭の働き、あり方や子供の発達に必要な事柄を親子遊びを通して学習する。また、幼児が点在し少ない弥富地区において子供と保護者双方の交流の場とする。
青少年教育	佐倉っ子塾 弥富剣道教室	小学生 20人	5月～3月 37回	剣道の稽古を通じて児童・生徒の心身の鍛練及び千葉県指定無形文化財「立身流」を学習をする。
	プログラミング体験Ⅰ	弥富小学校の 児童5人	7月～8月 3回	2020年に全面実施となる小学校でのプログラミング必修化を受け、プログラミング思考に関心を持つための学習をする。
	【新規】 プログラミング体験Ⅱ	弥富小学校の 児童5人	12月～3月 3回	2020年に全面実施となる小学校でのプログラミング必修化を受け、プログラミング思考に関心を持つための学習をする。
	星空観察会	小学生と保護者	7月～3月 2回	弥富地区の豊かな自然の中で星空を観察することで科学への興味を育む。
	クリスマスコンサート	未就学児～一般 50人	12月 1回	音楽を家族で楽しみ、演奏者と参加者の距離を近づけた舞台を設定することにより、音楽や楽器演奏に興味を持つ機会を作る。
	佐倉っ子塾 「なんでも体験弥富塾」	弥富小学校児童 40人	6月～2月 9回	自然体験や工作、料理など様々な体験を通じて子供たちの創造性や協調性、豊かな心を育む。

	事業名	対象	期間・回数	内容
成人教育	グラウンドゴルフ	弥富地区の住民 40人	6月 1回	児童から高齢者まで一緒にプレーできるグラウンドゴルフを通して、地区住民の健康増進と異世代間の交流を図る。
	地域防災講座	弥富地区の住民 40人	6月～2月 1回	地域の防災力向上を目指して実践的な講習、訓練等を行う。
	刃物研ぎ教室	弥富地区の住民 12人	6月～8月 1回	失われつつある研ぎの文化を学び、道具を大切に する心を深める。
	健康づくり講座	弥富地区の成人 12人	10月～12月 4回	日常生活に必要な基礎体力を維持するための運動方法を学ぶことにより健康増進を図る。
佐倉学	佐倉学入門講座 明寿大学 歴史講座	市内の成人 20人	8月～12月 2回	高齢者から現役世代成人を対象に地域の伝統・文化・歴史について学び、伝えていく連続講座を開催する。
	佐倉学入門講座 「弥富を歩く」	市内の成人 15人	9月～1月 1回	弥富地区に残る歴史・民俗等について学び、地域への理解を深める。
	佐倉学体験講座 「くらしの講座」 ・バス研修 ・太巻き祭り寿司 ・布ぞうりづくり	弥富地区の成人 8～50人	6月～3月 6回	弥富地区で継承されてきた生活文化等を次代に伝えるとともに、世代間を越えた交流を図り、地域に対する郷土愛を育む。また、地域人材の活用・育成を図る。
団体育成	地域団体支援	弥富地区の住民	通年	地域まちづくり事業実施団体・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年育成住民会議の活動へ対する協力を通じて支援を行う。
活広動報	公民館だより	弥富地区全世帯	年3回 約700部	公民館事業の案内、募集、弥富地区及び市全体、市内他地区の情報提供等を行う。
事図業書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年	佐倉市立図書館の協力で蔵書整備し、図書の充実・貸出返却の受付を行う。

根郷公民館

○令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	親子で遊ぼう ぽっぽちゃんくらぶ	2・3歳児と 保護者30組 (15組×2コース)	前期: 5月～7月 後期: 10月～11月 各コース10回	親子と一緒に運動や絵本、手遊び・工作等を楽しみ、幼児の様々な発達を促す。また、家族の参加日を前期後期それぞれ2回設け、保護者だけでなく、家族ぐるみの交流も図る。
	親子体験教室	幼児・小学生 及び保護者 各10組	5月～12月 2～4回	さまざまな体験活動等を通じて、親子の交流を図る。
	ちば探訪	小学生と保護者 10組	8月 1回	ちばをテーマに、自然や史跡、文化等を親子で訪ねて学ぶ。郷土を再発見することにより郷土愛を高める。
	こども工房	子どもと家族 10組	12月 1回	子どもとその家族で行うワークショップを通じて、豊かな心を育むプロセスと時間を提供する。家庭の教育力の向上を図る。
青少年教育	防災キャンプ	根郷、寺崎、山王 小学校の児童 30人	7月 (1泊2日)	自然災害に対する知識や災害時の対応について意識や関心を高めるため、根郷公民館を避難所に想定した体験的な防災教育を行う。また、異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活を体験することで、自主性・協調性等を高め、生きる力を育む。
	子ども体験講座	小学生 おもしろ科学 小学4～6年16人 絵画教室 小学3～6年15人	7月～8月 4回	体験型事業として、「おもしろ科学実験隊」(3回)、「絵画教室」(1回)を開催し、子どものやる気や自主性・協調性等を養う。
	佐倉学	佐倉っ子塾 生活環境課 共通講座(水辺観察会)	小学生 20人	7月 1回

事業名		対象	期間・回数	内容
根郷寿大学	根郷寿大学	60歳以上 130人	5月～3月 11回	郷土の歴史や文化、健康づくり、社会現象等 幅広い分野を学び、教養の向上と社会参加の推進を目的とし、また受講者同士の交流を図る。 ①歴史・文化(佐倉の歴史等) ②健康づくり(生活習慣病予防講座、体操) ③社会現象等(社会見学等)
	(市民公開講座) 生活習慣病予防講座	成人 20人	6月 1回	生活習慣病予防のため、日常生活の中で実践できる予防法を学ぶ(市民公開講座として開催)。
成人教育	シニア向け健康づくり講座	成人 30人	10月 4回	健康の維持増進を図り、生活習慣病予防を目的として、日常生活の中で簡単に出来る有酸素運動等を中心に健康体操を実践する。
	パソコン広場	成人 各回20人	4月～3月 毎月第2日曜日(12回)	パソコンボランティアを配置し、パソコン初心者に持ち込みパソコンの操作等に関する疑問を解決する場を提供する。
	シニアのためのスマートフォン講座	60歳以上 20人	9月 1回	スマートフォンを、安心・安全に使うには、どうしたらよいか。KDDI社員を講師に招き、理解を深める。
	珈琲学入門講座	成人 10人	10月 1回	人々の暮らしに潤いを与える至福の一杯、珈琲の基礎知識、文化と歴史、珈琲豆の選び方、抽出技術等を学び、珈琲の持つ魅力を再発見する。
	ハンギングバスケット講座	成人 10人	6月・12月 2回	季節を彩る花を使って、植物や機材の知識を習得しながらハンギングバスケットを制作する。
	クリスマスコンサート	小学生～成人 60人	12月 1回	地域の公民館で、地域に根ざした市民楽団の演奏を鑑賞し、音楽に親しむ機会を提供する。
	製本講習会	成人 10人	12月 1回	製本技術を取り入れたものづくりを実施する。
	園芸教室	成人 各15人	5月～3月 計 9回	佐倉ハーブ園と連携して園芸教室を開催する。体験教室として、季節のハーブの寄せ植え等を行う。
	防災講座	成人 30人	7月 1回	地域住民の防災意識を向上させることにより、地域の防災力を強化する。(防災キャンプ同時開催)
佐倉学	佐倉学体験講座 こんにやく作り講座	成人 20人	10月 1回	こんにやく芋から、こんにやくを手作りして調理する。
	佐倉学入門講座	成人 各10人	5月～2月 2～3回	佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
	佐倉学入門講座 根郷ふるさと探訪	成人 各20人	4月・10月 (野草観察) 11月 (寺崎散策)	根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。(春・秋に野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(寺崎散策:密蔵院の大祭を見学)
団体育成	根郷地区社会教育関係団体への支援	該当団体	通年	南部地区子ども会育成会連絡協議会、根郷地区青少年育成住民会議及び各種団体の活動を支援する。
	定期利用者懇談会	利用団体代表者	5月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を聴く。また、グループ活動の意義の理解を深める。
	調理室利用者懇談会	利用団体代表者	2月 1回	公民館の活動について理解を深めて頂くとともに、利用団体からの意見、要望を聴く。衛生環境を徹底するため整理整頓作業を行う。
活広動報	根郷公民館だより	根郷地区の 各世帯・事業所	4月・9月 9,300部 ×2回	公民館の主催事業、利用団体の活動、地区の情報等を掲載した館報を発行する。
事図業書	図書の貸出・返却	幼児～成人	通年 1人10冊 2週間まで	公民館図書コーナーの図書提供のほか、市立図書館と連携し、リクエスト図書の提供をする。
その他	卓球室開放	幼児～成人	4月～3月 第1日曜日 12回	家族や友人らと気軽にスポーツ(卓球)を楽しむ場を提供する。

志津公民館

○令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

事業名		対 象	期間・回数	内 容	
家庭教育	2歳児と親の教室 「ぼっぼちゃんのお家へ行こう」	2歳児と母親 10組	11月～12月 6回	親子遊びを通して、子どもの成長を見守り子どもと親が共に成長する「育自」を体験する。	
	家庭教育共通講座 ～笑顔で子育て応援講座～	子どもと保護者	7月～3月 1回	子どもが健全に育つための、親子で参加できる体験学習講座を行い、親子のふれあいを図る。	
青少年教育	志津子ども教室	小学生	5月～12月 8回	体験や学習を通じて、子どもたちの「つくる楽しさ」「わかる喜び」「できる自信」を育む。	
	地域交流合宿	下志津小学校の 4年生～6年生 21人	11月 [3泊4日]	異年齢の子どもたちが親元を離れ、共同生活を体験することで、自主性・協調性などを高め、生きる力を育む。	
	ちよこボラ (公民館でちよこつとボランティア)	中学生 高校生	通年	青少年が職場体験学習をすることで、地域の人のふれあいや公民館で働く職員と接することを通して、社会的自立や豊かな人間性を育む。	
成人教育	しづ市民大学	しづ学入門	成人 35人	5月～2月 19回	郷土の歴史・文化・自然などについて学び、自らの学び経験をとおして地域社会の活性化に繋げる。
		健康とくらし	成人 35人	5月～2月 19回	地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び地域に還元することを図る。
		趣味道楽入門	成人 35人	5月～2月 19回	空いている時間を有効活用する手段を学びながら、協働しつつ歩んでいける仲間づくりと、学んだことを地域に還元することができる人材育成を図る。
		おやじの食事学	成人男性 16人	5月～2月 19回	食生活の大切さや和食を基礎とした食事づくりの楽しさを体験しながら、仲間づくりと地域で活躍する機会をつくる。
		特別講座(公開講演会)	成人 30人	8月～2月 4回	しづ市民大学の合同講演会等を市民にも公開する。
	佐倉学	佐倉学入門講座 「井野長割遺跡を学ぶ」	成人 30人	11月～12月 4回	井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
佐倉学入門講座 「佐倉道を歩く」	成人 20人	10月～2月 5回	佐倉城主が通った「佐倉道」を学び、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。		
団体育成	第47回志津公民館祭	公民館利用サークル 約120団体	10月16日 ～18日	学習成果の発表や展示を通して、地域住民の交流と学習機会提供の場とする。	
	定期利用サークル 運営研修会	公民館利用 サークルの代表者 約120名	4月 1回	グループ活動の意義、運営のあり方を学び、自主性を高め、地域活動につなげる。	
	調理室利用サークル懇談会	調理室利用 サークル	6月・11月 2回	調理室の効果的利用方法を考え、懇談を通してサークル間の交流を図る。	
	市子連事務	志津地区 加盟子ども会	通年	各種事業の広報と子ども会安全会事務。	
	志津ジュニア・リーダース・クラブ(志津JLC)支援	1団体	通年・ 共催事業	「志津JLC」が行う各種事業への援助を通じて、ジュニア・リーダースの養成を図る。子ども会等の交流を図る機会を設け、ジュニア・リーダースが活動する場とする。	
	志津地区社会教育 関係団体への援助	該当団体	通年	志津地区青少年育成住民会議等の事業及び活動を支援する。	
	公民館園芸ボランティア 団体への援助	該当団体	通年	公民館における園芸活動を支援する。	
活広 動報	公民館だより 「しづ」の発行	志津地区各戸配布 市内主要施設配布	4月、10月 各23,000部	志津公民館事業の案内・情報などを提供し、公民館活動への理解と認識を深めるとともに、各事業の参加募集を行う。	

臼井公民館

令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

	事業名	対象	期間・回数	内容	
家庭教育	おはなし会	5歳～成人 30人	月1回	臼井公民館図書室の読書活動推進事業。子供たち向けに、すばなしと絵本の読み聞かせによるおはなし会。本の世界に親しむとともに、豊かな感受性を育むことを目的とした講座。	
	ストリートオルガンコンサート	幼児～成人 15人	月1回	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う。	
青少年教育	水辺観察会「夏休み子供水辺探検ツアー」	小学校4～6年生 20人	7月 1回	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとする目を養う講座(生活環境課共同事業)。	
	星空観測教室	小学生 15人	8月 1回	星空についての解説や望遠鏡による惑星等の観測をすることで星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き立てることを目的とする。(草ぶえの丘共催事業)	
	バック・ステージ・ツアー	小学生～成人 20人	8月 1回	音楽ホールの普段見ることのできない裏廻り(バックステージ)の見学と、演奏会を支えている音響、照明などを体験し、舞台芸術の仕事への理解を深める。	
	夏休みの工作スカイスクリュウ	小学生 15人	8月 1回	紙やゴム、プロペラ等で簡単な飛行機(スカイスクリュウ)を作成する。自らの手で工夫しながら作り出すことにより、個性や創造性を培う。	
	おもしろ科学実験教室	小学校 6年生 10人	7月～8月 1回	小学6年生を対象とし、実験を通して理科科学のおもしろさを体験することで、中学校での理科学習への関心を深める。	
	【新規】こどもコマ大戦	小学生 15人	11月 1回	物理と工作を学べる知育玩具(コマ)を使い、重さの違う部品の様々な組み合わせを考えながらバランスの良いコマを作る。	
成人教育	コミュニティカレッジさくら	18歳以上30人 ×2学年	5月～2月 18回	地域を見つめ、実践活動を通しまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、1年生は基礎講座・人間学を学び、2年生は実践的な学習を行う。	
	【新規】ちよつといいとこ見て歩き	成人 20人	4月～12月 2回	佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。	
	【新規】防犯講座	成人 20人	11月 1回	高齢者に多発する特殊詐欺(振り込め詐欺)被害防止に向けた啓発を行う。	
	佐倉学	佐倉学体験講座「バスハイク」	成人 20人	10月 1回	佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識する。
	学	佐倉学専門講座「ふるさと臼井を知る」	成人 20人	10月～12月 5回	臼井周辺の歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。
育団成体	臼井地区子ども会育成会連絡協議会	加盟子ども会 6団体	8月 3月 2回	単位子ども会の円滑な運営を図るための相談・研修・情報交換や地区子連主催事業を行う。	
広報・展示活動	臼井公民館だより発行	主に臼井・千代田地区	年2回	公民館の事業紹介や募集、地域の情報などを提供する。	
	まちづくり資料室展示	小学生～成人	通年	臼井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行う。	
	サークル展示活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与する。	
事図書	図書の貸出等	幼児～成人	通年	図書の貸出/返却受付/相談などを行い、市民の学習活動促進を図る。	

Ⅲ－４ 図書館事業

○運営方針

佐倉市立図書館は市民とともにある図書館を基本として、図書、記録その他必要な資料の収集整理及び保存を行い、市民の教養と文化の発展に寄与するために、自由と公平な立場での図書館サービスに努めます。

また、本と人、人と人との出会いの場を提供するとともに、市民が快適に利用できる施設の運営に努めます。

佐倉図書館・志津図書館・佐倉南図書館共催事業

○令和２年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

事業名	対象	期間・回数	内容
読者の広場 「さくらおぐるま」発行	市内在住 在勤・在学者	7月～3月	市民より読書感想文等を募集し文集を発行する。
夏休みおすすめ ブックリストの作成	市内小学生 中学生	7月	夏休みに向けて、児童・生徒の読書におすすめする本のリストを作成・配布する。
ボランティア養成講座	ボランティア 登録者	年1回	図書館ボランティアのスキルアップ講座を行う。
官学連携事業 千葉敬愛短大講師派遣	敬愛短大 大学生	計7回	千葉敬愛短期大学において開講される、認定絵本士養成講座カリキュラム(後期9月～12月 計14回)のうち、計7回について、千葉県および山武市の図書館と連携して、ゲストスピーカーを担当する。

佐倉図書館

○令和２年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

事業名	対象	期間・回数	内容
読書普及事業	一般・児童	年1回	本に親しんでもらうための講座。
佐倉学関連の 推薦図書普及	一般 小・中学生	常設	「佐倉学」関連図書の展示およびリストの発行。
おはなしきやらばん	幼児・児童	通年 (30回)	おはなしきやらばんによる人形劇・大型紙芝居等のおはなし会。
特別パックの 団体貸出	希望の保育園 小・中学校等	随時	保育園《読み聞かせ用パック》 小学校《年齢別読み物用パック》 小・中学校《佐倉学パック(調べ物用)》
訪問おはなし会	佐倉保育園	随時	子どもや先生への読書活動の推進に努めるため、保育園に出向き、絵本の読み聞かせ、すばなし、ブックトーク、図書館紹介等を実施。
職場体験・職場見学 受け入れ	小学生～大学生	随時	図書館への理解を深めてもらうために、依頼に応じて、図書館業務の体験・見学等を実施。
児童室の企画展示	幼児・児童	通年	季節や行事にちなんだ本の展示や児童室の装飾、また折り紙作品の紹介等、親子で本に親しむ環境づくりに取り組む。

志津図書館

○令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

事業名	対象	期間・回数	内容
志津図書館 市民講座	一般	年1回	市民の学習意欲に応えるため、地域や暮らしに関する課題等をテーマに開催し、読書領域の拡大を図る。
大人が楽しむお話し会	一般	年4回 (7、9、11、3月)	語り部の話を聞くことによって、読書とは違った本の楽しさ、面白さに触れる。
Library Laboratory 「図書館BGMライブ」	一般	年1回 (未定)	夜の図書館で、読書に最適な生BGMを聴きながらコーヒーを片手に読書をする。
Library Laboratory 「本気BOOKフェス」	一般	10月	本で人や地域を繋げることを目的として、本に関わる方のブックトーク、ひと箱古本市、ワークショップ等を志津図書館前の萌の広場で実施。
「あなたのイチオシ本へのおもいをしおりにしよう」	一般	夏休み (募集期間) 10月～11月 (配布)	図書館の利用者から「イチオシ本」を推薦していただき、その内容をしおりにして来館者に配布する。
子育て応援！ 赤ちゃん広場	乳幼児と保護者	毎月1回 (年10回)	絵本の読み聞かせ、手遊び、子育て支援関連情報の紹介、交流(質問)タイム等を設け、子育てに対する支援を行う。
子ども科学実験教室 ～科学の本って おもしろい～	小学生 (3～6年生)	8月	身近な材料を使った科学実験・工作を通じ、子どもたちに科学の世界の楽しさを伝える。科学図書を紹介し、読書領域の拡大を図る。
映画上映会 「旅するシネマ」	一般	月1回 (未定)	図書館の所蔵する視聴覚教材をより多くの方に供する機会を設け、映画好きな方にも図書館に親しんでもらうことを目的とする。
野外シネマ 「おおきな木の下映画館」	一般	年1回 (未定)	中央公民館の視聴覚ライブラリーと協力して、志津図書館前の萌の広場で野外映画上映会を実施する。
切り絵あそび ～あなたもわたしも アンデルセン～	子ども～一般	未定	「切り絵あそび」のワークショップを開催。できた切り絵をしおりにしてお渡しする。
保育園・小学校訪問 おはなし会	保育園・小学校	随時	依頼に応じて、絵本の読み聞かせ、素話、ブックトーク、図書館紹介等を行い、子どもの読書普及に努める。
職業体験・職場見学、 図書館実習受け入れ	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館の仕事体験・見学等を受け入れ、図書館について理解を深めてもらう。
行政情報展示	子ども～一般	随時	主管課と連携し、佐倉市の行政施策、行事等について関連資料を展示、紹介する。
企画テーマ展示	子ども～一般	毎月	季節や時事問題等のテーマに沿って、図書館資料等を展示、紹介する。
地域メディアの活用による 図書館情報の発信	子ども～一般	毎月	地域情報誌「ちいき新聞」(佐倉西版)に、『志津図書館今月のおすすめの本』の記事を連載。毎月テーマを決め、本の紹介・志津図書館からのお知らせを掲載し、情報発信する。
リサイクル文庫 (ブックリサイクル)	子ども～一般	常設	寄贈本や除籍図書について、市民に無償で提供し、資料の有効活用を図る。

佐倉南図書館

○令和2年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

事業名	対象	期間・回数	内容
えほんのおはなし会	2歳・3歳児	年22回	絵本の読み聞かせと手遊びを行う。
ブックリサイクル	一般	年2回	除籍図書及び不用本について市民が有効利用する機会を設ける。
職場体験・職場見学・図書館実習受け入れ	小学生～大学生	随時	依頼に応じて、図書館業務の体験・見学を行い、図書館についての理解を深める。
保育園訪問おはなし会	希望園	随時	保育園に出向き絵本の読み聞かせをし、子どもの読書普及に努める。先生方への情報提供も行う。
テーマ資料展示	一般・児童	毎月	毎月テーマを決め、館内に資料を展示する。
平和教育資料展示	一般・児童	8月	終戦の日に合わせて、館内に平和・戦争に関連する資料を展示する。
行政関連テーマ展示	一般	随時	行政施策に関連した資料を館内に展示する。
ヤングアダルト向け本の紹介	小学校高学年～高校生	随時	ヤングアダルト世代の利用者が、自分が読んだ本の概要・感想を所定の用紙に書き、同世代の利用者に紹介する。 ※図書館は用紙を回収し、紹介コーナーに掲示する。
夏休みおはなし会	3歳児～小学校中学年	7月	児童の来館者が多い時期にあわせて、①「小さい子のためのおはなし会」(3歳児以上対象)と、②「夏休みおはなし会」(小学校低学年～中学年対象)を開催し、読書普及を図る。
こどもの読書週間・佐倉南図書館開館20周年記念おはなし会	3歳児～大人	5月	こどもの読書週間と佐倉南図書館開館20周年記念にあわせて、①「小さい子のための楽しいおはなし会」(3歳児以上)と、②「春のおはなし会」(小学校低学年～中学年対象)と、③「大人のための愉快なおはなし会～皁月の語り」を開催し、読書普及を図る。
【新規】図書館ガイダンス	根郷中学校1年生	1回	根郷中学校1年生を対象に、図書館のサービス内容、利用方法等を紹介して、読書普及を図る。

Ⅲ－５ 市民音楽ホール事業

○運営方針

音楽文化の活動拠点として、各分野の演奏会を実施するほか、学校巡回音楽会、市民の自主的な音楽活動の支援等を通じて、広く音楽文化の振興を図ります。

また、児童・生徒に音楽鑑賞の機会や実際に音楽活動に参加する機会を提供することで、子どもたちの豊かな感情や情緒、豊かな心を育みます。

○令和２年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑 賞	吉野直子ハープ・リサイタル	5月24日	ハーピスト・吉野直子によるリサイタル。 吉野直子は、国内外の主要オーケストラと多数共演し、数多くリサイタルを行っている。ハープの新作にも意欲的で、数多くの初演作品に取り組んでいる。	器楽	主催
	演劇「たぬきと狸とタヌキ」	7月4日	ホームヘルパー・奏子の通い先の母娘は、どうやら仲が良くないらしい。その母の初江、娘のなぎから別々に相談を持ちかけられた奏子だが、事態は思わぬ方向に進んでいく。 出演者は榊原郁恵、岡本麗ほか。作・演出は田村孝裕が手がける。	演劇	主催
	寺神戸亮&曾根麻矢子デュオ・リサイタル	7月12日	古楽奏者として幅広い活動をしている寺神戸亮と、チェンバロ奏者・曾根麻矢子によるデュオ・リサイタル。 寺神戸亮は、復元楽器「ヴィオロンチェロ・ダ・スッパ」を用いた演奏活動で話題を集める。 曾根麻矢子は、チェンバロ作品全曲演奏会で好評を博した。	室内楽	主催
	前橋汀子ヴァイオリン・リサイタル	10月18日	演奏活動55周年を迎えたヴァイオリニスト・前橋汀子と、ピアノ・松本和将によるリサイタル。 前橋汀子は、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルで好評を博す。レコーディング活動も活発で『バッハ：無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全集』ほか多数リリース。2011年紫綬褒章を受章。	器楽	主催
	令和2年度県民芸術劇場公演 千葉交響楽団演奏会・熊谷彩春(仮)	10月25日	地域に根ざした音楽活動を行っている千葉交響楽団と、指揮・竹本泰蔵、ソリスト・熊谷彩春でお贈りする。 ソリストの熊谷彩春は佐倉市出身。2019年開催のミュージカル「レ・ミゼラブル」公演においては、史上最年少でコゼット役に抜擢され、好評を博す。	管弦楽	主催
	中村雅俊コンサート	11月3日	歌手・中村雅俊によるコンサート。 中村雅俊は、1974年のデビュー以降、毎年全国コンサートを行うなど幅広く活躍している。コンスタントに曲を発表し、現在シングル55枚等多数リリース。	ポピュラー	主催
	池辺晋一郎の音楽講座 NHK交響楽団ピアノ・トリオ	11月15日	NHK交響楽団ピアノ・トリオの演奏と、作曲家・池辺晋一郎の解説による音楽講座。 池辺晋一郎は作曲家であり、NHKテレビ「N響アワー」の司会を担当するなど多方面で注目される。 NHK交響楽団は、日本を代表するオーケストラとして、一流の奏者たちが活躍している。	室内楽	主催
	ゲヴァントハウス弦楽四重奏団	12月5日	世界最古の弦楽四重奏団と言われているゲヴァントハウス弦楽四重奏団は、1809年より今日まで途切れることなく音楽活動を続けている。世界各地での演奏に加え、CD録音にも積極的に取り組み、世界的に高い評価を得ている。	室内楽	主催
	仲道郁代ピアノ・リサイタル	12月12日	仲道郁代は、古典派からロマン派まで幅広いレパートリーを持ち、これまでに国内外のオーケストラと数多く共演している。人気、実力ともに日本を代表するピアニスト。※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、公演日を当初公演日より延期。(当初公演日4月26日)	器楽	主催

	事業名	月日	内容	分野	備考
鑑賞	親子でクリスマス・コンサート	12月20日	未就学児も対象としたクリスマス・コンサート。クリスマスソングやクラシックの名曲を演奏する。お話を交えた楽しいプログラムで、0歳から入場可。	室内楽	主催
	ニューイヤーコンサート2021	1月10日	新春を彩る、毎年恒例のニューイヤー・コンサート。ウィーン・サロン・オーケストラは、演奏者同士の緊密なコミュニケーションと楽しげな演奏スタイルで、聴衆を幸せに満たす抜群の雰囲気でもホールを包み込む。	管弦楽	主催
参加	第30回佐倉合唱フェスティバル	11月22日	市内の合唱団が集まり日頃の練習の成果を披露する、合唱の祭典。	合唱	主催
	第21回佐倉ブラズフェスティバル	1月24日	佐倉市民音楽ホールの育成団体として市内で活動する3つの吹奏楽団と中学校・高校の吹奏楽部等が、日頃の練習の成果を披露する吹奏楽祭。	吹奏楽	主催
講座	バックステージツアー	8月5日	普段見る事ができない音楽ホールの舞台裏や舞台の仕事を見学し、コンサートがどのようにして作り上げられるのかを学ぶ講座。臼井公民館との共催事業。	講座	主催
学校巡回音楽会	学校巡回音楽会「千葉交響楽団」(井野小学校、内郷小学校、佐倉東小学校、和田小学校、井野中学校)	6月17日	毎年市内の小中学校を対象に実施している演奏会。千葉県のプロオーケストラである千葉交響楽団の演奏で、音楽の授業やテレビ・CDなどでなじみのある音楽を生で聴く機会を中学生に提供する。指揮者体験やオーケストラとの合唱なども実施。	管弦楽	主催
	学校巡回音楽会「栗コーダーカルテット」(印南小学校、上志津小学校、山王小学校、志津小学校)	11月11日	毎年市内の小中学校を対象に実施している演奏会。リコーダーとウクレレをメインに演奏する栗コーダーカルテットは、国内外で年間100本を超える公演を実施。親しみやすいサウンドで、子供達はもちろん幅広い層に歓迎されている。	器楽	主催
育成	佐倉シティーブラズ第34回ファミリーコンサート	6月7日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉シティーブラズのコンサート。	吹奏楽	共催
	佐倉フィルハーモニー管弦楽団第71回定期演奏会	6月21日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会。	管弦楽	共催
	佐倉シティーブラズ第25回小さな秋のコンサート	11月1日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉シティーブラズのコンサート。西志津ふれあいセンターを会場として実施。	吹奏楽	共催
	佐倉フィルハーモニー管弦楽団第72回定期演奏会	12月6日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会。	管弦楽	共催
	佐倉ウィンド・アンサンブル第24回定期演奏会	12月13日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉ウィンド・アンサンブルの定期演奏会。	吹奏楽	共催
	佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラ第29回定期演奏会	2月14日	佐倉市民音楽ホール育成団体である佐倉シャルマン・ウインド・オーケストラの定期演奏会。	吹奏楽	共催
教室	佐倉少年少女合唱教室	通年	佐倉市民音楽ホール主催の少年少女合唱教室。月2回土曜日にミレニウムセンター佐倉・中央公民館もしくは佐倉市民音楽ホール練習室で練習し、佐倉合唱フェスティバル等に出演している。	合唱	主催
	少年少女ハンドベル教室	通年	佐倉市民音楽ホール主催のハンドベル教室。月3回土曜日に佐倉市民音楽ホールで練習し、佐倉市民音楽ホールでのコンサート等に出演している。	器楽	主催
その他	ストリート・オルガン・コンサート	月1回	佐倉市民音楽ホール所蔵の3台のストリート・オルガンによる迫力ある演奏会。休日の午後など、月1回の演奏会が行われる。	器楽	主催

Ⅲ－６ 美術館事業

○運営方針

- 1 多くの著名な美術家を輩出した郷土の美術に関する調査、研究、収集を行い、展覧会を通じて、佐倉ゆかりの作家の功績を紹介し、市民の芸術文化に対する理解を広め、郷土への愛着を育みます。
- 2 市民に親しまれる芸術文化活動を育み、地域に定着することをはかり、調和のとれた「まちづくり」に寄与するよう努めます。

○令和２年度事業計画

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

	事業名	月 日	内 容
企 画 展	大正イマジユリイの世界展 (仮) (有料)	8月1日 ～9月22日	大正から昭和初期にかけて、大衆文化を彩った様々な意匠・図像に注目した展覧会。同時代に活躍した佐倉出身のデザイナー・森谷延雄らも併せて紹介します。
	久保浩展 (仮) (有料)	10月24日 ～12月20日	ユーカリが丘駅など市内にも作品が設置されている佐倉市在住の彫刻家・久保浩(1932-)。日展を中心に活動し、地域の美術振興にも貢献する久保浩の作品を紹介します。
	カオスモス6 (仮) (有料)	1月26日 ～3月14日	カオスモスとはカオス(混沌)とコスモス(宇宙・秩序)を合体させた造語です。様々な思想や様式が融合し、分裂していく今日の美術の状況を紹介する展覧会のシリーズです。
収 蔵 作 品 展	収蔵作品展 ちばのいろ (無料)	4月1日 ～5月17日	日本遺産にも認定された北総の町並みを中心に、作家たちが見つめた千葉の風景を紹介します。またあわせて佐倉ゆかりの香取秀真、津田信夫、浅井忠、堀柳女の作品を展示します。
	収蔵作品展 戦後銅版画の 隆盛－深沢幸雄と池田満寿夫(無料)	6月2日 ～7月12日	無名時代から交流があり、ともに国内外で活躍した深沢幸雄と池田満寿夫。二人の代表作を通して銅版画の魅力を紹介します。
	収蔵作品展 (無料)	3月20日 ～3月31日	収蔵作品の中から、テーマを決めて佐倉ゆかりの作家を紹介します。
教 育 普 及	対話による美術鑑賞 プロジェクト ミテ・ハナソウ	通年	対話による鑑賞をリードするボランティアを育成し、学校団体の対応や、来館者の作品に接する楽しさを広げる取組を進めます。
	新春佐倉美術展	通年	佐倉を拠点として活動する現代作家による絵画・彫刻・工芸・書の作品を一堂に集めて紹介します。美術展開催に向け、実行委員の活動を年間を通じて支援します。
学 校 連 携	学校連携プログラム (佐倉学)	通年	市内小中学校を対象に、送迎バス運行による美術鑑賞教室や学校への出前授業などを行い、美術や美術館への関心を持てる事業を展開します。 佐倉学として、佐倉ゆかりの作家である、浅井忠や香取秀真、津田信夫等の生い立ちや美術史上の業績などについて広める活動を行います。

Ⅲ－７ 佐倉学

「佐倉学」は、「佐倉教育ビジョン」の重点目標の一つとして位置づけ、平成15年4月から社会教育や学校教育のそれぞれの分野で取り組んでいます。

佐倉の自然、歴史、文化、ゆかりの人物を学ぶことで、郷土をいつくしむ心を育み、よりよい明日を考えて行動する力を培います。教育委員会では、人づくり、地域づくりにつながる「佐倉学」が学習できるように場を提供するとともに、学校での子どもたちの学習を支援します。

【社会教育】

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じている事業も含まれております。

○令和2年度佐倉学リレー講座

日 時	担 当	内 容
8月～2月 3回	社会教育課	郷土佐倉にゆかりのある、「歴史」・「自然」・「文化」・「ゆかりの人物」などについて、さまざまな角度から振り返る。

○令和2年度佐倉学専門講座

日 時	担 当	内 容
9月～12月 1回	中央公民館	「印旛沼（仮称）」 佐倉の象徴として「印旛沼」を学び、かけがえのない豊かな自然環境を次の世代へ伝えていくことの重要性を学ぶ。
11月～12月 3回		「印旛沼公開講座」（生活環境課共催事業） 印旛沼環境基金が主催の、生活環境課との共催事業。佐倉市のシンボルでもある印旛沼の状況と自然環境と水の浄化について学ぶ。
10月～12月 5回	臼井公民館	「ふるさと臼井を知る」 臼井周辺の歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。

○令和2年度佐倉学入門講座

日 時	担 当	内 容
9月～3月 講座 1回 散策 1回	中央公民館	「佐倉・城下町（仮称）」 講座と佐倉地区の史跡散策を行い、土井利勝が佐倉城とその城下町を整備してから約400年の歴史を学ぶ。
夏休み 1回		「佐倉の文化 藍染体験」 小学生を対象に「藍染体験」を実施。佐倉で昔から行われている「藍染」の技法を学び、佐倉の自然や文化に対する関心を高める。
未定 (講座・散策)		「古今佐倉真佐子 関連事業」 約300年前に書かれた「古今佐倉真佐子」から、当時の佐倉の様子や人々の生活、風習などを学び、郷土佐倉への関心と愛着を深める。
8月～2月 5回	和田公民館	「楽しく学べる和田地域学」 地域住民の協力を得ながら、和田地区の自然・歴史・文化・産業等を学び、実際に体験し、豊かな自然を体感することにより、郷土に対する関心を高め、魅力を再発見する。

日 時	担 当	内 容
8月～12月 2回	弥富公民館	「明寿大学 歴史講座」 高齢者から現役世代成人を対象に地域の伝統・文化・歴史について学び、伝えていく連続講座を開催する。
9月～1月 1回		「弥富を歩く」 弥富地区に残る歴史・民俗等について学び、地域への理解を深める。
5月～2月 2～3回	根郷公民館	「佐倉学入門講座」 佐倉をテーマに学び、郷土に関する知識を高める。
4月・10月・11月 3回		「根郷ふるさと探訪」 根郷地区を散策しながら、季節の野草を観察し自然に親しむ。 (春・秋に野草観察会) 根郷をテーマに学び、自然や史跡、習俗行事等を訪ね、郷土を再発見することにより郷土愛を高める。(寺崎散策：密蔵院の大祭を見学)
11月～12月 4回	志津公民館	「井野長割遺跡を学ぶ」 井野長割遺跡を中心に志津地区の遺跡の成り立ちを学ぶことから、郷土愛や、遺跡保存の意識を高める。
10月～ 2月 5回		「佐倉道を歩く」 佐倉城主が通った「佐倉道」を歩き、城下町佐倉や周辺地域の歴史も含めて理解を深める。

○令和2年度 佐倉学体験講座

日 時	担 当	内 容
随時	中央公民館	「佐倉民話を語るボランティア派遣事業」 佐倉に伝わる民話を題材とした語りをを行うグループ「さくらっ古」を市内小学校等に派遣し、民話を通じて郷土愛を育む。
9月～2月 4回	和田公民館	「ふるさと味工房」 地域の伝統的食材を生かして地域間交流を図るとともに食文化の伝承を図る。【こんにゃく作り、太巻き寿司、大和芋、和田の新鮮野菜料理等】
6月～3月 6回	弥富公民館	「くらしの講座」 弥富地区で継承されてきた生活文化等を次代に伝えるとともに、世代間を越えた交流を図り、地域に対する郷土愛を育む。また、地域人材の活用・育成を図る。【太巻き祭り寿司、布ぞうり作り、バス研修等】
10月 1回	根郷公民館	「根郷産こんにゃく芋を使ったこんにゃく作り講座」 根郷産のこんにゃく芋から、こんにゃくを手作りして調理する。
10月 1回	臼井公民館	「バスハイク」 佐倉の象徴とも言える「印旛沼」に関連する身近な自然環境・文化や歴史について学び、豊かな自然を次世代へ伝えていくことの重要性を認識する。

【学校教育】

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
社会科	わたしたちのまち みんなのまち	小学校 3年	・学校の周りを探検したり、市内の特徴ある場所を調べたりすることで佐倉についての理解を深め、愛情を持つ。 ・調べたことを資料にまとめ、発表する。	社会科副読本 「わたしたちの 佐倉市」 まち探検
	郷土の先覚者 「佐藤泰然」	小学校 4年	・地域の発展に尽くした先人の具体的事例として取り上げ、医学の面で地域の人々の生活の向上に尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤泰然」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂 記念館
	郷土の先覚者 「堀田正睦」	小学校 6年	・江戸時代末期の「開国」を指導する単元で取り扱う。 ・日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦労を考える。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田正睦」
	郷土の先覚者 「林 董」	中学校 2年	・外交官として日英同盟を結び、政治の世界で日露戦争時に活躍した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「林 董」
郷土の先覚者 「西村勝三」	・武士から商人になり、製靴・製革・耐火煉瓦の製造に取り組み、当時としては、いずれも日本を代表する規模にまで高めた人物の働きや苦労を考える。		郷土の先覚者 シリーズ 「西村勝三」	
美術科	郷土の先覚者 「香取秀真」 「津田信夫」	中学校 3年	・日本の近代工芸の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「香取秀真」 「津田信夫」
			・佐倉市立美術館の見学	佐倉市立美術館
	ふるさとの歴史		・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・詳しく調べたい生徒は、ふるさと歴史読本シリーズを活用する。	ふるさと歴史読 本シリーズ 副読本「ふるさと 佐倉の歴史」
			・佐倉市立美術館の見学	佐倉市立美術館
道徳	「津田梅子」	小学校 1・2年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 津田梅子…主題名「最後までやりぬく」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
	「堀田正倫」 「佐藤泰然」	小学校 3・4年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 堀田正倫…主題名「郷土のために」 「郷土の人のために」 佐藤泰然…主題名「みんなのために」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
	「津田 仙」 「西村茂樹」 「浅井 忠」	小学校 5・6年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 津田 仙…主題名「新しい方法を取り入れ未来を ひらく」 西村茂樹…主題名「希望をもって生きる」 浅井 忠…主題名「夢に向かって」	道徳副読本 「佐倉の道徳」

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
道徳	郷土の先覚者 「堀田正睦」 「西村茂樹」 「西村勝三」	中学校 1～3年	・佐倉学道徳副読本「佐倉の道徳」掲載の資料を活用し、郷土の先人の生き方から学ぶ。 堀田正睦 …主題名「郷土を愛し、郷土のために尽くす」 西村茂樹…主題名「国を愛する心」 西村勝三…主題名「失敗をのりこえて」	道徳副読本 「佐倉の道徳」
総合的な 学習の 時間	佐倉の自然と環境	小学校 3・4年	・学校の周りを中心に佐倉の自然に触れ、木々の緑に囲まれた公園や里山に広がる田園地帯を活用して活動する。	印旛沼 地域の里山 公園等
		小学校 5・6年	・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼 里山・公園等
	郷土の先覚者 「佐藤尚中」 「佐藤進」 「松本順」	小学校 5年	・「佐藤泰然」の学習の発展として取り扱う。 ・明治期の近代日本の医学の発展に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤尚中」 「佐藤進」 「松本順」
			・佐倉順天堂記念館見学	佐倉順天堂 記念館
	佐産・佐消		・食から佐倉について調べる。 ・米作りを通して、佐倉の食について理解を深める。 ・大和芋の栽培を体験する。	副読本「ふるさと 佐倉の歴史」 農業体験活動
	郷土の先覚者 「堀田正睦」	小学校 6年	・堀田正睦の「頌徳碑」の見学 ・武家屋敷の見学	甚大寺 武家屋敷
	ふるさとの歴史		・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。 ・歴史や史跡、人物などから佐倉について調べる。 ・調べたことを資料にまとめ、発表会を開く。	副読本「ふるさと 佐倉の歴史」
	佐倉の自然と環境	中学校 1～3年	・佐倉の環境について調べ、佐倉の自然や環境について考える。	ふるさと歴史読本「佐倉の自然」 印旛沼・里山等
	郷土の先覚者 「堀田正倫」	中学校 1年	・幕末の佐倉藩を守り、明治期の佐倉藩の産業振興に力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「堀田正倫」
			・国指定重要文化財・旧堀田邸の見学 ・佐倉高等学校地域交流施設の見学	旧堀田邸 佐倉高等学校
郷土の先覚者 「佐藤志津」		・日本の近代における女子教育の先駆者として力を尽くした人物の働きや苦労を考える。	郷土の先覚者 シリーズ 「佐藤志津」	
ふるさとの歴史		・日本の歴史学習の中で、佐倉の歴史に触れる。	副読本「ふるさと 佐倉の歴史」	

教科・領域	学習項目・単元	対象学年	学習(活動)内容	資料等
総合的な学習の時間	郷土の先覚者 「堀田正睦」	中学校 2年	・「開国と不平等条約」を取り扱う単元で、日本を開国に導くために力を尽くした人物の働きや苦勞を具体的に調べる。 ・佐倉藩の藩政改革に触れ、新しい学問等を取り入れようとした佐倉藩の「好学進取」の気風にも触れる。	郷土の先覚者シリーズ 「堀田正睦」
	ふるさとの歴史		・佐倉市民体育館前の「西村勝三」像の見学	「西村勝三」像
	郷土の先覚者 「西村茂樹」	中学校 3年	・日本人の生き方を示した明治の思想家として、日本の道德教育の充実のために尽力した人物の働きや苦勞を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ 「西村茂樹」
	郷土の先覚者 「浅井 忠」		・日本洋画界の先駆者として、日本の芸術振興に寄与した人物の働きや苦勞を具体的に調べる。	郷土の先覚者シリーズ 「浅井 忠」
読書の時間	「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」	小学校 1～3年	・読書の時間等に佐倉市郷土の先覚者小学校低学年用の資料を使用して、先覚者に親しみを持たせる。	小学校低学年用 「堀田正睦」 「堀田正倫」 「津田梅子」

Ⅲ－８ コミュニティ事業

「コミュニティ事業」は、自らの居住地域での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり(防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり)に参加いただける人材の育成を目指しています。人と人のつながりを大切にして地域に根ざした活動をしたい、もしくはそうありたいと考えている市民の学習の場です。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承していただくだけでなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人の絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指します。

○令和2年度 コミュニティカレッジさくら

※記載の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため変更が生じております。

日 時	担 当	内 容
5月～2月 18回	臼井 公民館	地域活動を行うために必要な折衝能力を培うとともに、地域課題の発掘方法や課題解決に向けた実践活動について学ぶ。また地域の各種資源(人材等)を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについても学ぶ。

IV 学校紹介

IV-1 幼稚園（3園）

佐倉市立佐倉幼稚園



【伊豆永 千代 園長からの一言】

本園は大正2年に創立し、今年で107年目を迎えます。園庭にそびえ立つシンボルツリーの“とちの木”はいつも園児たちを温かく見守り、心地よい空間を作ってくれます。この豊かな環境の中で、きめ細かな保育を行うことも本園の特色です。家庭や地域との連携を図り、教育目標の達成に向け職員一同力を合わせ、努めてまいります。

【今年度の教育目標】よく遊び、よく学び、やさしい心とはじける笑顔

- よく遊ぶ、元気な子ども
- よく学び、好奇心旺盛な子ども
- やさしい心をもって人を受け入れ、意欲的にかかわれる子ども

【重点】

- ・子どもが「遊びたい」「かかわりたい」「認められている」と思える環境づくり・人間関係づくり
- ・園児を大切に、学ぶ意欲と分かち合いの心をもった、明るい職員集団づくり

佐倉市立和田幼稚園



令和2年度は休園しております。

佐倉市立弥富幼稚園



【水嶋 智巳 園長からの一言】

本園は昭和49年の創立で、今年度で47周年を迎えます。園庭には四季折々の花が咲く自然豊かな環境で、敷地内の弥富小学校との交流活動が盛んです。

園児数10名の小規模園ですが、家庭や地域の皆様との連携を図りながら少人数を生かしたきめ細かな保育を行い、一人一人を大切に育んでいきたいと思えます。

【今年度の教育目標】

『豊かな人間性や社会性の基礎を培い、心身ともに健康な園児の育成』

- ◎よく考える子(知)
- ◎心の優しい子(徳)
- ◎たくましい子(体)

Ⅳ-2 小学校（23校）

佐倉市立佐倉小学校



【稲田 亮浩 校長からの一言】

「まごころ」を校是として、「自分だけでなく、周りの人も同じように大切な存在である」と考え、行動できる子供の育成を目指します。また、教職員一人一人が笑顔と丁寧さを忘れず、子供たちが「明日も行きたい」と思える学校づくりに取り組みます。

挨拶やボランティア活動、陸上、相撲、合唱等、子供たちの主体的な活動が盛んな活力に溢れる学校です。これからも地域の皆様との絆を大切にしていきます。

【今年度の教育目標】

『自ら学び、豊かな感性と情緒を備え、たくましく生きる子供』の育成』

【めざす児童像】

～かしこく(知育)・心やさしく(徳育)・たくましく(体育)～

【重点】

◎新型コロナウイルス感染拡大防止に努めつつ、知・徳・体のバランスのとれた教育活動をしていきます。

佐倉市立内郷小学校



【佐久間 正明 校長からの一言】

創立110年をこえる伝統と地域の方々を支えられた温かな校風を背景に子どもが伸び伸びと活動している学校です。

家庭や地域との深い絆を大切に、教育活動を推進してまいります。「あ(挨拶・遊び)た(体験・食べる)ま(学ぶ)をよくする内郷小」を合い言葉に地域に貢献できる児童の育成を目指しております。また、成功体験を積み重ねながら、お互いを尊重し、自信を持って行動する児童を育ててまいります。

【今年度の教育目標】『新たな知を共創し 心豊かに たくましく生きる児童の育成』

(児童像)多様な人々と主体的・協働的に学び、課題解決に積極的に取り組む子供

自らを律しつつ、相手を思いやり、様々な人々と協調して支え合う子供

夢や目標に向かって、やり抜く意志の強さと体力を備えた、心身ともに健康な子供

(学校像)気持ちを込めた挨拶が聞こえる学校 安心・安全な環境の中で子供が元気に遊ぶ学校

体験をとおして自他を成長させる学校 食を大切にして、健康な心身を育む学校

保護者、地域から信頼され、地域に学ぶ学校

佐倉市立臼井小学校



【富岡 健治 校長からの一言】

印旛沼の湖畔にあり豊かな自然と歴史に恵まれた本校は、創立148年を迎えました。学校と家庭が連携し、地域の皆様方からご支援をいただきながら、子ども達にとって安全で安心な学校、学ぶ楽しさが実感できる魅力的な学校づくりを推進していきます。そして、臼井っ子一人一人が、目指す児童像「かしこく、やさしく、たくましく」を強く意識しながら、よりよい姿を目指して諸活動に取り組めるよう教職員が一丸となって取り組んでまいります。

【今年度の教育目標】

○教育理念:「人間尊重の精神に徹すると共に、郷土の歴史と文化を尊重し、社会の変化に主体的に対応し進んで学ぶ(好学進取)ことができる心身共に健康で、心豊かでたくましい子どもの育成を目指す。

○学校教育目標:『自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成』

○目指す児童像:「かしこく、やさしく、たくましく」～「勉強する子」・「やさしい子」・「元気な子」～

佐倉市立印南小学校



【佐藤 和隆 校長からの一言】

本校は創立155年目を迎えました。自然豊かで素敵な環境に恵まれています。明るく元気な子どもたちは、優しく見守っていただける保護者や地域の方々に支えられています。

①子どもたちが夢を持ち明日も行きたいと思える ②挨拶、日本一 ③笑顔いっぱい ④歌いっぱい の学校を目指し、保護者・地域の方々と協力し、子どもたちが「学校に行くことが楽しい」と思えるよう、全職員で取り組んでいきます。

【今年度の教育目標】

豊かな心を持ち、自ら考え行動する、たくましい児童の育成

(目指す児童像)

- ・考える子(瞳きらきら) …話をしっかり聴き、自分で考えすすんで学ぶ子
- ・思いやりのある子(心にここにこ) …友達の良さに気づき、思いやりの心で接する子
- ・たくましい子(体ぐんぐん) …すすんで体を動かし、健康で粘り強く頑張る子

佐倉市立千代田小学校



【大三川 弘 校長からの一言】

本校は明治6年の開校以来、地域に愛され、地域とともに歩んできた歴史ある学校です。本校の伝統である「あいさつ」「歌声」「花」がいっぱいの学校づくりを基本とし、子どもも保護者も地域の方もそして教職員も「笑顔」あふれる学校をめざし、教職員が一丸となって取り組みます。

また、佐倉オランダ児童交流事業等を通して、国際理解教育にも力を入れています。

【今年度の教育目標】

『気づき 考え 行動する 千代田っ子の育成』

【めざす児童像】

- 「かしこい子」 課題に気づき、進んで考え判断し、表現する子
- 「やさしい子」 周りの状況に気づき、相手の立場になって考え、助けられる子
- 「たくましい子」 健康や安全、体力向上について気を配り、考え、行動できる子

佐倉市立上志津小学校



【佐藤 和浩 校長からの一言】

本校のシンボルツリーとして、昭和36年に創立記念樹として植えられた、「コウヤマキ」。それから半世紀余りがたち、校舎を超える高さまで成長しました。

今年度も職員一同、子どもたちのために何ができるのかという事を常に念頭に置き、教育の可能性に挑戦していきます。そして、児童が夢を持ち、自己実現を図ることができるよう家庭、地域、学校で思いを一つにして、教育活動をすすめていきたいと思ひます。

【今年度の教育目標】

「豊かな心を持ち、自ら学ぶ意欲ある児童の育成」

【目指す児童像】

「かしこい子、がんばる子、やさしい子、けじめのある子」(個性がかがやくよう努めて参ります。)

【目指す学校像】

- 児童一人一人の力を伸ばす学校(わかる授業の展開、道徳教育の充実、立腰教育の推進)
- 子どもの夢と希望を育む学校(「ほめて伸ばす・ほめて広げる」、安全指導・保健指導の推進)
- 地域・保護者から信頼される学校(相談や要望等への早期対応、いじめの早期発見・早期対応)

佐倉市立志津小学校



【辻 太一郎 校長からの一言】

今年で創立147年目を迎える歴史と伝統のある学校です。子どもたちは、明るく素直で元気いっぱいです。防犯団体の方々による見守り活動、図書ボランティアの方々による学習支援活動を始め、PTA活動等も盛んで、保護者や地域の皆様に支えられている学校です。一世紀以上引き継がれてきた伝統を大切にするとともに、新しい時代に向けてチャレンジする「不易流行」の精神で、子どもたちの成長を実感できる、毎日が笑顔であふれる学校を目指します。

【今年度の教育目標】

『自ら学び 豊かに関わり合い たくましく生きる児童の育成』

【目指す児童像】

しづっこ(志津っ子) <合い言葉> -かしこく やさしく たくましく-

『し』しっかり考え学習する子 『づ』つながりを大事にする子 『つ』つよい体をつくる子 『こ』こころ配りのできるやさしい子

【目指す学校像】 -夢・挑戦・感動のある学校、信頼される学校-

- ・子どもや職員にとって、魅力的で活力のある学校
- ・明るいあいさつと笑顔・歌声があふれる学校
- ・学ぶ環境が整えられ、安心安全できれいな学校
- ・保護者や地域に信頼され、共に歩む学校

佐倉市立下志津小学校



【平野 一久 校長先生から一言】

創立54年目を迎えた下志津小学校です。創立50周年記念事業で児童と教職員でつくった記念歌『未来へのバトン』は、学校の誇りです。下志津小学校の子どもたちは、明るく、素直です。これもスクールガードボランティアの皆様をはじめ、多くの地域の方々を支えられてのことです。学校・家庭・地域が協働で「ありがとう」があふれる子どもたちをめざし、教職員一丸となって取り組んでまいります。

【今年度の教育目標】

『よく学び 心豊かで たくましい子どもの育成』

よく学び・・・あきらめずに最後までやり抜く子ども 心豊かで・・・感謝の気持ちをもって生活する子ども
たくましい子ども・・・心と体が健康でたくましい子ども

【めざす学校像】

児童が通うのが楽しい学校・・・居場所づくり 保護者・地域とともにつくる学校・・・地域学校協働活動
職員にとって働きがいのある学校・・・同じベクトル 協働の精神

佐倉市立南志津小学校



【今泉 克己校長から一言】

緑豊かで広い校庭と、四季折々のきれいな花が咲き、小鳥の囀りが聞こえる、うるおいのある学校です。今年で開校47年目を迎えます。「かしこく、やさしく、たくましく」をスローガンとして、「生きる力」を育む教育を推進します。学校運営委員会をはじめとし、学校・家庭・地域が一体となった教育活動の充実に努め、子どもたちが生き生きと活動し、毎日学校に登校するのが楽しみでしかたのない笑顔あふれる学校をめざして職員一丸となってがんばります。

【今年度の教育目標】

『自ら学び、心豊かでたくましい南っ子の育成』 ～かしこく、やさしく、たくましく！～

み ○ 目指す学校像

- | | | |
|---|-------------------------------|------------------------------------|
| な | ・ みん なとなかよく 助け合う子(優気) | ・子どもにとって安全安心できれいな学校 |
| み | ・ み ずからがんばる たくましい子(元気) | ・子どもや職員にとって楽しく魅力的な学校 |
| し | ・ し かり考え 勉強する子(根気) | ・いじめのない、笑顔あふれるあいさつと歌声がひびく
明るい学校 |
| づ | | ・子どもや保護者、地域から信頼される学校 |

佐倉市立根郷小学校



【田辺 直美 校長からの一言】

本校は、明治5年に創立し、148年目を迎えます。よき伝統と温かい地域に支えられ、社会や人のために尽くす「成徳の心」と、未知なるものに進んで挑戦する「進取の心」を育む教育を推進しています。子供宣言の暗誦や立腰の姿勢、音楽群読発表会、ボランティアや地域団体の方々との交流等、特色ある取組により、子供たちの活気があふれています。これからも家庭、地域との絆を深め、子供たちの「笑顔の登校、満足の下校」をめざして、教職員一同誠心誠意努めてまいります。

【今年度の教育目標】

『成徳・進取の心を育て、一人一人の豊かな個性を伸ばす教育』

- めざす児童像
- (徳育) 思いやりの心を持ち、みんなのために働くことに喜びを感じる子ども
 - (知育) 新し学びに挑戦し、学びを生活に生かせる子ども
 - (体育) 運動することを好み、健康な体や生活に関心をもてる子ども

【校訓 先取の心】 何事も恐れず、積極的に挑戦する心 いじめを許さず、勇気をもって行動する心
思いやりの心を持ち、お互い様の精神で助け合う心

佐倉市立和田小学校



【成田 公敏 校長からの一言】

児童数44名の小さな学校ですが、豊かな自然に囲まれ、素晴らしい環境の中、様々な体験学習を実施しています。小規模校の良さを生かしたきめ細やかな教育活動を展開し、児童一人ひとりの自尊感情・自己肯定感を高めています。研究のテーマを、「地域社会との協働による学校運営」とし、家庭や地域・公民館などの関係機関との連携を深め、地域の特色を生かした体験活動を重視した学習に努めます。今年度より小規模特認校となりました。ぜひ見学にいらしてください。

【今年度の教育目標】

まなびあい みんななかよく たくましく

<めざす児童像>

【和】わかるまで根気よく学ぶ子 【田っ】たくましく体をきたえる子 【子】心やさしい思いやりのある子
<めざす学校像>

- ①子どもの「生きる力」を育てる学校
- ②明るいあいさつと笑顔があふれる学校
- ③学ぶ環境が整えられたうるおいのある学校
- ④家庭・地域とともに歩む学校

佐倉市立弥富小学校



【水嶋 智巳 校長からの一言】

本校は、平成20年度に市内のどこからでも転入学が可能となる小規模特認校に指定され、今年度は弥富地区外から15名の児童を受け入れています。全校児童51名という少人数の利点を生かし、一人一人にきめ細かな指導を行っています。

本校の良さを生かし、『いじめのない学校づくり』『学力向上』『小規模特認校の周知』『併設する弥富幼稚園との交流』に力を入れています。

【今年度の教育目標】

『ふるさとに誇りを持ち、夢に向かって学び合い、思い合い、鍛え合い、社会に尽くすことのできる児童の育成』

◎めざす児童像=弥富っ子の3つの合い(愛)

- ・学び合い…よく考え、友だちと学び合える子
- ・思い合い…相手を思いやるやさしい子
- ・鍛え合い…健康でたくましい子

◎めざす学校像

- ・児童一人一人を大切にできる学校
- ・保護者・地域から信頼される学校
- ・明日も元気に登校したいと思える学校

佐倉市立井野小学校



【大橋 昭彦 校長からの一言】

井野小学校は、国指定の「井野長割遺跡」の上に建ち、自然と歴史に囲まれた素晴らしい環境にあり、令和3年度には創立50周年を迎えます。子供たちとともに「井野っ子粋な仕草」を大事にし、「挨拶」「運動」「歌声」「清掃」を全校共通の取り組みとして、井野っ子の健やかな成長を支援していきたいと考えています。

保護者、地域の皆様と手を取り合い、教職員のチームワークを大切に、信頼される学校を目指していきます。

【今年度の教育目標】

『心明るく、元気よく、力を合わせて学びゆく子をめざす』～一人一人が輝く学校～
—めざす児童像—

- 「力を合わせて学びゆく子」…級友とともに進んで学習に取り組み、学ぶことを楽しむ子
- 「心明るい子」…思いやりと優しさをもって友達と豊かな人間関係を築ける子
- 「元気な子」…運動に親しみ、自身の健康を意識できる子

佐倉市立佐倉東小学校



【前林 典子 校長からの一言】

「なかよし」をスローガンに、縦割り班による心のふれあい活動等を通し、温かい人間関係づくりを進めています。ガードパトロールや保護者、地域の皆さんによる見守り活動は本校の宝です。「知らなかったことがわかったり、できないことができるようになること」「体を動かしたり、汗を流すこと」「人と関わること」「自分で考えてそれを人に伝えること」、そんな「学校の楽しさ」を最上位目標に職員一同、尽力してまいります。

【今年度の教育目標】

以下の児童像をめざし、昨年度からの課題を努力点とし、教育活動を進めます。

- ひ**とにやさしい子〔徳育〕：人権教育の充実、主体性の育成、歌声・挨拶・清掃・姿勢・文字の向上 等
かんばれるたくましい子〔体育〕：主体的に安全に向き合う児童の育成、部活動の充実 等
しんげんに学びに向かう子〔知育〕：読む力・書く力・計算力の定着、読書活動の促進 等

佐倉市立西志津小学校



【川尻 高志 校長からの一言】

本校の伝統は、『響け歌声』『読書大好き』『1000人パワー』です。特に『1000人パワー』は一人一人の存在感を高めることによって発揮されるパワーです。日々の教育活動は、保護者・地域の方々の温かいご支援のもと行われています。多くの方々への感謝の気持ちを胸に、安心・安全を基盤とし、一人一人のよさを伸ばし、西志津小で学べてよかったと思える学校運営をします。

【今年度の教育目標】

『思いやりのところをもち、互いに学びあう、たくましい児童の育成』

全教職員は、3つの児童像をめざし教育にあたります。①『思いやりのある子』相手の立場に立つて考えられ、気遣いのできる児童。自ら明るく元気に挨拶できる児童。②『学びあう子』自分から進んで学習に取り組むとともに、他の人との関わりの中で自分や他の人の良さを見だし、更に自分を高めようとする子。③『たくましい子』夢や目標に向かって、あきらめることなく、主体性をもってやり遂げる意思の強さと体力をもった児童。

佐倉市立小竹小学校



【真下 誠 校長からの一言】

学区には高層住宅、商業施設、住宅地、豊かな自然があり、教育環境に恵まれています。オレンジをスクールカラーにしている小竹小学校は、創立40周年の節目を迎えました。「わくわく登校、ここにこ下校」を学校教育重点目標に掲げています。その実現のため、「①いつも大事にされていると思える学校」「②楽しく学べて自分を高めることができる学校」「③心と体を健康にできる学校」を学校・家庭・地域が連携して子どもたちの教育にあたっていきます。

【今年度の教育目標】

「元気な子 やさしい子 考える子」の育成

元気な子（体）よく働き、進んで挨拶ができる心身共にたくましい子ども

やさしい子（徳）思いやり助け合いながら、感謝の気持ちをもって行動する子ども

考える子（知）よく考え、判断し、行動できる子ども

佐倉市立間野台小学校



【竹内 重幸 校長からの一言】

間野台公園に併設の本校は本年度、創立40年目を迎えます。えがおで元気いっぱい、しっかりと「あいさつ」ができ、「立腰」で姿勢の良い児童とチームワークのとれた教職員が共に間野台小という大きな家族をめざします。市指定「道徳教育」の学びを通し自己の生き方について考えを深められる児童を育みます。ボランティア、保護者・地域の皆様の協力をいただき、「すべては子どもたちのために」を合言葉として、安心・安全な学校づくりを推進します。

【今年度の教育目標】

『心豊かで進んで学ぶ、心身ともにたくましく生きる子どもの育成』

子どもの人間性を尊重した教育を推進し、子どもの“よさ”や“可能性”を引き出し、意欲をもって自己実現をめざして学ぶ、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成に努めます。

《めざす学校像》

- ①「明るく、一人一人の子どもを大切に作る学校」
- ②「元気な挨拶、大きな返事、歌声がいっぱいの学校」
- ③「学年に応じて基礎・基本の能力が育っている学校」
- ④「校舎内外がよく整備され、安全で活動しやすく信頼される学校」

佐倉市立王子台小学校



【近藤 昌彦 校長からの一言】

住宅地にありながらも、近くには豊かな自然が残されており、教育環境に恵まれた本校は、今年開校から37年目を迎えました。元気なあいさつと心に響く歌声、子どもたちの笑顔がいっぱいの学校で、明るく人懐っこい児童がのびのびと学習しています。今年度も佐倉市の研究指定を受け、外国語(英語)学習の研究実践を全学年で行っています。

【今年度の教育目標】

『思いやりの心もち、知性豊かな、たくましい児童の育成』

〈めざす児童像〉○思いやる子(徳) お互いのよさを認め、ともに助け合う子

○学び合う子(知) 表現力を豊かにし、進んで学習する子

○たくましい子(体) 自分の健康に気をつけ、最後までやりぬく子

〈めざす学校像〉・あいさつや歌声が響き、いじめを許さない明るく楽しい学校

・一人一人の「希望の登校、満足の下校」を実現する学校

・保護者、地域から信頼される学校

佐倉市立青菅小学校



【會田 悦久 校長からの一言】

豊かな自然と歴史に、新しい住宅地が融合した活力ある地域です。楽しみながらたくさん学び、たくさん遊んでかしこい子になってほしいと願っています。明るく落ち着いた人間関係づくりと確かな学力の向上をめざして、教職員一同、心一つにして進んでまいります。家庭や地域の皆様とともに歩み、登下校の際には見守り活動への協力もいただきながら、安全で安心な学校をつくっていきます。

【今年度の教育目標】

『かしこい子の育成』 ～ やさしい子・勉強する子・元気な子 ～

やさしい子 … 豊かな心の育成

勉強する子 … 自立した学習者の育成

元気な子 … 心身の健康・安全、粘り強さの育成

○ あおすげ合い言葉

あ … 明るい挨拶 お … 思いやりの心 す … 進んで学ぶ げ … 元気に運動

佐倉市立寺崎小学校



【堀江 義昭 校長からの一言】

電車から見るとんがり屋根の学校、寺崎小学校は子どもたちの笑顔や活気に溢れた学校です。病気やケガで休む児童も少なく、みんな元気一杯に生活しています。これまで積み上げた実践を大切にしながら、「みんな なかよし」を合い言葉に今年度も『いじめゼロ』を目指して、心豊かでたくましい児童の育成に取り組みます。保護者・地域の皆さんと連携・協力し、安心・安全を第一に「子どもたちのために」を意識しながら、チーム寺崎小として職員一同力を合わせ、全力で教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】

『知・徳・体の調和のとれた心豊かなたくましい児童の育成』

<児童目標> 「かしこく やさしく たくましく」(みんな なかよし)

<めざす児童像>

・かしこい子…最後まであきらめずに、学び続けることができる子

・やさしい子…感謝の気持ちを持ち、仲良く助け合う子

・たくましい子…自分や友だちの命を大切に、健康な体づくりができる子

《児童重点目標》

三つのやくそく

・ていねいなことばづかい

・すすんであいさつ

・なかよくせいかつ

佐倉市立山王小学校



【宇梶 ユミ 校長からの一言】

本校は平成元年に根郷小学校より分離独立して創設32年目になります。スクールカラーは「コバルトブルー」です。

令和2年度は新1年生19名、全135名で始まりました。明るくゆとりある空間をもつ恵まれた教育環境のもとで、子どもたちはのびのびと学習活動に励んでいます。「みんな大好き」を合い言葉に、隣接の敬愛短大や福祉施設との交流、全校縦割り班による異学年交流活動など、地域の特色を活かした教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】

『よく学び 心豊かで たくましい児童の育成～知・徳・体のバランスのとれた児童の育成～』

【めざす児童像】

○勉学に励む子 ○励まし合い、支え合って伸びる子 ○健康でがんばる子

【めざす教師像】

○教育者としての自覚と誇りを持ち、「俯瞰する能力」を有した「人情味のある教師」

【3つの合い言葉】

○明るいあいさつ 元気のしるし ○だまって掃除 ピッカピカ ○しっかり聞いて 最後まで

佐倉市立染井野小学校



【林 智 校長からの一言】

本校は、平成11年に千代田小学校より分離開校して創設22年目になります。

令和2年度も保護者の皆様や地域の方々との連携を密にして教育活動を進めていきたいと思ひます。

さらに、これまで子どもたちが身につけてきた「探究」「協働」の学び方を土台とし、それを生かした子ども主体の学習を各教科にも広げていきます。心身ともにたくましい心豊かな子どもたちにするために、教職員一丸となって指導していきます。

【今年度の教育目標】『夢をもち、進んで学ぶ、心豊かでたくましい児童の育成』

「生きる力」の基盤となる「豊かな心」の育成と、自らの目あてに向かって主体的に取り組み、困難なことにもあきらめずに挑戦し続ける「たくましい児童」の育成に努めます。

引き続き「学力向上」にチャレンジします。日々の授業改善に努め、地域に開かれた教育課程の実践を推進します。また、教育相談等の充実を図り、個に応じたきめ細かな指導を全校体制で進めていきます。

明るくあいさつができ、相手の立場を思いやり、友だちと仲良くできる児童の育成をめざします。

佐倉市立白銀小学校



【金木 勝己 校長からの一言】

白銀小学校は、地域コミュニティスクールとして17年目を迎えました。地域住民によって組織される学校運営委員会と連携して、しろがね文化祭やサタデースクール等の学習活動や、環境整備や登下校の見守り活動等を行っています。校内研修では、「ユニバーサルデザイン」の視点を取り入れた授業に取り組み、子どもたちの学力向上に努めています。

【今年度の教育目標】

○自ら学び、人間性豊かで、たくましく生きる子どもの育成

～かしこい子の育成～ ○考える子 ○やさしい子 ○元気な子

白銀小では「考える子」「やさしい子」「元気な子」の3つをバランスよく身につけた子どもを「かしこい子」として考えています。人生100年時代をたくましく生き抜き、学んだことを社会に生かせるように、「基礎的・基本的な知識や技能」とともに「最後まで頑張る力」や「健康な心と体」といった知・徳・体を兼ね備えた「かしこい子」の育成をめざします。

IV-3 中学校（11校）

佐倉市立佐倉中学校



【久保田 宜孝 校長からの一言】

開校74年目を迎えた本校は正門前が佐倉城の大手門跡地であり、11年目に入る現在の校舎はそれを模したデザインです。校訓「好学進取」のもと、529名の生徒が「挨拶・歌声・清掃」の3本柱を合言葉に、明るく爽やかに学校生活を送っています。また、教職員は、生徒一人一人の人格を尊重しながら、生徒のよりよい成長に向けて一丸となって指導にあたっています。今後も保護者、地域の方々、地域関係諸機関との連携を深め、安心・安全で信頼される学校づくりに努めて参ります。

【今年度の教育目標】

校訓「好学進取」のもと、心豊かで、進んで学び、行動するたくましい生徒の育成
<めざす生徒像>

- 自他ともに命を大切にし、他を思いやる心を持つ生徒
- 進んで学び、進路に向けて努力する生徒
- 礼儀正しく、きまりやマナーを守る生徒
- 奉仕の心をもって進んで働く生徒
- 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立志津中学校



【三村 宏治 校長からの一言】

本校は、全校生徒数738名の大規模校です。歴史と伝統ある学校で、昨年度(令和元年度)、県共同募金会から表彰を受ける等、地域の皆様と一体となって生徒の育成に取り組んでいます。志津中五本柱(挨拶をする・清掃を一生懸命にする・人の話を聞く・時間を守る・歌声を盛んにする)を生活の基盤とし、学習面でも、「自学」ができる生徒の育成に向け努力してまいります。

【今年度の教育目標】

<進んで学ぶ生徒>

<人間性豊かな生徒>

<たくましく生き抜く生徒>

「進んで学び、人間性豊かで、たくましく生き抜く生徒の育成」

- 授業に真剣に取り組む、自ら学ぶ生徒
- 自分の進路に向けて努力し続ける生徒
- 礼儀正しく、自他共に大切に作る生徒
- よく働き、人に尽くす生徒
- 決まりやマナーを守り、目標をもって行動できる生徒
- 健康・体力づくりに励む生徒

佐倉市立上志津中学校



【高瀬 裕 校長からの一言】

本校は開校47周年を迎えました。地域とともに歩む学校づくりを目指し、様々な場面で学校・保護者・地域が一体となった充実した教育活動を行っております。また、学区の小学校と連携した「四つの約束」①さわやかな挨拶②時間を守る③人の話をよく聴く④進んで清掃をするを進んで実践することで、自律した行動力を身につけ、たくましく生きる力の育成を図ってまいります。

【今年度の教育目標】

『心優しく、たくましく、進んで考え生きる生徒の育成』

—四つの約束を基盤に、できる努力を積み重ねよう—

- ① さわやかなあいさつをする
- ② 時間を守る
- ③ 人の話をよく聴く
- ④ 進んで隅々まで清掃をする

Society5.0社会に不可欠な資質・能力「知識、技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性」を育んだ生徒の育成をめざします。

佐倉市立南部中学校



【古林 聖哉校長からの一言】

本校は、縄文時代からの歴史ある自然豊かな南部地区にあります。220名の生徒は、佐倉で脈々と伝わる『一芸一術』の考えを活かし、「佐倉に誇りと愛着を持つ人」「よく学び、自ら考え進んで行動する人」「豊かな心と創造力に富む人」の実現を目指して日々の教育活動に取り組んでいます。教職員は、令和の時代に生き生きと、力強く生き抜く力を身につけた生徒を育成するために一丸となって指導に当たっております。今後も保護者・地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、伝統校としての発展を目指してまいります。

【今年度の教育目標】

『夢・希望に向かって、継続的に努力する生徒の育成』

～心優しく たくましく 進んで生きる生徒の育成～

<めざす生徒像>

- 思いやりの心を持ち互いに助け合える生徒
- 基本的な生活習慣が身についた生徒
- 進んで学習に取り組む生徒
- 意欲的に体力の向上に取り組む生徒
- 進んで清掃に取り組む生徒

佐倉市立臼井中学校



【相蘇 重晴 校長からの一言】

創立44年目、生徒370名、教職員32名の中規模校です。明るいあいさつと笑顔と拍手があふれる学校、いじめのない学校、思いやりに満ちた学校、うつくしい学校、食の重要性を認識し、健康・体力の保持増進に努める学校を目指しています。『『めあて』と『まとめ』がノートに明確にしめされている授業』『生徒の変化を瞬時に発見し組織で判断し、即対応する生徒指導』『組織力をさらに高め、生き生きと活躍する教師集団』を今年度の重点に置き、スピード感と丁寧さを意識した取り組みを進めます。

【今年度の教育目標】

「明るく 直く たくましく」

この言葉は、本校初代校長が作詞した校歌の一節にあります。

「全ての活動に真摯に全力で取り組む」。これを全ての活動の指針とし、全ての活動の評価としています。全ての活動がそこに集約・収斂されるよう、平成26年度から継続しています。

日々進化するために、生徒も教職員も意識を高く持ち、生活体験を積み重ねていきます。

佐倉市立井野中学校



【猪熊 浩文 校長からの一言】

学校は、生徒の力を伸ばすとともに人としての在り方を学び、身につける場であると考えます。本校では、家庭・地域の力に支えられながら授業や行事・諸活動を通して「自立・協働・貢献」の力の育成を目指します。生徒の夢・志を育み、その実現に向けて粘り強く取り組み、達成した時の喜びや達成感を味わい、周囲の人へ感謝できる中学校生活を展開できるように、全教職員で支援します。

【今年度の教育目標】

『自立・協働・貢献』ができる生徒を育成する』

- (1) めざす生徒像 自他敬愛の心を持ち、共に努力向上しようとする生徒。
- (2) めざす教師像 生徒の夢・志を育み、自己実現を支えられる教師。
- (3) めざす学校像 地域の中に生きる学校。

佐倉市立佐倉東中学校



【野村 英二 校長からの一言】

佐倉東中学校は、今年度、創立34年目を迎えました。花と緑が学舎を包み、四季の彩りに「爽やかな挨拶」がこだまする落ち着いた環境にあります。

めざす生徒像を『あそぶべし』としました。勉強も大切。遊びも大切。お互いの人間関係を大切に、仲の良い、いじめのない学校にしていきたいと思えます。学校と保護者、地域が協力し、常に開かれた学校を目指してまいります。

【今年度の教育目標】

『心身ともに健全で 未来を築く たくましい力をもつ生徒の育成』

《目指す生徒像》

- | | | | |
|---|---------------|---|----------------|
| あ | あいさつができる生徒 | べ | 勉強を頑張る生徒 |
| そ | そうじができる生徒 | し | 進路を切り拓く努力をする生徒 |
| ぶ | 部活動・習い事を頑張る生徒 | | |

佐倉市立臼井西中学校



【堀 行伸 校長からの一言】

緑豊かな自然に囲まれた環境の中に学校が位置し、創立から33年目を迎えました。「挨拶」「掃除」「態度」を生徒会三本柱とし、明るく爽やかな生徒297名が意欲的に活動しています。これからの時代を切り拓いていく”生きる力”を育むべく、「自分で考え、自分で決められる生徒」の育成を目指し、熱い思いをもった教職員集団が一丸となって、教育活動を推進して参ります。

【今年度の教育目標】 『生きる力』を育む -自分で考え、自分で決められる生徒の育成-

<目指す生徒像>

- 自ら学ぶ生徒
- 周りと自分を大事にする生徒
- 健康管理に努め、体力向上を目指す生徒

<目指す学校像>

- 安心・安全な学校
- 学びが保障されている学校
- 家庭・地域とともに歩む、信頼される学校

佐倉市立西志津中学校



【高梨 哲生 校長からの一言】

「山吹の花 静かにゆれて」これは校歌の一節で、その図柄は校章に、色はスクールカラーとなっており、創立33年目を迎えます。本校の3本柱は、「挨拶・返事、合唱、清掃」です。

「未来に向けて目標を持ち安心して夢を語る学校」、「一人ひとりに居場所があり、自分の良さを発揮できる学校」、「たくましさと自己肯定感を持った生徒を育成できる学校」の実現に向け、地域・家庭と連携し、職員一同邁進してまいります。

【今年度の教育目標】

『未来を拓く 自己肯定感をもった生徒の育成』
～自立と共生を目指せる 西志津の生徒～

【生徒目標】

- 1 自他を認め大切にできる、心身ともに健やかな生徒
- 2 自ら進んで、粘り強く学習活動に取り組む生徒
- 3 挨拶・返事を意識し、当たり前のことを進んで実践できる生徒

佐倉市立臼井南中学校



【林 一裕 校長からの一言】

本校は、生徒数336名、教職員28名、開校から26年目を迎える学校です。美しい街並みを飾る七井戸公園に隣接しており、敷地内には吉見台遺跡を有する、緑豊かな環境にあります。「汗をかく」を学校教育目標に、進んで学び、明るい挨拶と美しい歌声が響き、笑顔のあふれる学校を目指します。

【今年度の教育目標】

- ◆学校教育目標
- ◆めざす生徒像

「汗をかく」

- ・すすんで学ぶ生徒
- ・仲間と協力し、助け合える生徒
- ・うつくしい学校をつくる心やさしい生徒
- ・夢や希望に向かって元気に生活する生徒
- ・いつも気づき考えて行動する生徒

佐倉市立根郷中学校



【宗政 隆雄 校長からの一言】

本校は創立24年目を迎えます。佐倉南図書館が隣接しており、近隣には佐倉南高校や敬愛短期大学があり文教地区の香り漂う地域です。自然環境や学習環境に恵まれている根郷中学校で保護者、地域と連携し、全職員が一丸となって教育目標の実現に向けて取り組んでまいります。また、生徒が希望を持って登校し、充実して下校できるような学校を目指します。そして安心して学校生活を送れるよう、いじめの早期発見、早期解決に努めます。

【今年度の教育目標】

- 夢や希望を持って、これからの時代を生き抜く生徒の育成

【目指す学校像】

- 学校像 ・希望の登校、充実の下校
- 教師像 ・生徒の長所を引き出す、教育的ニーズを把握して支援、わかりやすい授業
優しさと厳しさのある指導、教師集団の連携
- 生徒像 ・夢を叶える三本柱「挨拶・返事・清掃」

〔資料編〕

I 教育行財政

1 歴代教育長及び教育委員

年度	教 育 委 員					
	委 員 長	教 委 員				教 育 長
昭和29	遠山 実	立田 喜一	渡辺 宗次郎	三須 力雄	大木 三郎	円城寺 悦作
30	大木 三郎	三門 新五郎	〃	〃	遠山 実	〃
31	〃	〃	〃	〃	〃	〃
	三須 力雄	渡辺 宗次郎	仲台 昭之助		遠山 実	大木 三郎
32	〃	〃	〃		〃	〃
	〃	立崎 浩	〃		〃	〃
33	〃	〃	〃		〃	〃
	〃	〃	鈴木 忠雄		〃	〃
34	立崎 浩	木村 伊三郎	〃		〃	〃
		岩井 喜三郎	〃		木村 康正	木村 伊三郎
35	〃	〃	〃		〃	〃
36	〃	〃	〃		〃	〃
37	〃	〃	〃		〃	〃
			前原 一雄			
38	〃	小沢 喜一郎	〃		〃	〃
39	〃	〃	〃		〃	〃
		円道寺 勇	〃			
40	前原 一雄	菅谷 定一	立崎 浩	〃	〃	川名部 秀雄
41	〃	〃	〃	〃	〃	〃
42	〃	〃	〃		〃	〃
	菅谷 定一	前原 一雄	〃			
43	〃	〃	〃		〃	〃
44	〃	〃	〃		〃	〃
	立崎 浩		菅谷 定一			
45	〃	〃	〃		〃	〃
		森谷 勉	〃			
46	〃	〃	〃		〃	〃
			〃		内田 寅之助	
47	〃	〃	〃		〃	〃
			〃			
48	〃	〃	〃		〃	〃
	森谷 勉	野口 甫	〃		郡司 幹雄	
49	〃	〃	〃		〃	〃
50	〃	〃	〃		〃	〃
			〃		渡辺 熨斗男	
51	〃	〃	〃		〃	〃
			井原 善一郎			
52	〃	〃	〃		〃	〃
		檜貝 信一郎	〃			
53	〃	〃	〃		〃	〃
	井原 善一郎		森谷 勉			
54	〃	〃	〃		〃	〃
55	〃	〃	〃		〃	〃
			〃			
56	〃	〃	〃		〃	〃
57	〃	〃	〃		〃	〃
			蜂谷 秀雄			
58	〃	〃	〃		〃	〃
	檜貝 信一郎	井原 善一郎	〃		佐藤 強	
59	〃	〃	〃		〃	〃
60	〃	〃	〃		〃	〃
	蜂谷 秀雄		伊藤 俊一			
61	〃	〃	〃		〃	〃
62	〃	〃	〃		〃	〃
63	〃	〃	〃		新田 輝子	〃
		遠山 正道	〃			
平成元	〃	〃	〃		〃	〃
2	〃	〃	〃		〃	〃
3	〃	〃	〃		〃	〃
4	〃	〃	〃		〃	〃
	伊藤 俊一		蜂谷 秀雄			
5	〃	〃	関山 邦宏		〃	〃
6	〃	〃	〃		〃	〃

年度	教 育 委 員 員				
	委 員 長	委 員			教 育 長
7	伊藤 俊一	遠山 正道	関山 邦宏	新田 輝子	藤江 徳也
8	〃	〃 檜貝 且子	〃	〃	〃
9	〃 新田 輝子	〃	〃	〃 奥山 透	〃
10	〃 奥山 透	〃	〃	〃 新田 輝子	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃
12	〃	〃 徳嵩 陽子	〃	田中 藤子	高宮 良一
13	〃 関山 邦宏	関山 邦宏 田中 藤子	徳嵩 陽子	木村 正久	〃
14	〃	〃	〃	〃	〃
15	〃	〃	〃	〃	〃
16	〃	齋藤 恵子	〃 饗庭 紀子	〃	〃
17	〃	〃	〃	〃	〃
18	〃 木村 正久	〃	〃	〃 関山 邦宏	〃
19	〃	〃	〃	〃	〃
20	〃	〃	〃 (欠員)	〃	葛西 広子
21	〃 関山 邦宏	〃	田邊 俊彦	〃 菅谷 義範	〃
22	〃	〃	〃	〃	〃
23	〃	〃	〃	〃	〃
24	〃	〃	〃	〃	〃
25	〃	〃	〃	〃	茅野 達也
26	〃	〃	〃	〃	〃
27	〃	〃	〃	〃	〃
28	〃	(欠員)	〃	〃	〃
年度	教 育 長	教 育 委 員 員			
		委 員			
28	茅野 達也	関山 邦宏	田邊 俊彦	菅谷 義範	熊倉 夏子
29	〃	〃	〃 小菅 広計	〃	〃
30	〃	〃	〃	〃	〃
令和元	〃	〃	〃	〃	〃
2	〃	〃	〃	〃	〃

2 令和元年度教育委員会会議

○令和元年度の会議の開催回数

定例会	臨時会	協議会	計
12	—	—	12

○会議に付議した議案

件 名	議案件数
教育行政の運営に関する基本方針を定めること	1
予算その他の議会の議決や市長との協議を要する事件について市長に申し出ること	5
附属機関の委員等の任命又は委嘱に関する事	13
教育委員会規則及び訓令等の制定又は改廃に関する事	8
教育委員会職員の人事異動について	1
佐倉市教育功労者の決定について	1
教育機関の施設の整備計画について	1
公文書不開示決定についての審査請求に対する裁決について	1
小規模特認校の指定について	1
教育ビジョンに関する事	2
教科用図書に関する事	1
教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書について	1

3 令和元年度教育功労者等

(所属は表彰当時)

○佐倉市教育功労者

阿妻 和子 (佐倉南図書館ボランティア)	渡辺 渡 (校長)
佐藤 尚久 (校長)	塚本 学 (校長)
市村 尚義 (校長)	山田 洋志 (教頭)
松浦 みち子 (校長)	有馬 薫 (教頭)
堀 幸夫 (校長)	小柳 葉子 (教諭)
吉田 浩 (校長)	能見 佳子 (学校事務長)
松本 厚子 (校長)	水谷 美智子 (学校栄養職員)
工藤 富士雄 (校長)	鹿野 純生 (学校医)
天本 憲亮 (校長)	春日 匠吾 (学校歯科医)
	鄭 俊治 (学校歯科医)

○佐倉市学校教育振興基金による表彰

1. 佐倉市学校教育幼児、児童及び生徒表彰

桑原 栞乃 (志津小学校児童)	田中 羽音 (井野小学校児童)
高砂 和凜花 (弥富小学校児童)	黒嶋 ひなの (井野小学校児童)
原 啓翔 (井野小学校児童)	長洲 敦嗣 (間野台小学校児童)
高澤 琴乃 (井野小学校児童)	木下 真代 (間野台小学校児童)
越部 直人 (臼井中学校生徒)	長洲 拓実 (間野台小学校児童)
原 悠泰 (井野中学校生徒)	茂野 大治郎 (上志津中学校生徒)
藤井 優花 (井野中学校生徒)	片岡 雷斗 (臼井中学校生徒)
足立 博海 (光の子保育園幼児)	多田 歩純 (臼井中学校生徒)
田中 隼介 (井野小学校児童)	木下 将希 (臼井中学校生徒)
足立 拓海 (上志津小学校児童)	四十住 海都 (臼井中学校生徒)
田中 望有徳 (根郷小学校児童)	原島 峻汰 (井野中学校生徒)
安達 魁二 (和田小学校児童)	宮川 駿平 (臼井西中学校生徒)
畠山 桂綸 (弥富小学校児童)	瓜田 友聖 (臼井南中学校生徒)
畠山 藍匠 (弥富小学校児童)	佐倉ジュニア合唱団

2. 佐倉市教育改善研究表彰

王子台小学校 外国語活動研究部 (王子台小学校教諭)

3. 佐倉市学校教育支援表彰

友野 文夫 (青菅小学校への支援)

服部 侑美 (白銀小学校への支援)

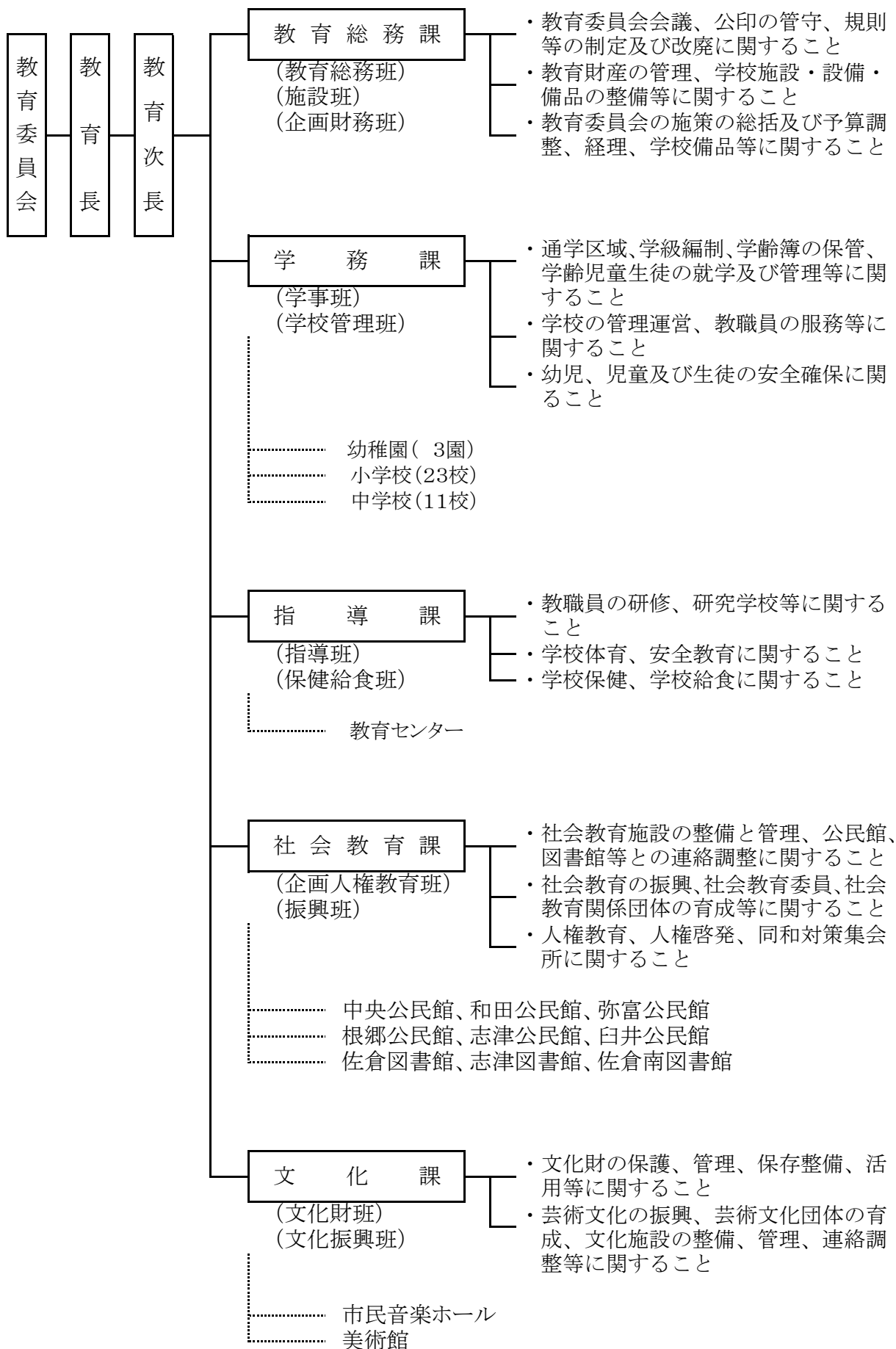
○印旛地区教育委員会連絡協議会教育功労者

佐藤 尚久 (臼井小学校長)	市村 尚義 (印南小学校長)
松浦 みち子 (志津小学校長)	堀 幸夫 (青菅小学校長)
吉田 浩 (寺崎小学校長)	松本 厚子 (山王小学校長)
天本 憲亮 (南部中学校長)	渡辺 渡 (井野中学校長)
塚本 学 (根郷中学校長)	能見 佳子 (上志津小学校事務長)

○印旛郡市よい歯の学校

佐倉小学校

4 教育委員会機構



6 教育費予算・決算

(1) 令和2年度一般会計予算の概要

令和2年度教育費予算の歳出総額は、77億2,731万9千円で、一般会計予算に占める構成比は15.0%、前年度当初予算に比べ22億5,592万7千円の増となっている。

(歳入)

(単位:千円)

款名	2年度予算額	構成比	元年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1 市税	24,523,215	47.6%	24,381,306	52.4%	141,909	0.6%
2 地方譲与税	495,000	1.0%	462,000	1.0%	33,000	7.1%
3 利子割交付金	16,000	0.0%	43,000	0.1%	△ 27,000	△ 62.8%
4 配当割交付金	134,000	0.3%	153,000	0.3%	△ 19,000	△ 12.4%
5 株式等譲渡所得割交付金	88,000	0.2%	177,000	0.4%	△ 89,000	△ 50.3%
6 法人事業税交付金	179,000	0.3%	-	-	-	-
7 地方消費税交付金	3,502,000	6.8%	2,922,000	6.3%	580,000	19.8%
8 ゴルフ場利用税交付金	40,000	0.1%	40,000	0.1%	0	0.0%
9 環境性能割交付金	68,000	0.1%	30,000	0.1%	38,000	126.7%
10 地方特例交付金	168,000	0.3%	178,000	0.4%	△ 10,000	△ 5.6%
11 地方交付税	1,980,000	3.8%	1,850,000	4.0%	130,000	7.0%
12 交通安全対策特別交付金	20,000	0.0%	23,000	0.0%	△ 3,000	△ 13.0%
13 分担金及び負担金	440,345	0.9%	658,277	1.4%	△ 217,932	△ 33.1%
14 使用料及び手数料	605,232	1.2%	628,679	1.4%	△ 23,447	△ 3.7%
15 国庫支出金	9,049,948	17.6%	6,963,709	15.0%	2,086,239	30.0%
16 県支出金	4,305,477	8.4%	3,508,266	7.5%	797,211	22.7%
17 財産収入	45,421	0.1%	49,272	0.1%	△ 3,851	△ 7.8%
18 寄附金	20,050	0.0%	20,050	0.0%	0	0.0%
19 繰入金	1,944,131	3.8%	1,785,671	3.8%	158,460	8.9%
20 繰越金	10	0.0%	10	0.0%	0	0.0%
21 諸収入	548,571	1.1%	552,960	1.2%	△ 4,389	△ 0.8%
22 市債	3,295,600	6.4%	2,005,800	4.3%	1,289,800	64.3%
自動車取得税交付金	-	-	104,000	0.2%	△ 104,000	△ 100.0%
合計	51,468,000	100.0%	46,536,000	100.0%	4,932,000	10.6%

(歳出)

(単位:千円)

款名	2年度予算額	構成比	元年度予算額	構成比	前年との差額	増減率
1 議会費	412,776	0.8%	413,562	0.9%	△ 786	△ 0.2%
2 総務費	5,583,747	10.8%	5,888,602	12.7%	△ 304,855	△ 5.2%
3 民生費	21,747,063	42.3%	20,867,035	44.8%	880,028	4.2%
4 衛生費	4,089,548	7.9%	4,129,240	8.9%	△ 39,692	△ 1.0%
5 農林水産業費	727,402	1.4%	581,643	1.2%	145,759	25.1%
6 商工費	673,468	1.3%	667,445	1.4%	6,023	0.9%
7 土木費	4,304,832	8.4%	2,715,282	5.8%	1,589,550	58.5%
8 消防費	2,913,112	5.7%	2,844,039	6.1%	69,073	2.4%
9 教育費	7,727,319	15.0%	5,471,392	11.8%	2,255,927	41.2%
10 災害復旧費	301,250	0.6%	50	0.0%	301,200	602,400.0%
11 公債費	2,907,483	5.6%	2,877,710	6.2%	29,773	1.0%
12 予備費	80,000	0.2%	80,000	0.2%	0	0.0%
合計	51,468,000	100.0%	46,536,000	100.0%	4,932,000	10.6%

※表示単位未満四捨五入の関係で、構成比の各項目の積み上げは必ずしも100%にはなっていません。

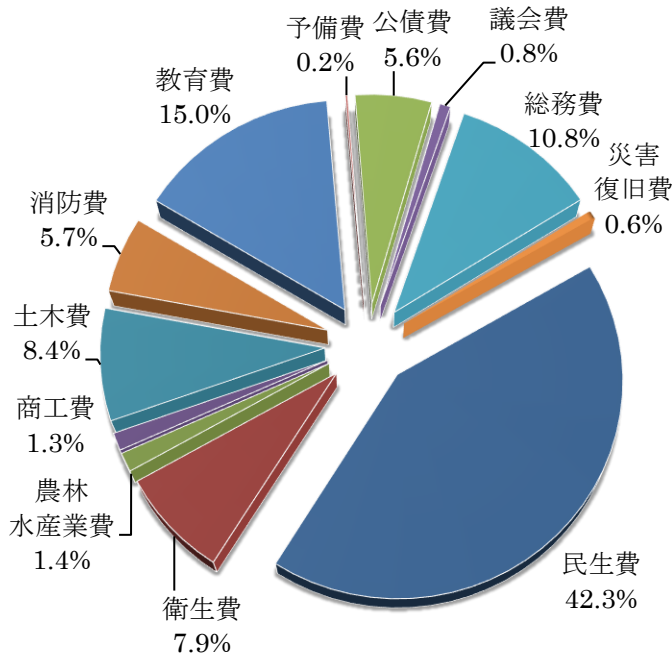
(2) 令和2年度教育費の科目別予算額と財源内訳

(単位：千円)

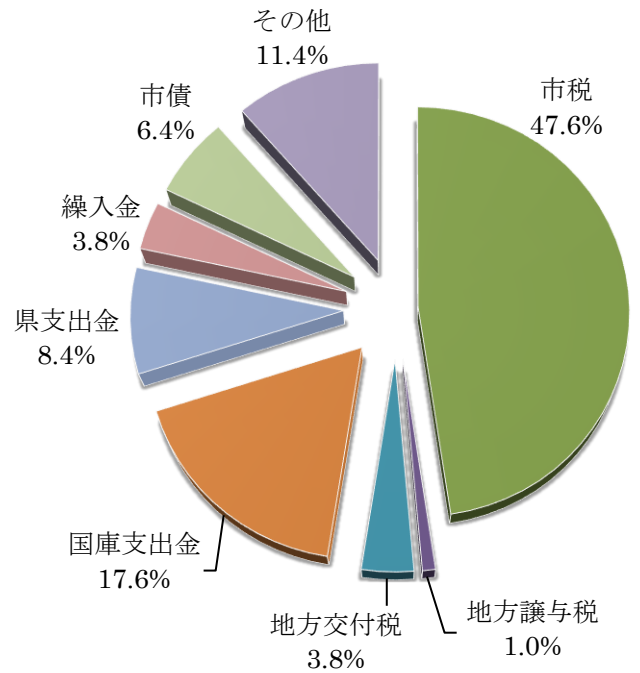
予算科目	予算額	財源内訳				
		特定財源				一般財源
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
教育費	7,727,319	926,658	272,310	1,178,000	70,492	5,279,859
1. 教育総務費	873,713	130	0	0	1,960	871,623
1 教育委員会費	3,351					3,351
2 事務局費	492,323				472	491,851
3 教育研究指導費	321,560	130			1,488	319,942
4 教育センター費	56,479					56,479
2. 小学校費	1,453,038	151,879	0	371,900	3,041	926,218
1 学校管理費	404,437				2,891	401,546
2 教育振興費	259,631	4,242			150	255,239
3 学校建設費	788,970	147,637		371,900		269,433
3. 中学校費	482,769	3,153	0	0	1,474	478,142
1 学校管理費	256,718				1,474	255,244
2 教育振興費	176,526	3,153				173,373
3 学校建設費	49,525					49,525
4. 幼稚園費	1,091,383	408,966	270,448	0	560	411,409
1 幼稚園費	1,091,383	408,966	270,448		560	411,409
5. 社会教育費	2,460,632	362,530	1,862	806,100	62,714	1,227,426
1 社会教育総務費	1,427,902	354,920	162	806,100	264	266,456
2 文化財保護費	84,928	7,610	1,700		24,960	50,658
3 公民館費	288,763				15,341	273,422
4 図書館費	401,944				292	401,652
5 音楽ホール費	112,532				13,208	99,324
6 美術館費	144,563				8,649	135,914
6. 保健体育費	1,365,784	0	0	0	743	1,365,041
1 保健体育総務費	157,249				726	156,523
2 体育施設費	146,670				17	146,653
3 学校給食費	1,061,865					1,061,865

令和2年度一般会計予算の内訳

【歳出予算】

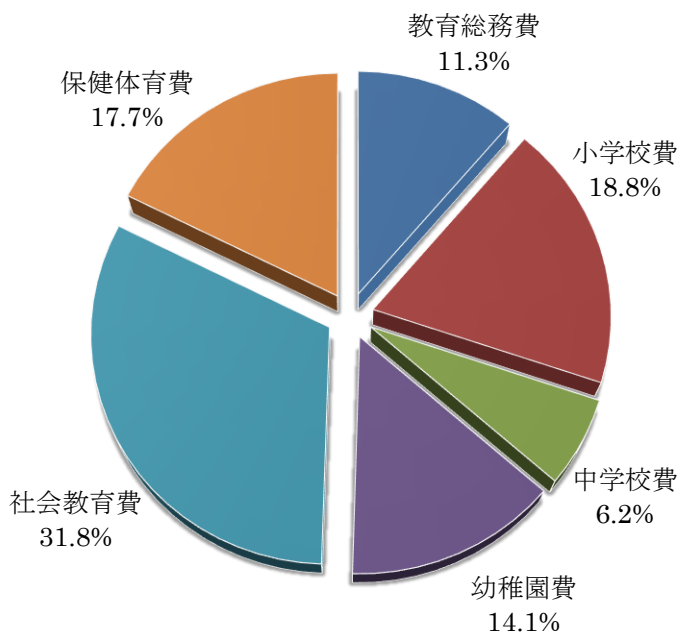


【歳入予算】

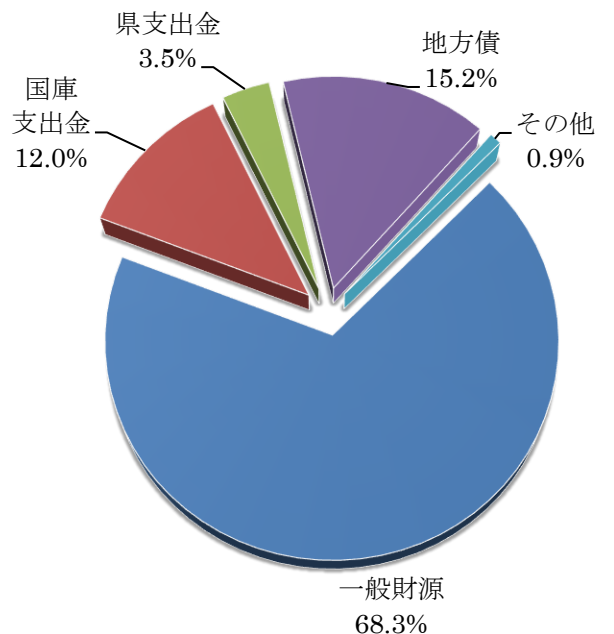


令和2年度教育費の項別予算と財源内訳

【項別歳出内訳】



【財源内訳】

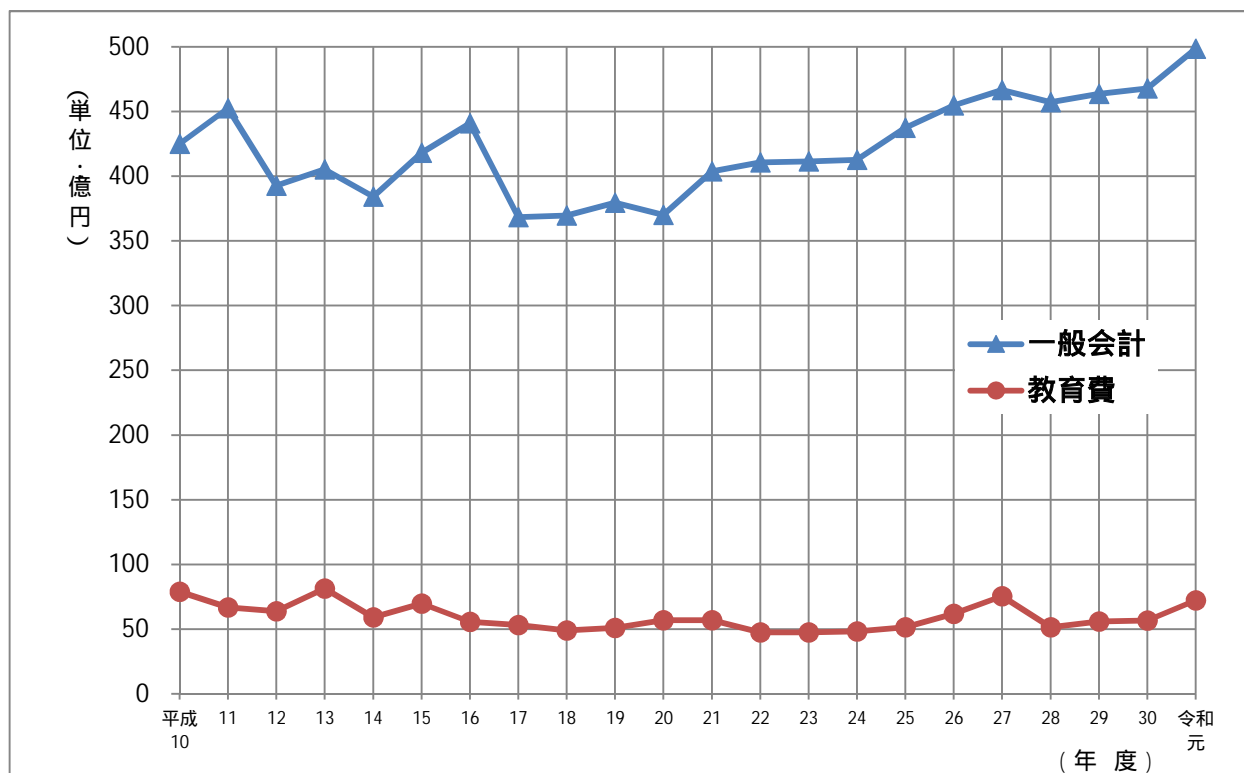


(3) 一般会計及び教育費決算額の推移

(単位:千円)

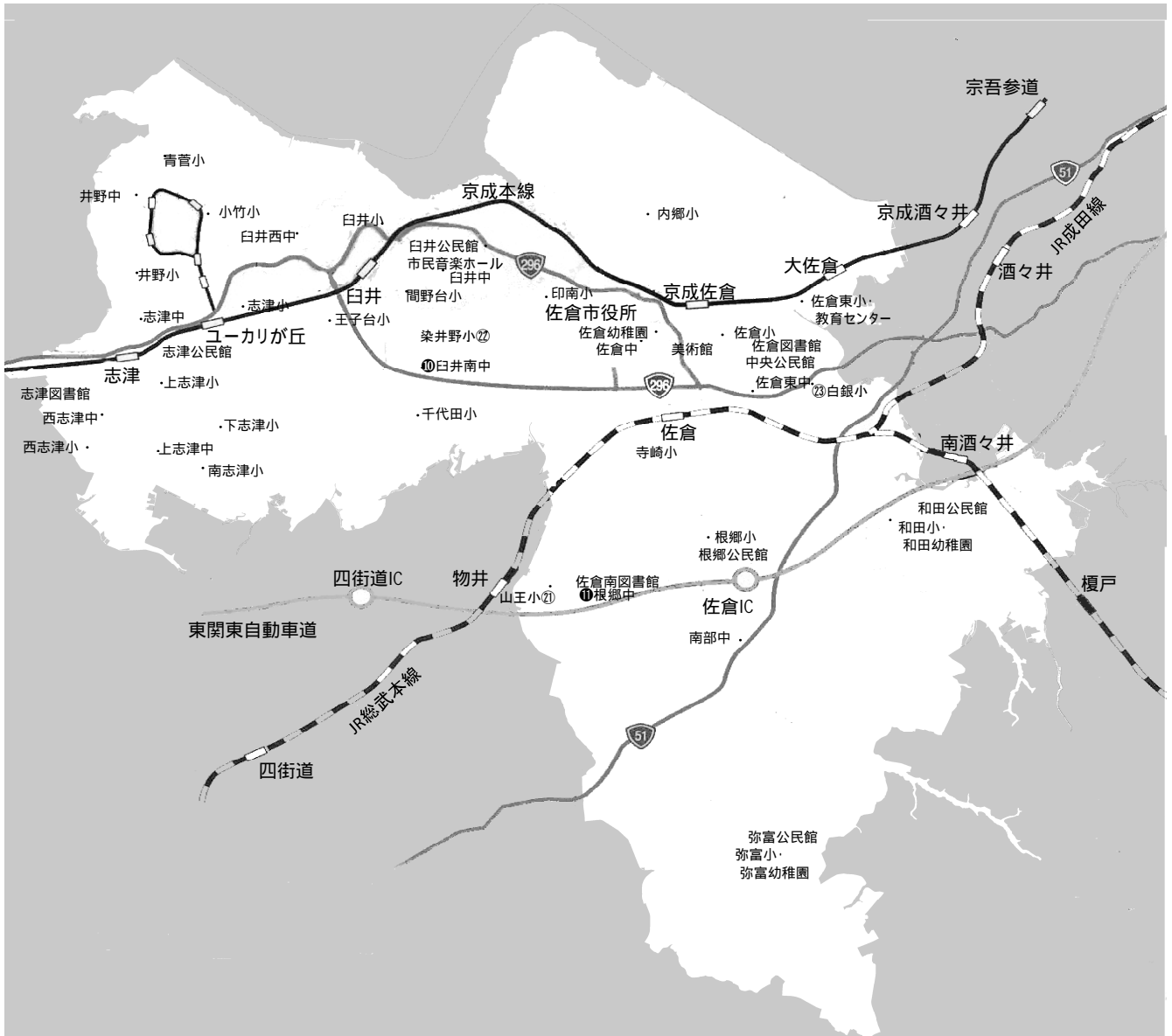
年 度	一 般 会 計	教 育 費	一般会計総額に 占める教育費の割合
平成 10	42,512,103	7,901,565	18.6%
11	45,241,030	6,688,049	14.8%
12	39,248,752	6,393,707	16.3%
13	40,518,076	8,128,767	20.1%
14	38,419,160	5,917,859	15.4%
15	41,802,236	6,967,875	16.7%
16	44,084,913	5,570,160	12.6%
17	36,834,040	5,316,520	14.4%
18	36,961,344	4,895,911	13.2%
19	37,946,154	5,085,269	13.4%
20	37,010,386	5,678,875	15.3%
21	40,369,994	5,694,165	14.1%
22	41,071,620	4,742,722	11.5%
23	41,137,161	4,754,653	11.6%
24	41,264,152	4,820,290	11.7%
25	43,733,183	5,152,083	11.8%
26	45,466,120	6,172,645	13.6%
27	46,665,215	7,534,649	16.1%
28	45,720,847	5,147,443	11.3%
29	46,348,504	5,599,763	12.1%
30	46,777,930	5,665,639	12.1%
令和 元	49,842,119	7,223,961	14.5%

令和元年度は決算見込み額



教育関係施設

1 佐倉市立の教育施設マップ



幼稚園 (3園)
佐倉市立 佐倉幼稚園
佐倉市立 和田幼稚園
佐倉市立 弥富幼稚園
小学校 (23校)
佐倉市立 佐倉小学校
佐倉市立 内郷小学校
佐倉市立 臼井小学校
佐倉市立 印南小学校
佐倉市立 千代田小学校
佐倉市立 上志津小学校
佐倉市立 志津小学校
佐倉市立 下志津小学校
佐倉市立 南志津小学校
佐倉市立 根郷小学校
佐倉市立 和田小学校
佐倉市立 弥富小学校
佐倉市立 井野小学校
佐倉市立 佐倉東小学校
佐倉市立 西志津小学校

佐倉市立 小竹小学校
佐倉市立 間野台小学校
佐倉市立 王子台小学校
佐倉市立 青菅小学校
佐倉市立 寺崎小学校
⑳ 佐倉市立 山王小学校
㉑ 佐倉市立 染井野小学校
㉒ 佐倉市立 白銀小学校
中学校 (11校)
佐倉市立 佐倉中学校
佐倉市立 志津中学校
佐倉市立 上志津中学校
佐倉市立 南部中学校
佐倉市立 臼井中学校
佐倉市立 井野中学校
佐倉市立 佐倉東中学校
佐倉市立 臼井西中学校
佐倉市立 西志津中学校
㉓ 佐倉市立 臼井南中学校
㉔ 佐倉市立 根郷中学校

佐倉市役所
佐倉市役所
佐倉市教育センター
教育センター
公民館 (6館)
中央公民館
和田公民館
弥富公民館
根郷公民館
志津公民館
臼井公民館
図書館 (3館)
佐倉図書館
志津図書館
佐倉南図書館
市民音楽ホール
市民音楽ホール
美術館
美術館

2 学校一覧

(1) 市内幼稚園・認定こども園

《市立幼稚園》

(令和2年5月1日現在)

番号	園名	所在地	電話番号	創立年度	園長名	園児数		教職員数
						4歳児	5歳児	
1	佐倉幼稚園	鐺木町934番地	486-1533	大正2年	伊豆永 千代	12	42	7
2	和田幼稚園	直弥59番地6	498-1571	昭和48年	成田 公敏	0	0	3 (3)
3	弥富幼稚園	岩富町145番地	498-0603	昭和49年	水嶋 智巳	3	7	6 (3)
計						15	49	16 (6)

※休業代替等臨時教職員は除く。()内数字は小学校等との兼務職員数で内数。

《私立幼稚園》

(令和2年5月1日現在)

園名	所在地	電話番号	創立年度	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
志津幼稚園	井野1362番地	487-6717	昭和39年	学校法人青木学園	青木 千代子	40	66	56	19
臼井幼稚園	臼井田2435番地	487-5462	昭和48年	学校法人臼井学園	志田 茂夫	56	72	61	26
小竹幼稚園	小竹795番地1	487-1784	昭和48年	学校法人定明学園	長島 三幸	54	53	57	22
志津わかば幼稚園	上志津874番地	487-1787	昭和48年	学校法人角田学園	矢崎 聖二	113	127	143	42
臼井たんぽぽ幼稚園	王子台1丁目10番地7	461-5105	昭和56年	学校法人大野木学園	佐藤 わか	86	108	119	32
計						349	426	436	141

《幼稚園型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和2年5月1日現在)

園名	所在地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
さくら幼稚園	西志津2丁目23番19号	487-1747	平成30年(昭和43年)	学校法人晃栄学園	北澤 英津子	19	31	27	16
佐倉城南幼稚園	鐺木町1丁目5番地	484-0551	令和2年(昭和40年)	学校法人丸和学園	井出 涉	38	40	30	18
慈光幼稚園	本町54番地	484-2444	令和2年(昭和43年)	学校法人藤学園	伊藤 昌子	55	66	62	31
計						112	137	119	65

《幼保連携型認定こども園》

教育標準時間認定園児数のみ

(令和2年5月1日現在)

園名	所在地	電話番号	創立年度※	設置者	園長名	園児数			教職員数
						3歳児	4歳児	5歳児	
佐倉くるみ幼稚園	石川551番地1	485-8425	平成29年(昭和53年)	学校法人平岡学園	平岡 立行	14	18	10	14
千成幼稚園	千成3丁目4番3号	485-3755	令和元年(昭和49年)	学校法人千成学園	南 光代	62	82	73	40
モンテッソーリ光の子	上座1219番地4	461-1372	令和2年	社会福祉法人恵泉福祉会	長島 博樹	0	0	1	25
計						76	100	84	79

※()内は幼稚園創立年度。

(2) 市立小・中学校

《小学校》

(令和2年5月1日現在)

番号	学校名	所在地	電話番号	創立	校長名	児童数 ()内特別支援 学級児童数 (外数)	学級		教職員数		
							()内特別 支援学級 (外数)	費	費	計	
1	佐倉小学校	新町78番地4	484-1028	明治5年	稲田 亮浩	593 (16)	18	3	35	0	35
2	内郷小学校	岩名870番地	486-1501	明治41年	佐久間正明	151 (7)	6	2	16	0	16
3	臼井小学校	臼井田2395番地	487-3009	明治6年	富岡 健治	308 (15)	12	3	25	0	25
4	印南小学校	印南223番地1	486-1531	明治6年	佐藤 和隆	186 (6)	6	2	14	1	15
5	千代田小学校	吉見553番地	487-3140	明治6年	大三川 弘	308 (11)	12	3	21	1	22
6	上志津小学校	上志津1752番地	489-3829	昭和36年	佐藤 和浩	423 (23)	15	4	26	1	27
7	志津小学校	上座1156番地2	487-0252	明治6年	辻 太久郎	389 (12)	12	3	24	1	25
8	下志津小学校	中志津4丁目26番10号	487-8550	昭和42年	平野 一久	248 (11)	11	2	20	0	20
9	南志津小学校	下志津原164番地2	489-3884	昭和49年	今泉 克己	340 (14)	12	2	25	0	25
10	根郷小学校	城454番地	484-1031	明治5年	田辺 直美	478 (13)	17	3	28	1	29
11	和田小学校	直弥59番地1	498-1509	明治41年	成田 公敏	44 (0)	6	0	11	2	13
12	弥富小学校	岩富町145番地	498-0603	明治41年	水嶋 智巳	49 (2)	5	1	10	2	12
13	井野小学校	西ユ-カが丘3丁目1番地6	487-1541	昭和46年	大橋 昭彦	783 (23)	25	5	44	2	46
14	佐倉東小学校	将門町7番地	484-0626	昭和50年	前林 典子	247 (6)	11	2	19	1	20
15	西志津小学校	西志津7丁目2番1号	489-5835	昭和52年	川尻 高志	825 (27)	26	4	45	2	47
16	小竹小学校	ユ-カが丘5丁目5番1号	461-3121	昭和55年	真下 誠	320 (8)	12	2	22	1	23
17	間野台小学校	王子台2丁目18番地	461-5501	昭和56年	竹内 重幸	446 (14)	15	3	26	1	27
18	王子台小学校	王子台5丁目19番地	487-1376	昭和59年	近藤 昌彦	285 (13)	12	3	25	1	26
19	青菅小学校	宮ノ台1丁目17番1号	488-0121	昭和61年	會田 悦久	511 (20)	17	4	29	0	29
20	寺崎小学校	大崎台4丁目4番地1	486-3601	昭和62年	堀江 義昭	405 (13)	13	2	26	0	26
21	山王小学校	山王1丁目44番地	486-7011	平成元年	宇梶 ユミ	133 (2)	6	2	14	1	15
22	染井野小学校	染井野1丁目19番地	463-6511	平成11年	林 智	253 (5)	11	2	20	1	21
23	白銀小学校	白銀1丁目4番地	483-4611	平成16年	金木 勝己	177 (19)	7	4	20	1	21
計						7,902 (280)	287 (61)	545	20	565	

《中学校》

(令和2年5月1日現在)

番号	学校名	所在地	電話番号	創立	校長名	生徒数 ()内特別支援 学級生徒数 (外数)	学級 ()内特別 支援学級 (外数)	教職員数		
								県費	市費	計
1	佐倉中学校	城内町117番地10	484-1026	昭和22年	久保田 宜孝	519 (10)	15 (2)	32	1	33
2	志津中学校	井野1376番地	487-6611	昭和22年	三村 宏治	721 (17)	21 (3)	48	1	49
3	上志津中学校	上志津866番地	487-1786	昭和48年	高瀬 裕	278 (9)	9 (2)	22	1	23
4	南部中学校	神門432番地1	498-0023	昭和35年	古林 聖哉	217 (3)	7 (2)	20	1	21
5	臼井中学校	臼井1530番地	489-5635	昭和51年	相蘇 重晴	365 (5)	11 (2)	28	0	28
6	井野中学校	宮ノ台3丁目9番1号	461-5221	昭和57年	猪熊 浩文	426 (2)	13 (2)	27	1	28
7	佐倉東中学校	高岡423番地1	486-3031	昭和62年	野村 英二	252 (12)	8 (2)	26	0	26
8	臼井西中学校	臼井台1588番地	462-1781	昭和63年	堀 行伸	291 (6)	10 (2)	25	0	25
9	西志津中学校	西志津4丁目18番1号	462-1161	昭和63年	高梨 哲生	408 (3)	12 (2)	33	0	33
10	臼井南中学校	染井野4丁目1番地	488-1020	平成7年	林 一裕	329 (7)	11 (2)	26	0	26
11	根郷中学校	山王2丁目37番地1	483-1000	平成9年	宗政 隆雄	255 (9)	9 (2)	20	1	21
計						4,061 (83)	126 (23)	307	6	313

(3) 県立高等学校

(令和2年5月1日現在)

学校名	所在地	電話番号	創立年度	校長名	生徒数	教職員数
佐倉高等学校	鍋山町18番地	484-1021	明治32年	谷口 哲也	964	91
佐倉東高等学校	城内町278番地	484-1024	明治43年	木次 慎一	697	73
〃 定時制	〃	〃	昭和25年	〃	110	16
佐倉西高等学校	下志津263番地	489-5881	昭和52年	上代 栄	585	48
佐倉南高等学校	太田1956番地	486-1711	昭和58年	金田 一幸	492	48
計					2,848	276

(4) 短期大学

(令和2年5月1日現在)

学校名	所在地	電話番号	創立年度	学長名	学生数	教職員数
千葉敬愛短期大学	山王1丁目9番	486-7111	昭和25年	明石 要一	316	78

3 学校施設一覽

(1) 教室等施設

《市立幼稚園》

(令和2年5月1日現在)

番号	園名	実学級数	保有教室											プール			
			保育室	その他諸室										長さ(m)	幅(m)	コース数	
				遊戯室	多目的室												
1	佐倉幼稚園	3	5	1	1												
2	和田幼稚園																
3	弥富幼稚園	2	2														
計		5	7	1	1												

《小学校》

(令和2年5月1日現在)

番号	学校名	実学級数	保有教室												プール		
			普通教室	特別教室											長さ(m)	幅(m)	コース数
				理科	生活	音楽	図工	家庭	外国語	視聴	パソコン	図書	特別活動	教育相談			
1	佐倉小学校	18 特3	21	1	1	1	1	1	2		1	1	8	1	-	-	-
2	内郷小学校	6 特2	8	1	1	1	1	1	1		1	1	1		25	15	7
3	白井小学校	12 特3	15	1		1	1	1	1		1	1	1		25	17	8
4	印南小学校	6 特2	8	1		2	1	1	1		1	1	4		25	17	8
5	千代田小学校	12 特3	15	1		1	1	1	1		1	1			25	17	8
6	上志津小学校	15 特4	20	1		1	1	1	1		1	1	1	1	25	17	8
7	志津小学校	12 特3	17	1		1	1	1	1		1	1	2	1	25	17	7
8	下志津小学校	11 特2	13	1		1	1	1	1		1	1			25	16	7
9	南志津小学校	12 特2	14	1		1	1	1			1	2	3	1	25	17	8
10	根郷小学校	17 特3	20	1		1	1	1	1		1	1	3	1	25	17	8
11	和田小学校	6 特0	6	1		1	1	1				1	1		25	16	7
12	弥富小学校	5 特1	7	1		1					1	1			25	17	7
13	井野小学校	25 特5	30	1		1	1	1	1		1	1	1	1	25	17	8
14	佐倉東小学校	11 特2	13	1		1	1	1	1		1	1	2	3	25	17	8
15	西志津小学校	26 特4	30	1	1	2	1	1	1		1	1	4	2	-	-	-
16	小竹小学校	12 特2	14	1	1	1	1	1			1	1	1	2	25	17	7
17	間野台小学校	15 特3	18	1		1	1	1			1	1	3		25	17	8
18	王子台小学校	12 特3	15	1	1	1	1	1	1		1	2	1	1	25	17	8
19	青菅小学校	17 特4	21	1		1		1			1	1	1		25	17	8
20	寺崎小学校	13 特2	15	1		1	1	1			1	1	3	0	25	17	8
21	山王小学校	6 特2	8	1	1	1	2	1	1		1	1	3	1	25	17	8
22	染井野小学校	11 特2	13	1	1	1	1	1			1	1	3	1	25	17	8
23	白銀小学校	7 特4	11	1		1	1	1			1	1	1	1	20	11	5
計		287 特61	352	23	7	25	22	22	15	0	22	25	47	17	-	-	-

《中学校》

(令和2年5月1日現在)

番号	学校名	実学級数	保有教室											プール				
			普通教室	特別教室										長さ(m)	幅(m)	コース数		
				理科	音楽	美術	技術	家庭	視聴	パソコン	図書	特別活動	教育相談				進路指導	
1	佐倉中学校	15 特2	18	2	1	1	2	2			1	1	7	1	1	25	19	9
2	志津中学校	21 特3	24	2	2	2	1	2			1	1	5	2		25	16	7
3	上志津中学校	9 特2	11	2	1	1	1	2			1	2	4	1	1	25	15	7
4	南部中学校	7 特2	11	2	1	1	1	2			1	1	3	1		25	16	8
5	臼井中学校	11 特2	16	2	2	1	2	2			1	2	9	1	1	25	17	8
6	井野中学校	13 特2	17	2	2	1	1	2			1	1	5	2		25	19	9
7	佐倉東中学校	8 特2	10	2	1	2	2	2			1	1	7	1		25	17	8
8	臼井西中学校	10 特2	12	2	2	1	2	2	1	1	1	2	1	1	25	17	8	
9	西志津中学校	12 特2	14	2	1	1	2	2			1	1	4	2	1	25	17	8
10	臼井南中学校	11 特2	13	2	2	2	2	2			1	1	5	1	1	25	17	8
11	根郷中学校	9 特2	11	2	2	1	2	2			1		6	1	1	25	17	8
計		126 特23	157	22	17	14	18	22	1	11	12	57	14	7	-	-	-	

※小中学校の普通教室には、余裕教室を含みます。

(2) 建物・校地面積

《市立幼稚園》

(令和2年5月1日現在)

番号	園名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		園舎			屋内運動場		建物敷地	運動場	実験 実習地 その他	借用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉幼稚園	1,518					3,427	1,358			4,785
2	和田幼稚園	190					190	471			661
3	弥富幼稚園	254					254	1,854			2,108
計		1,962	0	0	0	0	3,871	3,683	0	0	7,554

《小学校》

(令和2年5月1日現在)

番号	学校名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校舎			屋内運動場		建物敷地	運動場	実験 実習地 その他	借用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉小学校	6,080	63	41	1,191		11,951	8,750			20,701
2	内郷小学校	2,944		86	740		5,490	10,223	8,503		24,216
3	臼井小学校	4,044	79	10	1,070		7,597	14,378			21,975
4	印南小学校	3,668		40	749		9,424	11,294			20,718
5	千代田小学校	2,780	1,103	10	749		7,366	9,661	15,954		32,981
6	上志津小学校	3,939	71	65	748		14,099	7,825			21,924
7	志津小学校	3,380	677	33	1,157		8,456	11,270	2,671		22,397
8	下志津小学校	3,225		26		704	8,720	10,270			18,990
9	南志津小学校	4,225		80	1,041		10,316	9,226	9,177		28,719
10	根郷小学校	5,361	8	46	1,232		12,241	9,351	4,980		26,572
11	和田小学校	1,732		81	726		5,552	10,091			15,643
12	弥富小学校	1,842		83	751		10,481	9,451	638		20,570
13	井野小学校	4,360	1,022		749		6,826	26,658	120		33,604
14	佐倉東小学校	4,491		80	760		13,272	6,661	32,207		52,140
15	西志津小学校	5,544	789	43	1,195		13,133	13,067			26,200
16	小竹小学校	5,123	40	59	851		13,563	11,819	1,679		27,061
17	間野台小学校	4,583	66		977		9,721	9,421	795		19,937
18	王子台小学校	4,615		76	1,142		8,913	9,351	1,747		20,011
19	青菅小学校	4,651	540	10	1,169		10,934	16,069			27,003
20	寺崎小学校	4,672		81	1,165		11,040	13,319	4,138		28,497
21	山王小学校	5,212		10	1,299		14,729	12,517	1,777		29,023
22	染井野小学校	4,500			1,347		12,420	15,417	2,790		30,627
23	白銀小学校	3,611			1,182		13,622	10,922	2,187		26,731
計		94,582	4,458	960	21,990	704	239,866	267,011	89,363		596,240

《中学校》

(令和2年5月1日現在)

番号	学校名	建物面積 (㎡)					校地面積 (㎡)				
		校舎			屋内運動場		建物敷地	運動場	実験 実習地 その他	借用	計
		RC造	鉄骨造	木造	RC造	鉄骨造					
1	佐倉中学校	6,393	57		2,352		11,801	15,689		2,835	30,325
2	志津中学校	6,132		73	1,797		8,927	13,331			22,258
3	上志津中学校	4,223		33	2,123		10,718	12,569			23,287
4	南部中学校	3,766		50	2,383		13,012	34,120			47,132
5	臼井中学校	6,318	169	66	990		11,685	12,592	10,156		34,433
6	井野中学校	5,937	144		1,553		16,203	24,991	1,611		42,805
7	佐倉東中学校	6,213			1,504	75	8,612	13,932	20,101		42,645
8	臼井西中学校	6,115	38	24	1,619		11,785	28,187	3,372		43,344
9	西志津中学校	5,830	38	24	1,491		11,551	12,894	1,492		25,937
10	臼井南中学校	5,962			2,323		13,858	18,118	4,177		36,153
11	根郷中学校	5,627			2,369		17,000	13,886			30,886
計		62,516	446	270	20,504	75	135,152	200,309	40,909	2,835	379,205

4 社会教育等施設一覧

(令和2年5月1日現在)

名 称	所 在 地 (電 話 番 号)	設 置 年 月	建 築 年 月	構 造	建築延床 面積(m ²)	敷地面積 (m ²)	備 考
中央公民館	鏑木町198番地3 (485-1801)	昭22.4	昭51.3	RC造 地上3階	2,898.96	12,500.66	平4.3 増改築
和田公民館	直弥59番地 (498-0417)	昭29.4	昭50.3	RC造 地上2階	490.34 (公民館部分)	759.65	学童保育所 併設 (令2.4 建物内移 転)
和田公民館 分館	八木850番地1 (498-4000)	平13.4	平13.3	RC造 地上2階	441.00 (公民館部分)	3,461.11	和田ふるさと館内 歴史民俗資料室
弥富公民館	岩富町151番地 (498-0860)	昭29.4	平21.3	RC造 地上2階	899.58 (公民館部分)	1,367.83	弥富派出所 農村婦人の家 学童保育所 併設
根郷公民館	城343番地5 (486-3147)	昭29.4	平5.2	RC造 地下1階 地上3階	1,634.93 (公民館部分)	2,007.55	根郷出張所 併設
志津公民館	上志津1672番地7 (487-5064)	昭29.4	平27.11	RC造 地上4階	2,295.02 (公民館部分)	3,598.25	志津出張所 志津児童センター 志津南部地域包括 支援センター 併設
臼井公民館	王子台1丁目16番地 (461-6221)	昭59.11	昭59.9	RC造 地下1階 地上2階	922.36 (公民館部分)	4,106.33	市民音楽ホール 併設
佐倉図書館	新町189番地1 (485-0106)	昭51.4	昭31.4	RC造 地上2階	970.63	1,067.90	昭58.5転用 (旧郵便局)
志津図書館	西志津4丁目1番2号 (488-0906)	平7.7	平7.3	RC造 地下1階 地上3階	3,386.77 (図書館部分)	2,999.56	西志津ふれあいセン ター・西志津市民サー ビスセンター・適応指導 教室 併設
志津図書館 志津分館	上志津1672番地7 (461-7211)	昭57.1	平27.11	RC造 地上4階	291.15 (図書館部分)	-	志津公民館 併設
佐倉南図書館	山王2丁目37番地13 (483-3000)	平12.2	平11.9	SRC造 平屋	1,899.63	11,928.64	
青 少 年 センター	岩名828番地 (486-3231)	昭59.4	昭59.2	RC造 地上2階	575.30	1,800.00	
佐 倉 市 ヤングプラザ	栄町8番地7 (484-6431)	平10.1	昭46.9	RC造 地上2階	809.73	725.23	平9.12改築転用
佐倉市民 音楽ホール	王子台1丁目16番地 (461-6221)	昭59.11	昭59.9	RC造 地下1階 地上2階	3,654.15 (音楽ホール 部分)	4,106.33	公民館 922.36m ² 出張所 183.76m ² 平成13年度 改築
美 術 館	新町210番地 (485-7851)	平6.11	平6.8	RC造 地下2階 地上5階	5,137.42	2,315.46	
佐倉市教育 センター	将門町7番地 (486-2400)	平15.4	昭50.6	RC造	477.00	477.00	佐倉東小学校の 一部を転用

5 社会体育施設一覧

(令和2年5月1日現在)

種類	名称 (位置)	施設概要
体育館	佐倉市民体育館 (佐倉市宮小路町3番地)	・敷地面積 16,123.74㎡ ・床面積 6,472.960㎡ ・構造 鉄筋コンクリート4階建
	佐倉市立青少年体育館 (佐倉市江原新田54番地)	・面積 433.51㎡ ・構造 木造〔県立佐倉高等学校 旧武道館〕
市民プール	佐倉市上座総合公園プール (佐倉市上座915番地)	・敷地面積 6,000㎡ ・建造物 練習プール(425㎡) 25m 17m 8コース 子供プール(348㎡) 幼児プール(130㎡) ・建築物 管理棟、機械棟、屋外便所(510.46㎡)
	佐倉市岩名運動公園プール (佐倉市岩名姿山地先)	・敷地面積 10,039㎡ ・建造物 競技用プール(1,000㎡) 50m 20m 9コース 幼児プール(348.34㎡) ・建築物 管理棟(310㎡) 機械室・倉庫(91.22㎡)
テニスコート	佐倉市岩名運動公園テニスコート (佐倉市岩名姿山地先)	・競技場 オールウェザーコート 6面 クレーコート 2面
	佐倉市直弥公園テニスコート (佐倉市直弥746-1)	・競技場 オールウェザーコート 4面
陸上競技場	佐倉市岩名運動公園小出義雄記念陸上競技場 (佐倉市岩名姿山地先)	・競技場 第3種公認競技場 400m全天候トラック(19,150㎡) メインスタンド(客数:1,022席、2,077㎡) 夜間照明
野球場	佐倉市岩名運動公園長嶋茂雄記念岩名球場 (佐倉市岩名姿山地先)	・面積 12,277㎡ ・付属施設 メインスタンド(2,322㎡) バックスクリーン、バックネット スコアボード、ナイター照明
	佐倉市岩名運動公園第2球場 (佐倉市岩名姿山地先)	・面積 7,494㎡ ・付属施設 バックネット、ベンチ
	佐倉市大作野球場 (佐倉市大作2丁目1番地1)	・面積 10,156㎡ ・付属施設 バックネット、ベンチ
球技場	佐倉市岩名運動公園球技場 (佐倉市岩名姿山地先)	・面積 12395.22㎡ ・建造物 トイレ・更衣室棟(131.78㎡) メインスタンド(363.44㎡) 照明(6基) 防球ネット、ワイヤメッシュフェンス
スポーツ資料館	(佐倉市岩名姿山地先)	・面積 309.35㎡ ・建築物 鉄筋コンクリート2階建 1F:図書、展示 2F:研修室

Ⅲ その他

1 児童生徒数の推移

学校数の()内は分校数(外数)
 ※佐倉市人口を除き各年5月1日現在
 (平成27年からは外国人の方を含みます)

年 度	学 校 数		学 級 数		児童数	生徒数	児童生徒数 合計	佐倉市人口 3月末現在
	小学校	中学校	小学校	中学校				
昭和 29	8 (3)	5	114	51	4,604	2,160	6,764	35,196
30	8 (4)	5	119	54	4,775	2,270	7,045	35,502
31	8 (4)	5	118	55	4,814	2,451	7,265	35,481
32	9 (4)	5 (1)	126	55	5,108	2,383	7,491	37,431
33	9 (4)	5 (1)	130	50	5,285	2,101	7,386	37,107
34	9 (4)	5 (1)	127	50	4,134	2,118	6,252	37,467
35	9 (4)	5	125	50	4,883	2,315	7,198	37,705
36	10 (3)	3	121	59	4,643	2,704	7,347	37,891
37	10 (3)	3	120	58	4,499	2,753	7,252	38,148
38	10 (3)	3	118	58	4,262	2,657	6,919	37,808
39	10 (3)	3	119	57	4,156	2,536	6,692	38,970
40	10 (3)	3	123	56	4,142	2,376	6,518	40,528
41	10 (3)	3	123	56	4,188	2,305	6,493	42,911
42	11 (3)	3	130	55	4,266	2,274	6,540	45,684
43	11 (3)	3	131	58	4,459	2,357	6,816	49,770
44	11 (2)	3	137	57	4,855	2,254	7,109	54,104
45	11 (1)	3	151	56	5,442	2,262	7,704	58,914
46	12 (1)	3	167	56	5,970	2,297	8,267	63,748
47	12 (1)	3	180	62	6,542	2,516	9,058	68,243
48	12 (1)	4	196	67	7,013	2,724	9,737	73,022
49	13 (1)	4	214	72	7,832	2,909	10,741	77,519
50	14 (1)	4	236	78	8,590	3,085	11,675	80,972
51	14 (1)	5	254	85	9,417	3,378	12,795	83,135
52	15	5	278	94	10,242	3,755	13,997	86,182
53	15	5	302	105	11,157	4,195	15,352	91,022
54	15	5	326	110	12,321	4,373	16,694	95,176
55	16	5	340	118	13,110	4,850	17,960	99,616
56	17	5	371	132	13,778	5,427	19,205	104,276
57	17	6	374	149	14,163	6,223	20,386	108,914
58	17	6	374	164	14,286	6,779	21,065	113,555
59	18	6	371	173	14,120	7,217	21,337	116,972
60	18	6	360	184	13,746	7,696	21,442	120,459
61	19	6	356	185	13,330	7,839	21,169	123,251
62	20	7	351	189	12,846	7,959	20,805	127,002
63	20	9	363	191	12,854	7,879	20,733	132,297
平成 元	21	9	370	192	12,856	7,753	20,609	138,411
2	21	9	375	197	12,773	7,540	20,313	143,070
3	21	9	376	199	12,662	7,380	20,042	147,303
4	21	9	373	200	12,316	7,302	19,618	151,222
5	21	9	369	194	12,199	7,024	19,223	155,328
6	21	9	361	192	11,889	6,902	18,791	158,725
7	21	10	360	186	11,615	6,688	18,303	162,604
8	21	10	354	191	11,368	6,709	18,077	165,870
9	21	11	343	188	10,975	6,573	17,548	168,849
10	21	11	333	179	10,553	6,350	16,903	170,292
11	22	11	330	171	10,253	6,087	16,340	172,181
12	22	11	316	164	9,965	5,700	15,665	173,548
13	22	11	317	160	9,762	5,453	15,215	174,078
14	22	11	312	151	9,504	5,160	14,664	174,624
15	22	11	309	147	9,497	4,893	14,390	175,033
16	23	11	313	142	9,396	4,583	13,979	175,573
17	23	11	312	139	9,186	4,396	13,582	175,118
18	23	11	316	139	9,160	4,307	13,467	174,984
19	23	11	327	142	9,066	4,330	13,396	175,126
20	23	11	334	139	9,104	4,200	13,304	175,134
21	23	11	338	146	9,024	4,278	13,302	175,601
22	23	11	341	148	8,981	4,250	13,231	175,914
23	23	11	349	149	8,999	4,319	13,318	176,169
24	23	11	349	150	8,822	4,306	13,128	176,072
25	23	11	345	153	8,755	4,286	13,041	175,690
26	23	11	347	152	8,762	4,305	13,067	175,575
27	23	11	351	155	8,702	4,284	12,986	177,411
28	23	11	353	155	8,652	4,288	12,940	176,976
29	23	11	348	156	8,480	4,284	12,764	176,518
30	23	11	349	152	8,471	4,168	12,639	176,059
令和 元	23	11	351	148	8,362	4,127	12,489	175,476
2	23	11	348	149	8,182	4,144	12,326	174,695

2 スポーツテスト実施状況

《小学校 低学年》

(令和元年度)

種 目		1 年		2 年		3 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	9.94	9.20	11.44	10.85	13.41	12.51
	印 旛	10.29	9.44	11.60	11.16	13.25	12.80
	佐倉市	10.36	9.54	11.42	11.39	13.82	13.10
上体おこし (回)	千葉県	12.41	12.10	15.34	14.77	17.36	16.22
	印 旛	13.05	11.79	14.96	15.25	17.67	16.22
	佐倉市	12.10	12.45	15.73	15.86	18.76	17.00
長座体前屈 (cm)	千葉県	27.00	29.49	28.11	31.13	30.58	33.69
	印 旛	26.75	30.29	29.07	30.78	31.06	33.91
	佐倉市	28.26	29.97	27.47	30.54	31.93	34.89
反復横とび (回)	千葉県	28.50	27.31	32.46	31.36	36.38	34.74
	印 旛	29.20	28.73	33.83	33.13	37.76	36.11
	佐倉市	30.32	28.76	34.26	33.69	39.21	35.69
20メートル シャトルラン (回)	千葉県	21.28	17.69	29.91	23.73	37.52	29.11
	印 旛	23.50	19.46	31.56	25.49	38.64	29.56
	佐倉市	21.04	20.39	35.45	25.43	39.10	27.47
50メートル走 (秒)	千葉県	11.09	11.47	10.41	10.73	9.93	10.28
	印 旛	10.80	11.20	10.39	10.58	9.89	10.22
	佐倉市	10.83	11.21	10.14	10.35	9.81	10.13
立ち幅とび (cm)	千葉県	118.66	111.48	128.82	121.93	138.70	131.12
	印 旛	120.57	114.05	130.05	124.80	139.84	133.51
	佐倉市	118.78	115.02	127.95	125.02	141.21	136.76
ソフトボール投 (m)	千葉県	8.95	6.17	12.07	7.97	15.73	9.80
	印 旛	9.43	6.49	12.27	8.58	16.14	9.98
	佐倉市	9.93	6.42	12.35	8.60	17.00	9.91

《小学校 高学年》

(令和元年度)

種 目		4 年		5 年		6 年	
		男	女	男	女	男	女
握 力 (kg)	千葉県	15.13	14.61	17.80	17.27	21.20	20.10
	印 旛	15.37	14.93	18.07	17.43	21.44	20.56
	佐倉市	15.21	14.72	17.82	17.32	21.50	20.17
上体おこし (回)	千葉県	19.12	18.30	21.72	20.65	23.67	21.76
	印 旛	19.64	19.60	22.07	21.14	23.82	22.50
	佐倉市	20.95	20.71	23.23	22.95	24.78	22.71
長座体前屈 (cm)	千葉県	32.34	36.20	36.07	40.01	39.49	43.20
	印 旛	33.14	36.82	35.66	41.09	40.06	44.52
	佐倉市	33.12	38.22	37.36	40.67	40.63	43.73
反復横とび (回)	千葉県	40.48	38.40	45.04	42.74	48.08	45.23
	印 旛	42.73	39.81	45.87	43.82	49.44	46.10
	佐倉市	44.63	41.93	47.15	45.32	49.21	45.76
20メートル シャトルラン (回)	千葉県	46.28	36.18	55.57	45.61	64.60	51.92
	印 旛	45.34	38.93	53.37	47.11	63.25	52.11
	佐倉市	46.91	40.22	55.76	50.34	63.04	51.73
50メートル走 (秒)	千葉県	9.52	9.83	9.08	9.40	8.64	9.02
	印 旛	9.43	9.68	9.05	9.31	8.65	8.95
	佐倉市	9.30	9.62	9.00	9.15	8.61	8.90
立ち幅とび (cm)	千葉県	147.22	141.04	160.05	152.53	172.06	161.81
	印 旛	150.47	146.95	160.29	155.06	173.62	165.65
	佐倉市	154.19	150.26	162.67	159.47	172.86	166.65
ソフトボール投 (m)	千葉県	18.70	11.93	22.13	14.05	26.44	16.14
	印 旛	19.79	12.06	22.23	13.95	26.93	16.37
	佐倉市	20.82	12.37	23.71	14.10	27.71	17.00

《中 学 校》

(令和元年度)

種 目	1 年		2 年		3 年		
	男	女	男	女	男	女	
握 力 (kg)	千葉県	23.12	21.72	28.58	24.26	33.99	25.45
	印 旛	23.04	21.56	29.57	24.62	34.34	26.00
	佐倉市	23.65	20.25	27.52	23.84	33.06	25.27
上体おこし (回)	千葉県	24.10	22.19	27.60	25.00	29.77	26.08
	印 旛	24.80	23.36	28.07	26.47	30.58	27.73
	佐倉市	25.88	24.38	27.40	27.38	30.90	29.38
長座体前屈 (cm)	千葉県	41.16	45.16	45.59	48.74	50.25	50.76
	印 旛	41.59	44.68	45.84	50.41	50.99	52.95
	佐倉市	40.11	43.22	45.79	50.68	49.86	51.97
反復横とび (回)	千葉県	48.98	46.31	52.13	47.92	55.38	48.34
	印 旛	50.00	46.82	52.52	48.81	56.22	49.93
	佐倉市	49.63	47.09	52.36	49.04	54.90	50.22
20 メートル シャトルラン (回)	千葉県	68.50	53.35	85.24	60.71	92.70	60.53
	印 旛	70.33	54.85	85.19	62.15	90.62	62.83
	佐倉市	65.86	56.09	83.15	63.31	91.43	65.88
50 メートル走 (秒)	千葉県	8.51	8.93	7.87	8.66	7.44	8.57
	印 旛	8.40	8.90	7.82	8.66	7.41	8.47
	佐倉市	8.54	8.89	7.86	8.57	7.48	8.26
立ち幅とび (cm)	千葉県	178.34	165.82	196.19	172.36	212.05	174.75
	印 旛	182.31	165.69	198.04	174.91	210.90	179.05
	佐倉市	184.90	167.77	198.00	178.97	213.59	182.95
ハンドボール投 (m)	千葉県	16.75	11.23	19.60	12.77	22.62	13.89
	印 旛	15.85	10.76	18.68	11.98	22.22	13.96
	佐倉市	15.52	10.29	18.11	11.47	23.25	14.34

3 スポーツ施設利用状況の推移

(利用者延人数)

年 度	岩名 テニス コート	大作 テニス コート	直 弥 テニス コート	岩名 野球場	大作 野球場	小出義雄 記念陸上 競技場	市民 体育館	市営プール		青少年 体育館	岩名 球技場
								上座	岩名		
平成 5	42,073	20,433		19,147	3,947	27,313	105,219	21,534	15,940	5,645	
6	41,740	18,341		18,535	4,316	14,383	115,633	32,099	21,718	5,154	
7	41,890	12,419		20,231	4,482	20,847	120,646	25,733	20,085	5,177	
8	45,891	19,944		17,978	4,862	30,888	129,339	15,785	12,283	6,047	
9	48,114	19,611		21,463	4,976	35,662	125,336	16,213	10,849	6,213	
10	49,322	19,638		15,712	4,426	25,755	110,591	12,679	8,191	6,733	
11	48,045	19,116		20,194	5,375	23,284	103,580	17,727	10,867	7,270	
12	43,712	19,278		18,365	4,521	32,765	119,040	14,955	9,710	7,621	
13	45,582	21,939		24,070	4,506	34,075	81,130	9,158	6,347	7,089	
14	45,406	4,880	15,152	25,511	3,934	46,843	89,112	12,201	8,216	7,226	
15	41,627		19,008	20,668	4,465	37,075	92,248	8,315	5,480	6,724	
16	43,054		13,992	21,679	4,360	48,106	50,539	11,354	7,352	9,915	
17	41,156		14,685	22,710	5,220	38,637	76,246	12,829	8,507	7,829	
18	39,906		14,733	23,975	5,031	41,982	94,344	10,923	6,151	7,474	
19	42,612		15,620	23,280	6,306	50,726	96,647	13,697	8,109	8,312	
20	38,843		17,532	31,585	4,207	37,064	103,629	12,206	7,397	8,103	
21	41,147		18,395	32,210	3,845	46,504	112,744	11,785	7,183	8,384	
22	41,687		19,113	16,178	3,733	39,156	111,688	17,547	10,634	9,075	
23	42,869		19,335	28,794	3,681	54,681	106,168	11,550	7,862	9,791	
24	43,358		17,674	35,154	4,379	74,353	125,938	16,258	9,939	9,824	
25	39,398		18,722	36,469	3,579	55,030	128,645	14,542	9,342	9,630	
26	42,784		17,279	40,083	5,390	71,462	137,462	11,866	7,907	10,435	73,317
27	46,220		16,612	41,205	5,747	70,026	134,302	11,397	8,118	11,109	90,109
28	44,726		13,586	21,586	6,988	80,522	140,351	8,811	6,285	11,181	85,223
29	43,729		20,558	40,727	11,497	57,890	140,946	7,729	5,805	11,198	100,166
30	43,034		21,423	53,669	6,858	76,947	153,333	7,612	10,187	9,975	115,191
令和元	27,500		19,317	41,414	4,116	52,315	127,269	7,477	6,200	8,983	73,927

4 指定・登録文化財一覧

(令和2年5月1日現在)

区分	番号	種類	名称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員数 (面積)
国 指定 文化 財	1	史跡	本佐倉城跡	佐倉市大佐倉 酒々井町本佐倉	平10. 9. 11	20, 982. 65㎡
	2	史跡	井野長割遺跡	西ユウカリが丘	平17. 3. 2	22, 955. 65㎡
	3	有建	旧堀田家住宅 附棟札 1枚	鐺木町	平18. 7. 5	7棟
	4	名勝	旧堀田正倫庭園	鐺木町	平27. 3. 10	32, 529. 52㎡
県 指定 文化 財	1	天記	佐倉城の夫婦モッコク	城内町	昭27. 11. 3	99. 17㎡
	2	有工	紫裾濃胴丸	鐺木町	昭29. 3. 31	1領
	3	有民	甲賀神社の鹿面	羽鳥	昭29. 12. 21	1面
	4	有工	鳳凰蒔絵鞍	新町	昭41. 5. 20	1具
	5	有工	天球儀	新町	昭41. 5. 20	1個
	6	史跡	長熊廃寺跡	長熊	昭42. 3. 7	1, 376㎡
	7	史跡	旧佐倉順天堂	本町	昭50. 3. 28	2, 383㎡
	8	無形	武術 立身流	岩富町	昭53. 2. 28	
	9	史跡	堀田正俊、正睦、正倫墓	新町	昭53. 2. 28	45㎡
	10	史跡	飯郷作遺跡	下志津	昭54. 3. 2	2, 400㎡
	11	無民	坂戸の念仏	坂戸	昭55. 2. 22	
	12	有建	松林寺本堂	弥勒町	昭57. 4. 6	1棟
	13	史跡	上座貝塚	上座	昭57. 4. 6	2, 235㎡
	14	有建	佐藤家住宅	中尾余町	昭59. 2. 24	1棟
	15	有建	旧河原家住宅	宮小路町	昭60. 3. 8	1棟
	16	有建	旧川崎銀行佐倉支店 附棟札 1枚	新町	平 3. 2. 15	1棟
	17	有歴	鹿山文庫関係資料	鍋山町	平 5. 2. 26	一括
市 指定 文化 財	1	史跡	佐倉城跡	城内町	昭37. 3. 28	
	2	天記	鷲神社のケヤキ	先崎	昭37. 12. 22	1樹
	3	有彫	木造薬師如来立像	畔田	昭39. 3. 18	1軀
	4	有工	ピストル	新町	昭39. 3. 18	1挺
	5	有工	麻賀多神社神輿	鐺木町	昭39. 3. 18	1基
	6	有工	六崎区神輿	六崎	昭39. 3. 18	1基
	7	天記	称念寺のムクロジ	青菅	昭39. 3. 18	1樹
	8	有工	刀 銘細川 忠義	寺崎	昭41. 9. 26	1口
	9	史跡	上人塚古墳	小篠塚	昭41. 9. 26	1基
	10	有絵	花園口上陸図	新町	昭44. 3. 12	1点
	11	有彫	木造阿弥陀如来坐像	臼井台	昭44. 3. 12	1軀
	12	有工	刀 銘国友忠恕	新町	昭44. 3. 12	1口
	13	無民	佐倉囃子	新町	昭46. 10. 20	
	14	有歴	公立米戸小学校版木	米戸	昭47. 2. 9	2点
	15	天記	印旛郡役所跡のイヌマキ	鐺木町	昭47. 11. 6	1樹
	16	天記	臼井台稻荷神社のカヤ	八幡台	昭48. 2. 7	1樹
	17	有工	佐藤尚中陣羽織	裏新町	昭48. 4. 14	1領
	18	有考	ナウマン象歯化石	岩名	昭48. 4. 14	2点
	19	有工	銅 大国主命立像	鐺木町	昭48. 6. 20	1軀
	20	有民	先崎地藏尊	先崎	昭49. 3. 26	1軀
	21	史跡	香取秀真おいたちの地	鐺木町	昭49. 3. 26	3. 3㎡
	22	有工	銅 武内宿彌立像	新町	昭49. 4. 27	1軀
	23	有工	銅 十一面観音菩薩立像	新町	昭49. 4. 27	1軀
	24	無民	下勝田の獅子舞	下勝田	昭49. 4. 27	
	25	有工	銅 麻賀多神社印	鐺木町	昭49. 6. 4	1顆
	26	有工	銅 釣燈籠	鐺木町	昭49. 6. 4	1対

区分	番号	種類	名 称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員 数 (面 積)
市 指 定 文 化 財	27	有歴	佐倉城城門写真原板	宮小路町、新町	昭49. 7. 19	5枚
	28	天記	坂戸西福寺のイチョウ	坂戸	昭49. 10. 15	1樹
	29	無民	上勝田の盆綱	上勝田	昭50. 1. 13	
	30	史跡	山崎ひょうたん塚古墳	下根	昭50. 4. 23	1基
	31	史跡	勝胤寺中世石塔群	大佐倉	昭50. 9. 17	19基
	32	史跡	海隣寺中世石塔群	海隣寺町	昭50. 9. 17	17基
	33	名勝	勝間田の池	下勝田	昭51. 5. 20	1, 586㎡
	34	有歴	松林寺古絵図	弥勒町	昭52. 1. 19	1幅
	35	史跡	土井利勝父母夫人供養塔	弥勒町	昭52. 1. 19	3基
	36	有絵	麻賀多神社板絵馬「藤戸の渡し」	鐺木町	昭52. 4. 13	1面
	37	有絵	熊野神社絵馬「龍図」	太田	昭52. 4. 13	1面
	38	有建	将門山大明神鳥居	大佐倉	昭52. 7. 13	1基
	39	有絵	佐倉城大絵図	新町	昭52. 7. 13	1葉
	40	有彫	木造大日如来坐像	鐺木町	昭53. 4. 18	1軀
	41	有歴	将門町地租改正地引図	海隣寺町	昭53. 4. 18	1葉
	42	有建	鷲神社鳥居	先崎	昭53. 7. 26	1基
	43	有建	鷲神社本殿 附宮殿 1基 棟札 1枚 御正躰箱 1点	先崎	昭53. 7. 26	1棟
	44	有彫	木造金剛力士立像	岩名	昭53. 7. 26	2軀
	45	有工	刀 銘細川 忠義	西志津	昭53. 7. 26	1口
	46	有彫	木造薬師如来坐像 及び両脇侍立像	鐺木町	昭53. 10. 18	3軀
	47	有歴	伝堀田正盛坐像	新町	昭54. 6. 29	1軀
	48	史跡	修静居跡	宮小路町	昭54. 6. 29	1㎡
	49	有工	槍 銘細川 忠義	鐺木町	昭54. 10. 17	1口
	50	有工	刀 銘細川 忠正	西志津	昭55. 7. 22	1口
	51	有絵	紙本著色釈迦涅槃図	新町	昭58. 6. 30	1幅
	52	有工	簾阿弥陀来迎図	新町	昭58. 6. 30	1面
	53	有書	古今佐倉真佐子 附絵図 1葉	海隣寺町	昭59. 1. 18	1冊
	54	有工	旧佐倉町の祭礼用具	新町、弥勒町	昭59. 11. 26	一括
	55	有建	密蔵院薬師堂	寺崎	昭60. 9. 26	1棟
	56	有工	梵鐘(元禄七年在銘)	岩富	昭61. 3. 31	1口
	57	有絵	絹本著色釈迦涅槃図	臼井台	昭63. 3. 15	1幅
	58	有建	旧但馬家住宅	宮小路町	平元. 3. 31	1棟
	59	有民	和田地区民俗資料	八木	平4. 7. 1	一括
	60	史跡	臼井城跡	臼井、臼井田	平6. 2. 16	1か所
61	有工	金銅五鈷杵	井野	平7. 8. 16	1口	
62	有歴	小幡家旧蔵佐倉城関係資料	新町	平9. 3. 26	一括	
63	無民	青菅のどんどれえ	青菅	平19. 6. 29		
64	有彫	金銅地藏菩薩坐像	新町	平20. 9. 1	1軀	
65	史跡	青菅の大塚・小塚	宮ノ台	平22. 10. 1	2基	
66	有工	岩富城主北条氏勝寄進資料 ①七条袈裟・横被 牡丹唐草模様 ②七条袈裟・横被 亀甲梅椿模様 ③三鱗紋蒔絵四重椀	直弥	平22. 10. 1	1組2点 1組2点 1具4点	
67	有絵	佐倉牧関係絵図	新町	平25. 2. 22	3点	
68	無民	佐倉麻賀多神社神輿渡御	鐺木町	平27. 10. 21		
69	有建	鐺木麻賀多神社本殿	鐺木町	平30. 8. 16	1棟 附 棟札2枚	
70	有建	大佐倉八幡神社本殿	大佐倉	平30. 8. 16	1棟	
71	天記	宝樹院のサザンカ	上座	令2. 3. 23	1樹	

区分	番号	種類	名称	所在地・指定地 伝承地	指定・登録 年月日	員数 (面積)
文国 化登 財録	1	有形	千葉県立佐倉高等学校記念館	鍋山町	平17. 7. 12	1棟
	2	有形	旧武居家住宅主屋	宮小路町	平28. 8. 1	1棟
	3	有形	旧平井家住宅店舗兼主屋・座敷棟・ 脇蔵	新町	平28. 8. 1	3棟
	4	有形	旧今井家住宅主屋・座敷棟・土蔵	新町	令元. 12. 5	3棟
市 登 録 文 化 財	1	有形	山口家住宅 袖蔵及び店蔵	新町	平12. 2. 16	2棟
	2	有形	三谷家住宅 主屋・袖蔵及び座敷屋	弥勒町	平13. 5. 16	3棟
	3	有形	石渡家住宅 主屋及び蔵	弥勒町	平13. 5. 16	2棟
	4	有形	藤寄家住宅 主屋・洋館・文庫蔵・ 味噌蔵・表門・米蔵・馬小屋	大佐倉	平17. 7. 1	7棟
	5	有形	蔵家住宅 長屋門	先崎	平17. 7. 1	1棟
	6	有形	斎藤家住宅 主屋及び蔵	太田	平21. 2. 23	2棟
文無国 化形選 財民択 俗	1	無民	上勝田の盆綱(東関東の盆綱)	上勝田	平27. 3. 2	

5 市民文化資産一覧

(令和2年5月1日現在)

番号	種別	名称	所在地	選定年月日	員数 (面積)
1	生活文化資産	表町の御神酒所	表町	平17. 9. 20	1台
2	生活文化資産	城麻賀多神社の神輿の巡幸 及び 奉納相撲と旧相撲地跡地	六崎	平17. 9. 20	行事及び 跡地一式
3	生活文化資産	時崎城跡	六崎	平17. 9. 20	12, 557㎡
4	生活文化資産	下総まわらし宿百観音	馬渡	平17. 9. 20	一括
5	生活文化資産	千蔵寺の千躰仏	馬渡	平17. 9. 20	一括
6	生活文化資産	下総まわらし宿善養院境内と 阿弥陀堂周辺	馬渡	平21. 6. 5	2か所
7	生活文化資産	先崎鷺神社の神輿及び神輿渡御	先崎	平21. 6. 5	1基及び 行事一式
8	自然資産	小竹城跡と小竹五郎の墓 及び その周辺の里山風景	小竹	平23. 3. 1	1件及び1基
9	生活文化資産	時崎の弁天さまの池	六崎	平23. 10. 17	995㎡
10	生活文化資産	上志津の神社と社叢 (八幡神社・天御中主神社)	上志津	平24. 12. 13	2か所
11	芸術文化資産	西志津囃子	西志津	平26. 12. 14	
12	生活文化資産	田町の御神酒所	田町	平28. 3. 7	1台
13	生活文化資産	瑞湖山円応寺 白井八景発祥の地	白井	平29. 6. 1	
14	生活文化資産	並木町の御神酒所	並木町	平29. 9. 27	1台
15	生活文化資産	宮小路町第一の御神酒所	宮小路町	平29. 9. 27	1台
16	生活文化資産	袋町の御神酒所	袋町	平29. 9. 27	1台
17	生活文化資産	野狐台町の御神酒所	野狐台町	平29. 9. 27	1台
18	生活文化資産	鍋木町の御神酒所	鍋木町	平29. 9. 27	1台
19	生活文化資産	栄町の御神酒所	栄町	平29. 9. 27	1台
20	生活文化資産	本町の御神酒所	本町	平29. 9. 27	1台

6 日本遺産

(令和2年5月1日現在)

番号	タイトル	所在地	選定年月日	員数 (面積)
1	北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み	新町、鍋木町、 井野他	平28. 4. 25	

7 「北総四都市江戸紀行」 日本遺産認定について

1 概要

- ・タイトル：北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み
－佐倉・成田・佐原・銚子：百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的町並み群－
- ・申請者：千葉県、佐倉市、成田市、香取市、銚子市
- ・認定年月日：平成28年4月25日

2 「日本遺産」について

- ・「日本遺産」とは、地域の歴史的魅力や特色を通じて、我が国の文化・伝統を語るストーリーを文化庁が認定するものであり、魅力ある有形・無形の文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内外に戦力的に発信することによって、地域の活性化を図ることを目的としています。

3 「北総四都市江戸紀行」について

・北総地域は、百万都市江戸に隣接し、関東平野と漁場の太平洋を背景に、利根川の水運と江戸に続く街道を利用して江戸に東国の物産を供給し、江戸のくらしや経済を支えました。こうした中、江戸の文化を取り入れることにより、城下町佐倉・門前町成田・商家の町佐原・港町銚子という、四つの特色ある都市が発展しました。

現在でもこれら四都市では、江戸庶民も訪れた町並みや風景が残り、東京近郊にありながら江戸情緒を体感することができます。また、これらの都市は成田空港から近くアクセスにも恵まれていることから、世界から一番近い「江戸」として地域の活性化を図っていきます。

4 「北総四都市江戸紀行」の構成文化財（佐倉市）



佐倉城跡



佐倉の武家屋敷群 (旧但馬家住宅)



城下町佐倉の町並み (旧平井家住宅)



佐倉道 (成田街道) 道標



城下町佐倉の祭礼



旧佐倉順天堂



鹿山文庫関係資料



旧堀田家住宅・旧堀田正倫庭園



堀田正俊・正睦・正倫墓

5 構成文化財の追加認定について

- ・平成30年5月24日、文化庁は平成30年度分の日本遺産認定について発表しました。その中で、「北総四都市江戸紀行」の構成文化財の追加も認められることになりました。
- ・新たに追加された佐倉の文化財



土井利勝父母夫人供養塔（佐倉市指定史跡）

土井利勝が父母、夫人の菩提を弔うために造立した3基の供養塔で、弥勒町の松林寺にあります。佐倉城を築き、城下町を整備した土井利勝の足跡がうかがわれる希少な場所です。



加賀清水

ストーリーで語られる佐倉街道（旧成田街道）沿いに湧く清水で、藩主が江戸参府の際に賞味しました。さらに、七代目市川團十郎がこの湧水を詠んだ和歌が佐倉道道標に刻まれるなど、往時の様子がうかがわれます。



古今佐倉真佐子および総州佐倉御城府内之図

（佐倉市指定有形文化財）

江戸中期の佐倉藩主稲葉氏の家臣、渡辺善右衛門によって書かれたものです。彼が佐倉に居住していた頃の佐倉の地理・生活・文化が克明に記録されている文献・絵図です。



武術 立身流（千葉県指定無形文化財）

戦国時代、立身三京により創始された、居合、剣術を中心とした総合武術。堀田家の武術として多くの藩士が学びました。現在も、宗家を中心に多くの門弟たちが技の体得・伝承のための活動を精力的に行っています。



紫裾濃胴丸（千葉県指定有形文化財）

佐倉藩主堀田正愛の着具として仕立てられた甲冑。堀田家の家紋を各所に配置するとともに、中世以来の大鎧を模した意匠が見られ、佐倉藩の「武」を象徴する甲冑となっています。

これらの文化財は、日本遺産のストーリーの実証性をより一層高める重要なものです。他市では、観福寺（香取市）、香取神道流（香取市、成田市）、石上酒造（銚子市）等が追加されました。これらの文化財も一体となって北総四市の歴史・文化の魅力を発信していきます。

北総四都市江戸紀行の構成文化財一覧（佐倉市）

政治・軍事の面で江戸を支えた佐倉			
1	佐倉城跡	市史跡	江戸の東を守る要として慶長16年(1611)より7年かけて、徳川家康の重臣土井利勝が築城した。日本100名城にも選定されている。
2	佐倉の武家屋敷群 ① 旧河原家住宅 ② 旧但馬家住宅 ③ 旧武居家住宅	県有形 市有形 国登録	佐倉城築城にあわせて城の東に連なる台地上に武家屋敷と町屋が配置された。宮小路町字鍋木小路の通りに3棟の武家屋敷が公開されている
江戸の趣きを感じる町並み・文化			
3	城下町佐倉の町並み ① 旧平井家住宅 ② 佐藤家住宅 ③ 山口家住宅 ④ 石渡家住宅 ⑤ 三谷家住宅	国登録 県有形 市登録 市登録 市登録	江戸へ向かう佐倉道(成田街道)は、城下町をほぼ東西にはしり、防衛のためクランク状に屈曲している。その他の道路・地割もほぼ当時の形状を保ち、旧佐倉順天堂をはじめ近世から近代の歴史的建造物が現在も残っている。
4	佐倉道(成田街道)の道標		街道沿いには江戸庶民の成田山信仰を示す道標が多く残る。井野の道標は、七代目市川團十郎が建てたもの。
5	城下町佐倉の祭礼 ① 麻賀多神社神輿 ② 麻賀多神社神輿渡御 ③ 旧佐倉町の祭礼用具 ④ 佐倉囃子	市有形 市無形民俗 市有形 市無形民俗	江戸の祭礼文化を受け継ぐ城下町佐倉の祭礼。祭礼で引き回す山車は江戸型山車。
蘭学の先進地であった佐倉			
6	旧佐倉順天堂 佐倉順天堂医学史資料	県史跡	天保14年(1843)蘭医学者佐藤泰然が江戸から移住し、開設した医塾兼診療所。
7	鹿山文庫関係資料	県有形	藩校「成徳書院(現在の県立佐倉高校)」に所蔵されていた「ハルマ和解」をはじめとする古典籍群。
地域の象徴であった大名家・堀田家			
8	旧堀田家住宅 旧堀田正倫庭園	重文 国名勝	最後の佐倉藩主堀田正倫の邸宅と庭園。明治23年(1890)竣工。
9	堀田正俊・正睦・正倫墓	県史跡	堀田家菩提寺の甚大寺に隣接する墓所。
追加認定(平成30年5月24日)			
10	土井利勝父母夫人供養塔	市史跡	土井利勝が父母、夫人の菩提を弔うために造立した供養塔。
11	加賀清水	—	佐倉藩主であった大久保加賀守忠朝に由来する湧水。
12	古今佐倉真佐子および緋州 佐倉御城府内之図	市有書	江戸中期の佐倉藩主稲葉氏の家臣渡辺善右衛門によって書かれた書物と、その記述に基づいて書かれた絵図。
13	武術立身流	県無形	戦国時代に立身三京によって創設された武術。
14	紫裾濃胴丸	県有形	佐倉藩主堀田正愛の甲冑として仕立てられたもの。

佐倉市教育大綱 (令和2年度～令和5年度)

-わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“佐倉のひとづくり”-

1. はじめに

少子高齢化や人口減少、高度情報化社会の進展など、社会構造が大きく変化する中で、これまで以上に複雑で、予測困難な課題の出現が想定されます。これら課題に的確に対応し、解決していくためには、人々が自らを高め、人生を豊かにするだけでなく、様々な能力を発揮し、地域とのつながりを大切にしながら、積極的に行動していくことが大切です。

社会全体の発展と持続可能な地域社会を実現していくためには、多様で有為な人材を育てることが求められています。変わりゆく社会情勢に対応した新たな価値を創造していく上で、進取の精神を育んできた佐倉の歴史から学ぶことは、極めて大きいものと考えます。

佐倉市は、多くの人材を育てる「まち」を目指し、豊かな心の充実を教育の根幹と捉え、佐倉学を推進し、佐倉で学んだ人々が、佐倉に誇りと愛着を持って一生涯活躍できるよう、教育の更なる充実に取り組んでいくため、ここに佐倉市教育大綱(以下「大綱」といいます。)を定めます。

大綱の実現にあたり、教育行政の政治的中立性、継続性及び安定性を確保した上で、佐倉市が直面する様々な課題に対して、市長と教育委員会が共通認識を持ち、協議、調整及び連携協力を図ることとします。また、教育の推進にあたっては、地域社会が一体となって取り組むこととします。

2. 策定の趣旨及び基本的な考え方

大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の趣旨に基づき、佐倉市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の方向性を定めるものです。

大綱は、第5次佐倉市総合計画及び第3次佐倉教育ビジョンをふまえ、定めることとし、大綱の期間は、「第5次佐倉市総合計画・前期基本計画」と連動させ、令和5年度までとします。

3. 大綱の基本方針

基本方針1 生きる力を育む学校教育を充実させ、人権・平和教育を推進します

進展する社会の中で、子どもたちが力強く生きていくために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育むとともに、子どもたちの発達段階に応じた心の教育を推進し、「ふるさと佐倉」への愛着と誇りを涵養します。

また、人権意識を醸成し、偏見や差別のない社会を創造するとともに、平和の大切さを広め、国際交流や異なった文化を理解するための取り組みを行います。

基本方針2 学校・家庭・地域が連携・協働し、安心できる教育環境を整備します

地域に開かれた学校づくりを推進し、学校・家庭・地域が互いの役割を果たしながら、連携を進めることのできる取り組みを行います。

また、子どもたち一人ひとりのニーズに合った教育を推進し、不登校など課題への対応を充実させ、保護者と緊密な連携を図り、安心して学校に通える環境を整備します。

いじめの防止に向けては、市、教育委員会、学校、家庭、地域が一体となり、「いじめは起こりうるもの」として捉え、「いじめを絶対に許さない、見逃さない」という認識のもと、いじめ根絶に取り組めます。

基本方針3 生涯にわたる学びを支援します

市民の多様な学習ニーズとライフステージに応じた学習機会を提供するとともに、スポーツに親しむ環境を整備し、心と体の健康づくりを推進します。併せて、市民の多様な学びを地域に広げるための仕組みを整えます。

また、ボランティアや地域行事への参加を積極的に推進し、世代間交流を充実させ、市全体で青少年の健全育成に取り組めます。

基本方針4 歴史・文化資産の保全、活用を推進し、芸術・文化を振興します

「好学進取」の精神に富んだ佐倉市には、文化の発展を支える確かな気風があり、日本遺産に認定された歴史的な町並みなど数多くの歴史文化資産が存在します。これらの特色を活かしながら、数多くの歴史文化資産を未来へ継承していくために、地域文化の振興に向けた取り組みを行います。

また、文化的行事の充実を図るとともに、新たな芸術文化活動を創造し、佐倉から芸術文化の重要性を広く発信します。

令和2年 2月
佐倉市長 西田 三十五



佐倉の教育 (令和2年度)

令和2年8月発行
発行 佐倉市教育委員会
編集 佐倉市教育委員会事務局
〒285-8501
千葉県佐倉市海隣寺町97番地
電話 043(484)1111(代表)
<http://www.city.sakura.lg.jp>